

**日光市のまちづくりについての  
アンケート調査**

－ 目 次 －

|     |             |      |
|-----|-------------|------|
| 2   | 調査の概要 ..... | 2.1  |
| 2.1 | 調査の目的.....  | 2.1  |
| 2.2 | 調査概要 .....  | 2.2  |
| 2.3 | 調査票.....    | 2.3  |
| 2.4 | 調査の結果.....  | 2.17 |

---

## 2 調査の概要

### 2.1 調査の目的

本調査は、日光市のまちづくりについて、在住する市民の意向を把握し、日光市都市計画マスタープランの改定及び日光市立地適正化計画の変更に向けた基礎資料とすることを目的に実施した。

---

## 2.2 調査概要

本調査は市内に在住する住民に対し、調査票を郵送配布して行うアンケート調査に加え、広く回答収集を行うため、日光市ホームページ上でのウェブアンケートを併せて実施した。調査概要は次のとおり。

表 2-1 調査概要

| 事項           | 内容  |
|--------------|---|
| 調査方法         | 紙面もしくはWeb アンケート                                       |
| 回答方法         | ・ 郵送回答<br>・ ウェブ回答                                     |
| 調査期間         | 令和 5 年 12 月 29 日～令和 6 年 1 月 12 日                      |
| 対象者          | 満 18 歳以上の市民 2,000 人（無作為抽出）                            |
| 回答数<br>(回収率) | 回答数：649 件（回収率：32.5%）<br>うち、紙面回答：545 人<br>Web 回答：104 人 |

## 2.3 調査票

### (1) 案内

ご協力をお願い

### 日光市のまちづくりについてのアンケート調査



日頃より、本市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。さて、本市では現在、まちづくりの基本的な考え方を示した「都市計画マスタープラン」及び「立地適正化計画」の見直し作業を進めています。

この見直し作業の中で、市民の皆様からご意見をいただき、計画策定に活かたく、無作為にて対象者2,000名を選定し、アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ恐れ入りますが、アンケート趣旨をご理解のうえ、調査にご協力をお願いいたします。

この調査は、無記名で回答していただくので個人が特定されることはありません。また、回答内容は、統計的に処理し、調査以外の目的で使用することはありません。アンケート調査の集計結果は、当市のホームページなどで公表いたします。

令和5年12月

昭一 粉川 昭一

ご記入後の調査票は、令和6年 1月12日(金)までに、  
同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。

### ご記入にあたってのお願い

- この調査はあて名のご本人がご回答ください。(記入は、ご家族の方等の代筆でも構いません)
- 「その他」にあてはまる場合は、その番号を○印で囲んだ上で、お手数ですが、( )内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 質問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、( )の中の注意書きをよくお読みください。
- 本調査は、Web 上でも回答が可能です。Web で回答される場合には、右下の二次元バーコード、もしくは下記 URL からアクセスして回答してください。  
(URL : <https://www.city.nikko.lg.jp/toshikeikaku/gyousei/shisei/tosikeikaku/index.html>)
- Web で回答される場合、アンケート調査票 P1 の右上に記載している★回答者コードを入力してください。
- 回答者コードは重複回答を避けるために設定しているものであり、回答者を特定するものではありません。
- なお、Web で回答された方は、用紙の返送による回答は不要です。(アンケート調査票と Web の両方で回答された場合、アンケート調査票の回答を集計対象とします。)



◆ この調査に関するお問い合わせ先 日光市役所 建設部 都市計画課

TEL : 0288-21-5102 (直通) Mail: toshi-keikaku@city.nikko.lg.jp

令和5年12月29日から令和6年1月3日まではお休みです。

## 都市計画マスタープランとは？

市民の皆様が快適で便利な生活をしていくためには、道路・公園・下水道といった身近な公共施設や、工業・商業・住宅等の土地の使い方や建物の建て方の基本的なルールが、都市全体で定まっていることが大切です。

さらに、公共施設などを新しく造り、古くなったものを計画的に改善していくことが大切です。

このように、より良いまちをつかっていくために、必要な多くの事柄を総合的に定めたものが「都市計画マスタープラン」です。

※「日光市都市計画マスタープラン」は、右の二次元バーコード、もしくは下記URLからご覧いただけます。

<https://www.city.nikko.lg.jp/toshikeikaku/gyousei/shisei/tosikeikaku/index.html>



## 立地適正化計画とは？

急激に人口減少と少子高齢化が進む中、誰もが安心して快適な生活環境を実現できる持続可能なまちづくりのために、生活に必要な施設（医療・福祉・商業）や公共交通等を誘導する場所やその誘導方法を位置付けるもので、都市計画マスタープランの一部と見なされる計画です。

本市では、「都市計画マスタープラン」の改定とあわせて、この計画の評価・変更に取り組んでいます。

※「日光市立地適正化計画」は、右の二次元バーコード、もしくは下記URLからご覧いただけます。

<https://www.city.nikko.lg.jp/toshikeikaku/rittitekiseikakeikaku.html>



## どうやっていくのか？

まちづくりは行政が進めるだけでなく、市民や事業者などまちを構成するあらゆる人が主体的にかかわることが重要です。

本市では、都市全体を十分に調査、検証を行いながら、市民アンケートを実施するとともに、様々な団体や学識経験者で組織する策定委員会のご意見を聞きながら、望ましい都市の将来像や地域ごとのまちづくりについて考えていきます。

### 《検討のスケジュール（予定）》

| 令和5年度  | 令和6年度   | 令和7年度  | 令和8年4月  |
|--|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>アンケート調査</li><li>現状分析</li><li>課題の整理</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>現行計画の評価・検証</li><li>防災指針の検討</li><li>全体構想（案）の作成</li><li>地域別構想（案）の作成</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>素案の検討</li><li>説明会、パブリックコメント等</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>都市計画マスタープラン改定</li><li>立地適正化計画変更</li></ul> |

(2) 郵送配布したアンケート調査票

★回答者コード

■アンケート調査票

1. あなたご自身についてお伺いします。

問1 あなたの年齢をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| ① 20歳未満  | ② 20～29歳 | ③ 30～39歳 | ④ 40～49歳 |
| ⑤ 50～59歳 | ⑥ 60～69歳 | ⑦ 70～79歳 | ⑧ 80歳以上  |

問2 あなたのお住まい(地域または地区)をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- |         |        |        |        |
|---------|--------|--------|--------|
| ① 今市地区  | ② 落合地区 | ③ 豊岡地区 | ④ 大沢地区 |
| ⑤ 塩野室地区 | ⑥ 日光地域 | ⑦ 藤原地域 | ⑧ 足尾地域 |
| ⑨ 栗山地域  |        |        |        |

問3 本市での居住年数をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| ① 2年未満        | ② 2年以上～5年未満   | ③ 5年以上～10年未満 |
| ④ 10年以上～20年未満 | ⑤ 20年以上～30年未満 | ⑥ 30年以上      |

問4 あなたの同居家族の構成をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- |                 |          |               |
|-----------------|----------|---------------|
| ① 単身            | ② 夫婦のみ   | ③ 2世代(親と子の世帯) |
| ④ 3世代(親と子と孫の世帯) | ⑤ その他( ) |               |

問5 あなたのお住まいについてお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- |       |        |          |
|-------|--------|----------|
| ① 持ち家 | ② 賃貸住宅 | ③ その他( ) |
|-------|--------|----------|

問6 あなたのお住まいの環境は次のどれに当てはまるかをお選びください。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- |                 |          |       |
|-----------------|----------|-------|
| ① 駅周辺やバス停のある市街地 | ② 郊外の住宅  | ③ 農村部 |
| ④ 山間部           | ⑤ その他( ) |       |

**2. お住まいの地域に関する現状の満足度・将来の重要度についてお伺いします。**

**問7** お住まいの地域に関する次の項目について、どのように思いますか。  
 (項目ごとに、現状の満足度と将来の重要度についてそれぞれ1つ選んで○をお付けください。)

| 項目 | 評価                  | 現状の満足度 |      |           |      |    | 将来の重要度 |      |           |           |        |
|----|---------------------|--------|------|-----------|------|----|--------|------|-----------|-----------|--------|
|    |                     | 満足     | やや満足 | どちらとも言えない | やや不満 | 不満 | 重要     | やや重要 | どちらとも言えない | あまり重要ではない | 重要ではない |
| 例  | お住まいの地域の住みやすさ       | 1      | ②    | 3         | 4    | 5  | 1      | ②    | 3         | 4         | 5      |
| 1  | お住まいの地域の住みやすさ       | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 2  | お住まいに最も近い商業地の魅力     | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 3  | 工業地の環境、企業立地状況       | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 4  | 主要な道路の整備・維持管理       | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 5  | 生活に身近な道路の整備・維持管理    | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 6  | 鉄道やバス等の公共交通の利便性     | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 7  | 近隣河川等の自然環境や景観       | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 8  | 生活に身近な公園・緑地の整備・維持管理 | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 9  | 男体山や女峰山等の山並みの景観     | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 10 | ごみ処理・汚水処理施設の整備・維持管理 | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |

**問8** お住まいの地域における総合的な暮らしやすさについてどのように思いますか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

|        |        |             |
|--------|--------|-------------|
| ① 満足   | ② やや満足 | ③ どちらとも言えない |
| ④ やや不満 | ⑤ 不満   |             |

---

### 3. 日光市全体のまちづくりについてお伺いします。

**問9** あなたがお住まいの地域は、日光市全体の発展を考えるなかで、どのような特徴を伸ばし、どのようなまちを目指すべきかお答えください。  
(あてはまる番号を3つ選んで○をお付けください。)

- ① 森林や河川等の豊かな自然環境を大切にするまち
- ② 健康づくりや子ども・お年寄りを大切にする保健・福祉のまち
- ③ 観光業をはじめ、農林業や工業、商業等がバランスよく発展した活力のあるまち
- ④ 交通事故や災害、犯罪のない安心安全なまち
- ⑤ 史跡や文化財、伝統文化を大切にするまち
- ⑥ 街中に賑わいや活気があふれるまち
- ⑦ 静かで暮らしやすい住環境が確保されたまち
- ⑧ その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問10** 本市のまちづくりに関する次の項目について、どのように思いますか。  
 (項目ごとに、現状の満足度と将来の重要度についてそれぞれ1つ選んで○をお付けください。)

| 項目                       |   | 現状の満足度 |      |           |      |    | 将来の重要度 |      |           |           |        |
|--------------------------|---|--------|------|-----------|------|----|--------|------|-----------|-----------|--------|
|                          |   | 満足     | やや満足 | どちらとも言えない | やや不満 | 不満 | 重要     | やや重要 | どちらとも言えない | あまり重要ではない | 重要ではない |
| 例                        | 日常的な買い物の利便性                               | 1      | ②    | 3         | 4    | 5  | 1      | ②    | 3         | 4         | 5      |
| 住環境(生活環境)に関する満足度と重要度について |   |        |      |           |      |    |        |      |           |           |        |
| 1                        | 日常的な買い物の利便性                               | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 2                        | 保育園等、子育て支援施設の立地・利用環境                      | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 3                        | デイサービス、特別養護老人ホーム等、高齢者等支援施設の立地・利用環境        | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 4                        | 病院や診療所等、医療施設の立地・利用環境                      | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 5                        | 美術館や図書館等、文化施設の立地・利用環境                     | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 6                        | 空き家・空き店舗・空き地の管理                           | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 7                        | 使用されていない旅館・ホテル等の適切な管理                     | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 防災に関する満足度と重要度について        |   |        |      |           |      |    |        |      |           |           |        |
| 8                        | 建築物の耐震化や燃えにくい処理、宅地の高さを高くする等、被害を低減させるまちづくり | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 9                        | 土砂災害の危険性が高い地域における安全対策                     | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 10                       | 避難路・避難場所・避難所(避難施設)等の整備                    | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 11                       | 避難訓練や防災備蓄等、地域が自主的に行う防災・減災対策               | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |
| 12                       | ハザードマップ等、防災に関する情報発信                       | 1      | 2    | 3         | 4    | 5  | 1      | 2    | 3         | 4         | 5      |

**問11** 買い物、通院、余暇活動、その他のお出かけにおいて、最も多く利用する「主な交通手段」をお答えください。また、目的地までの「所要時間」や「施設利用頻度」についてお答えください。  
 (項目ごとに、主な交通手段、所要時間と施設利用頻度についてそれぞれ1つ選んで○をお付けください。全く利用しない施設については、施設利用頻度の「全く利用しない」に○をお付けください。)

|    |                     | 主な交通手段 |    |      |             |              |        |     |    |        | 所要時間 |           |            |       | 施設利用頻度   |            |          |         |         |
|----|---------------------|--------|----|------|-------------|--------------|--------|-----|----|--------|------|-----------|------------|-------|----------|------------|----------|---------|---------|
|    |                     | 鉄道     | バス | タクシー | 自家用車(自分が運転) | 自家用車(家族等が運転) | 原付・バイク | 自転車 | 徒歩 | その他( ) | 5分未満 | 5分以上15分未満 | 15分以上30分未満 | 30分以上 | 1週間に1回以上 | 1ヶ月に2〜3回程度 | 1ヶ月に1回程度 | 1年に数回程度 | 全く利用しない |
| 例  | 食料品・日用品店舗           | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 1  | 食料品・日用品店舗           | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 2  | 飲食店                 | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 3  | 病院・診療所              | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 4  | 図書館・文化会館等           | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 5  | 幼稚園・保育園             | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 6  | 高齢者等支援施設            | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 7  | 市役所・各行政センター・地区センター等 | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 8  | 公園・広場・スポーツ施設等       | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 9  | 銀行・郵便局等             | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |
| 10 | 職場・学校               | 1      | 2  | 3    | 4           | 5            | 6      | 7   | 8  | 9      | 1    | 2         | 3          | 4     | 1        | 2          | 3        | 4       | 5       |

**問12** 公共交通の利便性を高めるための取り組みとして、どのようなことが重要だと思いますか。  
(あてはまる番号を2つ選んで○をお付けください。)

① 鉄道・バスの利便性の向上(路線、運行本数、運行時間の改善)

② バスのルート・停留所の変更、増設

③ 駅・バス停周辺の駐車場・駐輪場の整備

④ 駅・バス停、車両のバリアフリー化

⑤ 自動運転等の新たなモビリティ※の導入を見据えたバス停周辺の整備

⑥ ICT を活用した移動をつなぐサービスである MaaS※等の導入

⑦ その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

※新たなモビリティ:自動運転、超小型モビリティ、オンデマンド交通等の新たな移動手段のこと。

※MaaS(モビリティ・アズ・ア・サービス):複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせ  
て検索・予約・決済を一括で行うサービスのこと。

**問13** 本市には、市営によるバス路線(デマンドバス含む)が15路線あり、本市の支出だけでも年間約2億円(民間路線バス補助金分も含む)となっています。

バス路線の維持について、どうお考えですか。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- ① 市の支出を増やしても、バス路線は維持すべきである
- ② 赤字路線については運賃値上げ等、もっと利用者負担を求めべきである
- ③ 赤字路線については、廃止・縮小もやむを得ない
- ④ わからない
- ⑤ その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問14** 公共交通で対応してほしいのはどのような内容ですか。

(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- ① 通勤移動への対応
- ② 通学移動への対応
- ③ 通院移動への対応
- ④ 買い物移動への対応
- ⑤ その他の移動( \_\_\_\_\_ )

**問15** 本市では、住民が運営主体(利用者負担あり)となりタクシー事業者等へ委託し、商業施設、医療機関等の日常生活に必要な施設への移動手段を確保する、地域内交通の導入を進めています。

このような取り組みを自分の地域に導入する必要があると思いますか。

(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- ① 必要である
- ② 必要ない
- ③ わからない

---

**4. 現在のお住まいや、将来の居留意向についてお伺いします。**

**問 16** 日光市内で住む場所を自由に選べるとした場合、今後のお住まいについてお答えください。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

|                     |   |                      |
|---------------------|---|----------------------|
| ① できれば別の場所に住まいを移したい | } | <b>問20</b> へお進みください。 |
| ② 今後も現在の場所に住み続けたい   |   |                      |
| ③ わからない             |   |                      |

**問 17** 別の場所にお住まいを移す場合、住みたい地域(または地区)をお答えください。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

|         |        |        |        |
|---------|--------|--------|--------|
| ① 今市地区  | ② 落合地区 | ③ 豊岡地区 | ④ 大沢地区 |
| ⑤ 塩野室地区 | ⑥ 日光地域 | ⑦ 藤原地域 | ⑧ 足尾地域 |
| ⑨ 栗山地域  |        |        |        |

**問18** お住まいを移したい理由をお答えください。  
(あてはまる番号を3つ選んで○をお付けください。)

- ① 現在の場所に愛着がない
- ② 緑や自然が少ない
- ③ 公共交通が不便
- ④ 買い物が不便
- ⑤ 通勤や通学が不便
- ⑥ 医療施設や福祉施設の利用が不便
- ⑦ 子育て環境が良くない
- ⑧ 自然災害の危険性が高い
- ⑨ 道路や公園等の都市基盤が整っていない
- ⑩ 娯楽・レクリエーション施設が不足している
- ⑪ 人が少なく活気に欠けると感じる
- ⑫ 観光客が多く不安を感じる
- ⑬ 住宅地の住環境が良くない
- ⑭ 住宅に不満
- ⑮ その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問 19** お住まいを移す場合、不安に思うことがあればお答えください。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- ① 移転先の住宅購入費(リフォームや増改築含む)の確保
- ② 移転先の賃貸住宅の家賃等の確保
- ③ 現在お住まいの住宅・土地の処分
- ④ 移転にともなう費用(引越し費用等)
- ⑤ その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問 20** 本市では、年々空き家が増加しています。空き家を放置すると、倒壊のリスクが高まったり、治安が悪化したりと、周辺への悪影響が大きくなってしまいます。より良いまちづくりのために、本市の空き家をどのように利活用すればよいと思いますか。(あてはまる番号を2つ選んで○をお付けください。)

- ① 地域住民の交流・コミュニティ形成の場として活用する
- ② ミュージアムやギャラリー等、文化・芸術に親しむ場として活用する
- ③ 市外からの転入者や市内からの転居者の住居として活用する
- ④ ワークेशन\*の場として活用する
- ⑤ 事業者や起業希望者のビジネスの場として活用する
- ⑥ 宿泊施設として活用する
- ⑦ その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

\*ワークेशन:Work(仕事)と Vacation(休暇)を組み合わせた造語で、観光地やリゾート地等、普段の職場とは異なる場所で、余暇を楽しみつつ仕事を行うこと。

**問 21** 空き家対策について、どのような取り組みが必要だと思えますか。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

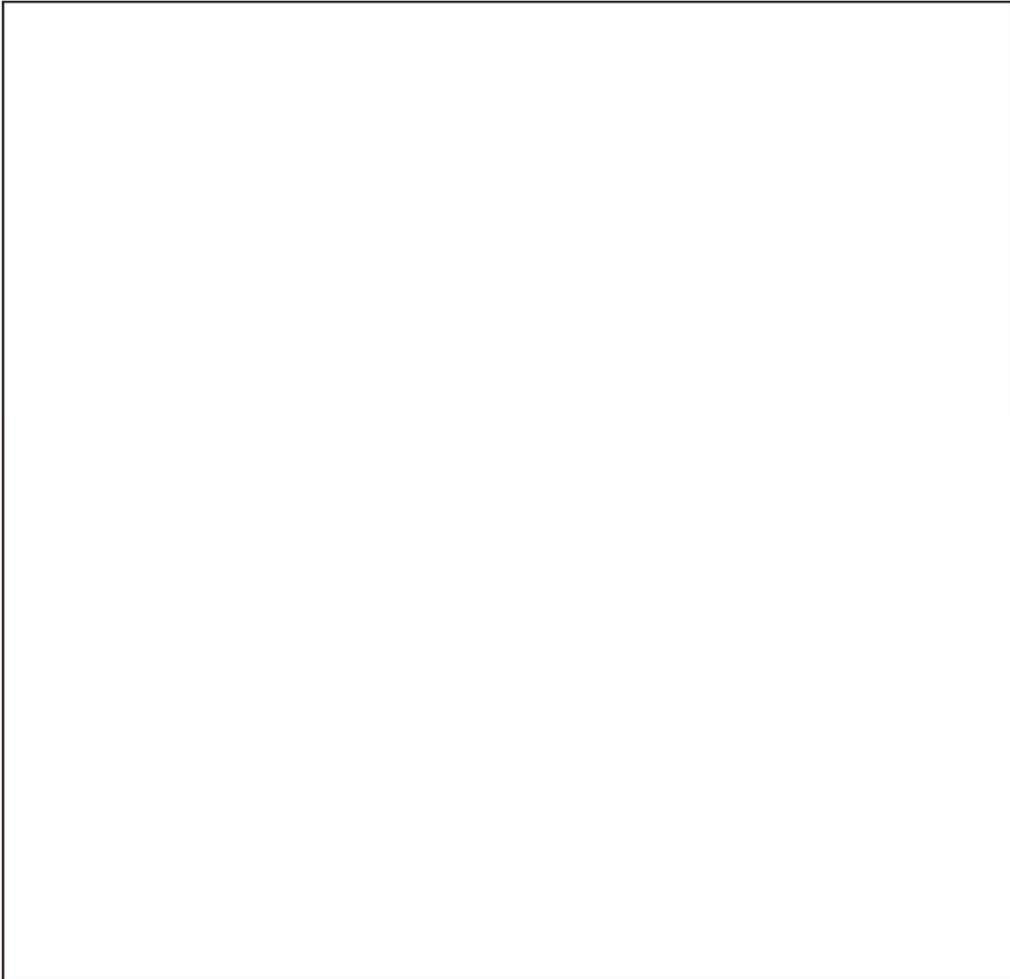
- ① 空き家にしないための周知・啓発
- ② 管理されていない空き家の是正対策
- ③ 流通(空き家の売り出し等)を促進するための補助金や制度の充実
- ④ 空き家を解体するための補助金や制度の充実
- ⑤ 専門家等による相談体制の拡充
- ⑥ その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問 22** 住みやすい地域をつくるための協働のまちづくりについて、あなたが特に重要だと感じるものは何ですか。(あてはまる番号を2つ選んで○をお付けください。)

- ① 行政から市民へのまちづくりに関する情報提供
- ② 市民が積極的に活動しやすい仕組みづくり
- ③ 行政と市民、事業者、NPO 等が連携するまちづくり組織の構築
- ④ 事業者が地域貢献しやすい仕組みづくり
- ⑤ 市民が主体的にまちづくりの検討や提案ができる仕組みづくり
- ⑥ まちづくりを牽引するリーダー的人材の発掘
- ⑦ 市民主体のまちづくりや活動に対する人的・財政的支援
- ⑧ まちづくりに関するイベントや社会実験等の開催・実施
- ⑨ その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

---

**問 23** 本市のまちづくりについて、ご意見やご提案がありましたらご自由にお書きください。



アンケートは以上です。

アンケートの結果は、貴重なご意見として、  
今後の計画策定に反映させていただきます。

ご協力ありがとうございました。

## 2.4 調査の結果

### 1. あなたご自身についてお伺いします

問1 あなたの年齢をお選びください（あてはまる番号1つに○をお付けください）

- ・ 年齢は、「7. 70～79歳」が24.8%で最も多く、次いで「6. 60～69歳」が21.6%となっており、60歳以上が4割を超えています。

| 選択肢       | 件数  | 比率     |
|-----------|-----|--------|
| 1. 20歳未満  | 9   | 1.4%   |
| 2. 20～29歳 | 56  | 8.6%   |
| 3. 30～39歳 | 75  | 11.6%  |
| 4. 40～49歳 | 99  | 15.3%  |
| 5. 50～59歳 | 104 | 16.0%  |
| 6. 60～69歳 | 140 | 21.6%  |
| 7. 70～79歳 | 161 | 24.8%  |
| 8. 80歳以上  | 2   | 0.3%   |
| 無回答       | 3   | 0.5%   |
| 計         | 649 | 100.0% |

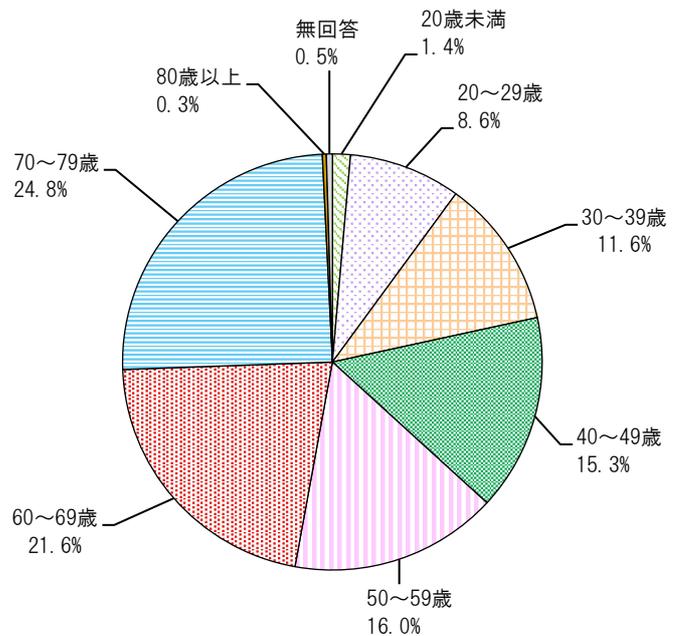


図 2-1 年齢

問2 あなたのお住まい（地域または地区）をお選びください（あてはまる番号1つに○をお付けください）

- ・ 住まい（地域または地区）は、「1.今市地区」が25.9%で最も多く、次いで「6.日光地域」が22.5%、「4.大沢地区」が17.1%となっています。

| 選択肢      | 件数  | 比率     |
|----------|-----|--------|
| 1. 今市地区  | 168 | 25.9%  |
| 2. 落合地区  | 44  | 6.8%   |
| 3. 豊岡地区  | 36  | 5.5%   |
| 4. 大沢地区  | 111 | 17.1%  |
| 5. 塩野室地区 | 17  | 2.6%   |
| 6. 日光地域  | 146 | 22.5%  |
| 7. 藤原地域  | 64  | 9.9%   |
| 8. 足尾地域  | 33  | 5.1%   |
| 9. 栗山地域  | 27  | 4.2%   |
| 無回答      | 3   | 0.5%   |
| 計        | 649 | 100.0% |

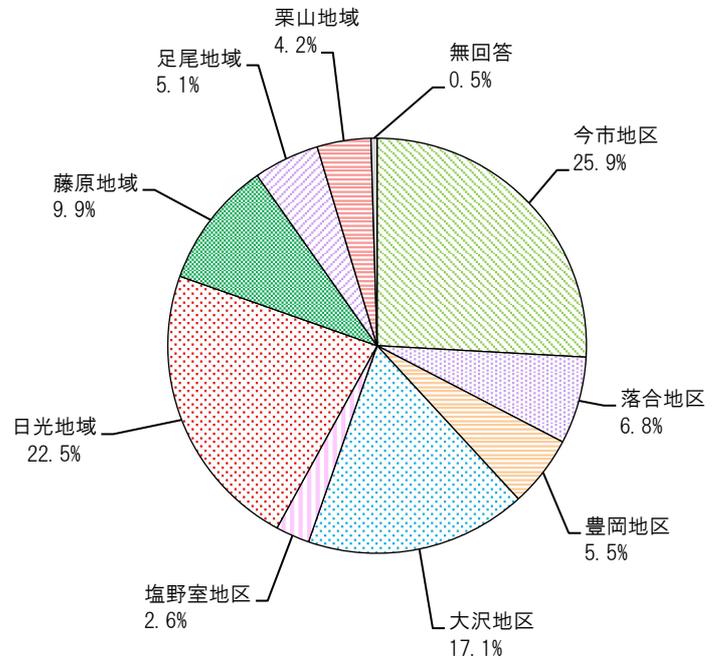


図 2-2 お住まい（地域または地区）

問3 本市での居住年数をお選びください(あてはまる番号1つに○をお付けください)

- 日光市での居住年数は、「6. 30年以上」が58.6%で最も多く、次いで「5. 20年以上～30年未満」が17.6%となっており、20年以上が7割を超えています。

| 選択肢            | 件数  | 比率     |
|----------------|-----|--------|
| 1. 2年未満        | 17  | 2.6%   |
| 2. 2年以上～5年未満   | 24  | 3.7%   |
| 3. 5年以上～10年未満  | 36  | 5.5%   |
| 4. 10年以上～20年未満 | 76  | 11.7%  |
| 5. 20年以上～30年未満 | 114 | 17.6%  |
| 6. 30年以上       | 380 | 58.6%  |
| 無回答            | 2   | 0.3%   |
| 計              | 649 | 100.0% |

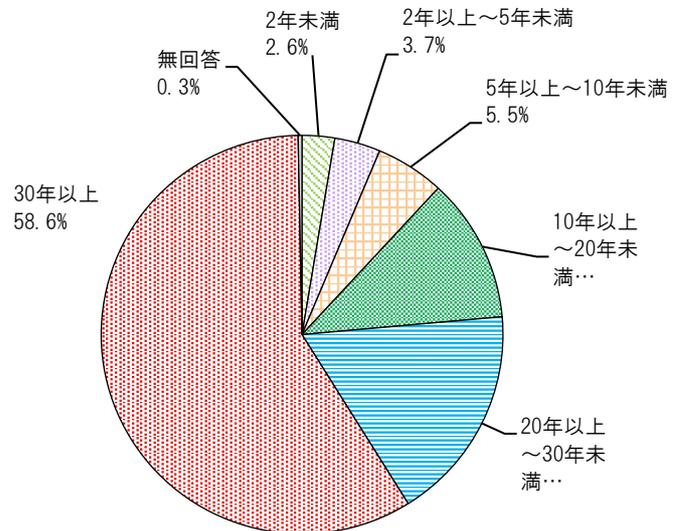


図 2-3 居住年数

問4 あなたの同居家族の構成をお選びください(あてはまる番号1つに○をお付けください)

- 世帯構成は、「3. 2世代(親と子の世帯)」が47.8%で最も多く、約半数を占めています。

| 選択肢              | 件数  | 比率     |
|------------------|-----|--------|
| 1. 単身            | 63  | 9.7%   |
| 2. 夫婦のみ          | 160 | 24.7%  |
| 3. 2世代(親と子の世帯)   | 310 | 47.8%  |
| 4. 3世代(親と子と孫の世帯) | 81  | 12.5%  |
| 5. その他           | 31  | 4.8%   |
| 無回答              | 4   | 0.6%   |
| 計                | 649 | 100.0% |

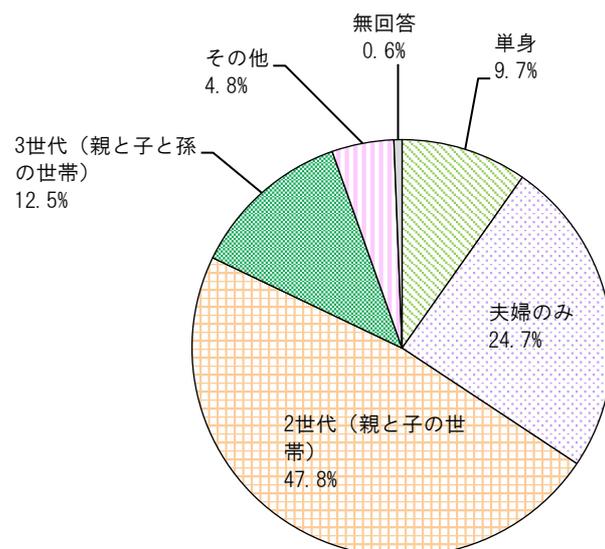


図 2-4 世帯構成

問5 あなたのお住まいについてお選びください（あてはまる番号1つに○をお付けください）

- ・ 住まいの所有形態は、「1.持ち家」が88.1%と最も多く、次いで「2.賃貸住宅」が8.5%となっています。

| 選択肢     | 件数  | 比率     |
|---------|-----|--------|
| 1. 持ち家  | 572 | 88.1%  |
| 2. 賃貸住宅 | 55  | 8.5%   |
| 3. その他  | 19  | 2.9%   |
| 無回答     | 3   | 0.5%   |
| 計       | 649 | 100.0% |

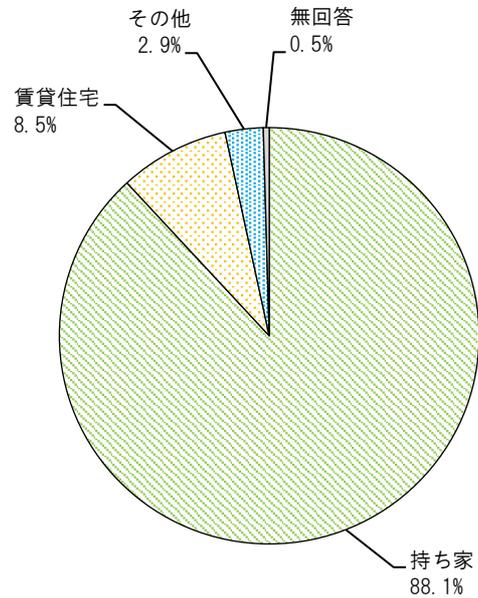


図 2-5 住まいの所有形態

問6 あなたのお住まいの環境は次のどれに当てはまるかをお選びください  
(あてはまる番号1つに○をお付けください)

- ・ 住まいの立地環境は、「1.駅周辺やバス停のある市街地」が39.3%で最も多く、次いで「2.郊外の住宅」が27.9%となっています。

| 選択肢              | 件数  | 比率     |
|------------------|-----|--------|
| 1. 駅周辺やバス停のある市街地 | 255 | 39.3%  |
| 2. 郊外の住宅         | 181 | 27.9%  |
| 3. 農村部           | 90  | 13.9%  |
| 4. 山間部           | 106 | 16.3%  |
| 5. その他           | 9   | 1.4%   |
| 無回答              | 8   | 1.2%   |
| 計                | 649 | 100.0% |

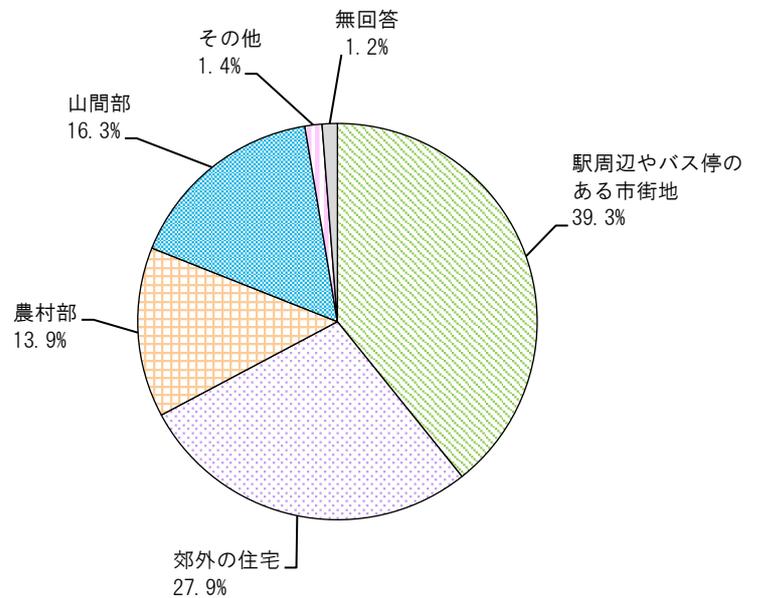


図 2-6 住まいの立地環境

2. お住まいの地域または地区に関する現状の満足度・将来の重要度についてお伺いします

問7 お住まいの地域または地区に関する次の項目について、どのように思いますか  
 (項目ごとに、現状の満足度と将来の重要度についてそれぞれ1つ選んで○をお付けください)

- ・ 満足度については、「9. 男体山や女峰山等の山並みの景観」が平均値 4.10 ポイントで最も高く、次いで「7. 近隣河川等の自然環境や景観」が平均値 3.62 ポイントとなっています。
- ・ 逆に、「6. 鉄道やバス等の公共交通の利便性」が平均値 2.53 ポイントで最も低く、次いで「3. 工業地の環境、企業立地状況」が平均値 2.70 ポイントとなっています。

表 2-2 お住まいの地域または地区に関する現状の満足度

満足度

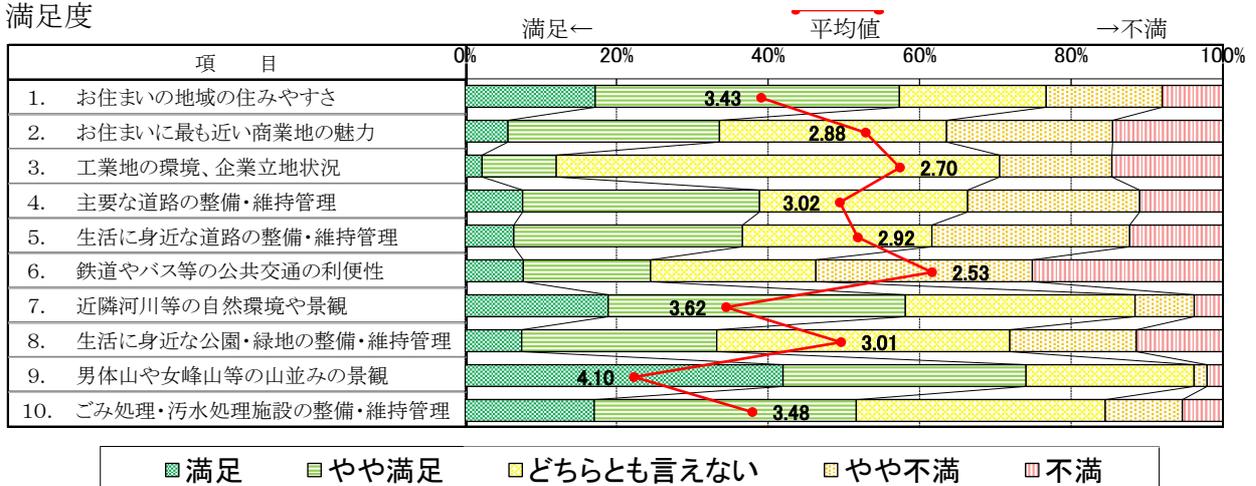
(件数)

| 項目                      | 満足  | やや満足 | どちらとも言えない | やや不満 | 不満  | 無回答 | 計   | 平均値  | 偏差値   |
|-------------------------|-----|------|-----------|------|-----|-----|-----|------|-------|
| 1. お住まいの地域の住みやすさ        | 110 | 257  | 124       | 98   | 51  | 9   | 649 | 3.43 | 55.79 |
| 2. お住まいに最も近い商業地の魅力      | 36  | 177  | 190       | 139  | 92  | 15  | 649 | 2.88 | 43.65 |
| 3. 工業地の環境、企業立地状況        | 14  | 61   | 364       | 92   | 91  | 27  | 649 | 2.70 | 39.65 |
| 4. 主要な道路の整備・維持管理        | 48  | 197  | 173       | 143  | 69  | 19  | 649 | 3.02 | 46.65 |
| 5. 生活に身近な道路の整備・維持管理     | 41  | 192  | 159       | 166  | 78  | 12  | 648 | 2.92 | 44.56 |
| 6. 鉄道やバス等の公共交通の利便性      | 49  | 107  | 139       | 182  | 160 | 11  | 648 | 2.53 | 35.92 |
| 7. 近隣河川等の自然環境や景観        | 121 | 251  | 194       | 50   | 24  | 9   | 649 | 3.62 | 59.87 |
| 8. 生活に身近な公園・緑地の整備・維持管理  | 48  | 165  | 248       | 107  | 73  | 8   | 649 | 3.01 | 46.50 |
| 9. 男体山や女峰山等の山並みの景観      | 267 | 204  | 141       | 11   | 13  | 13  | 649 | 4.10 | 70.59 |
| 10. ごみ処理・污水处理施設の整備・維持管理 | 109 | 221  | 210       | 65   | 34  | 9   | 648 | 3.48 | 56.81 |

※平均値(不満・1、やや不満・2、どちらとも言えない・3、やや満足・4、満足・5)無回答は除く。  
 複数回答は集計除外とした。

|      |      |
|------|------|
| 平均点  | 3.17 |
| 標準偏差 | 0.45 |

満足度



※平均値(不満・1、やや不満・2、どちらとも言えない・3、やや満足・4、満足・5)無回答は除く。

※折れ線は平均値。

図 2-7 お住まいの地域または地区に関する現状の満足度

- 重要度については、「10. ごみ処理・汚水処理施設の整備・維持管理」が平均値 4.19 ポイントで最も高く、次いで「6. 鉄道やバス等の公共交通の利便性」が平均値 4.18 ポイント、「4. 主要な道路の整備・維持管理」が平均値 4.05 ポイントとなっています。

表 2-3 お住まいの地域または地区に関する将来の重要度

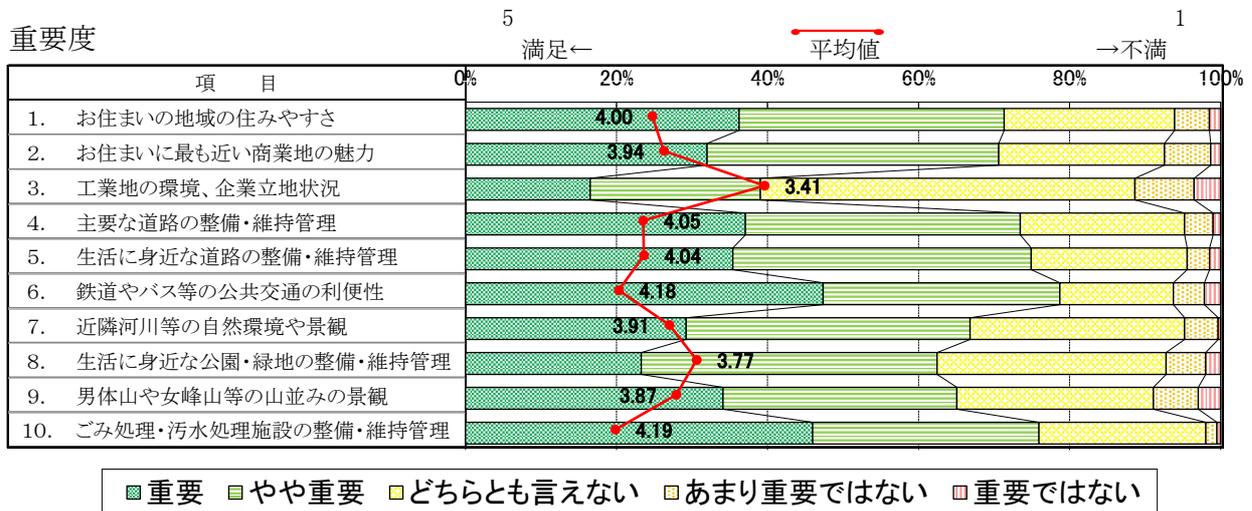
重要度

(件数)

| 項目                      | 重要  | やや重要 | どちらとも言えない | あまり重要ではない | 重要ではない | 無回答 | 計   | 平均値  | 偏差値   |
|-------------------------|-----|------|-----------|-----------|--------|-----|-----|------|-------|
| 1. お住まいの地域の住みやすさ        | 220 | 213  | 137       | 28        | 9      | 42  | 649 | 4.00 | 52.97 |
| 2. お住まいに最も近い商業地の魅力      | 194 | 234  | 133       | 37        | 8      | 43  | 649 | 3.94 | 50.15 |
| 3. 工業地の環境、企業立地状況        | 99  | 135  | 297       | 47        | 21     | 50  | 649 | 3.41 | 25.53 |
| 4. 主要な道路の整備・維持管理        | 225 | 221  | 132       | 23        | 6      | 42  | 649 | 4.05 | 55.19 |
| 5. 生活に身近な道路の整備・維持管理     | 216 | 241  | 126       | 18        | 9      | 39  | 649 | 4.04 | 55.02 |
| 6. 鉄道やバス等の公共交通の利便性      | 287 | 190  | 91        | 25        | 13     | 42  | 648 | 4.18 | 61.15 |
| 7. 近隣河川等の自然環境や景観        | 178 | 229  | 173       | 27        | 2      | 39  | 648 | 3.91 | 48.79 |
| 8. 生活に身近な公園・緑地の整備・維持管理  | 142 | 239  | 185       | 32        | 12     | 39  | 649 | 3.77 | 42.12 |
| 9. 男体山や女峰山等の山並みの景観      | 207 | 188  | 158       | 36        | 18     | 42  | 649 | 3.87 | 47.10 |
| 10. ごみ処理・汚水処理施設の整備・維持管理 | 281 | 183  | 135       | 9         | 3      | 38  | 649 | 4.19 | 61.99 |
|                         |     |      |           |           |        |     |     | 平均点  | 3.94  |
|                         |     |      |           |           |        |     |     | 標準偏差 | 0.22  |

※平均値(重要ではない・1、あまり重要ではない・2、どちらとも言えない・3、やや重要・4、重要・5)無回答は除く。  
複数回答は集計除外とした。

重要度



※平均値(不満・1、やや不満・2、どちらとも言えない・3、やや満足・4、満足・5)無回答は除く。

※折れ線は平均値。

図 2-8 お住まいの地域または地区に関する将来の重要度

- ・ aゾーン（満足度が低く、重要度が高い）の項目としては、「5.鉄道やバス等の公共交通の利便性」や「6.生活に身近な道路の整備・維持管理」、「4.主要な道路の整備・維持管理」などです。

**満足度と重要度の分析**

**【偏差値】**

満足度と重要度を点数化して偏差値を算定し、縦軸に重要度、横軸に満足度をとってグラフ化した。

aゾーン：満足度が低く、重要度が高い

cゾーン：満足度・重要度がともに低い

bゾーン：満足度・重要度がともに高い

dゾーン：満足度が高く、重要度が低い

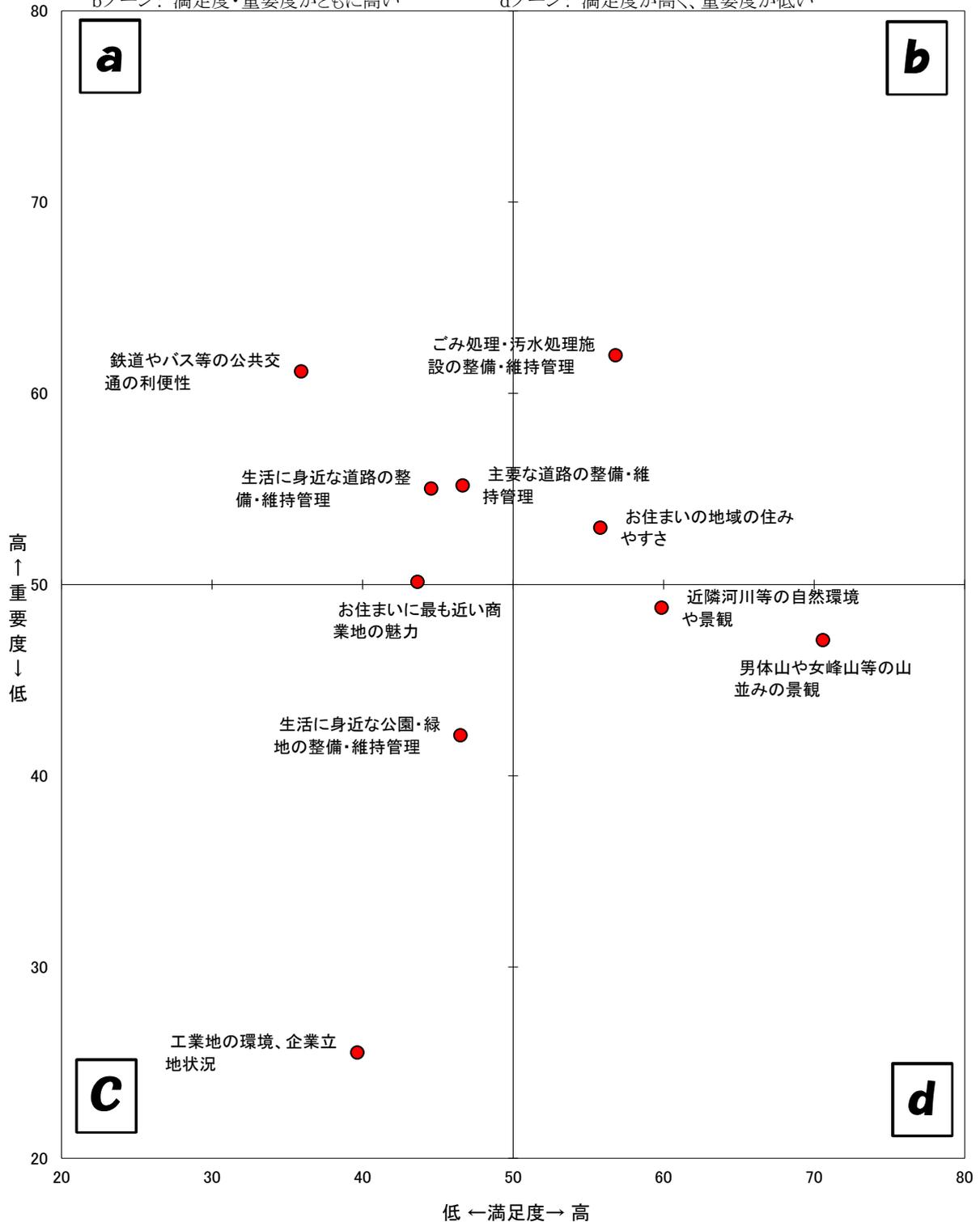


図 2-9 満足度と重要度の分析



問8 お住まいの地域または地区における総合的な暮らしやすさについてどのように思っていますか（あてはまる番号1つに○をお付けください）

- 総合的な暮らしやすさについては、「2. やや満足」が41.6%で最も多く、「1. 満足」も合わせると5割を占めています。

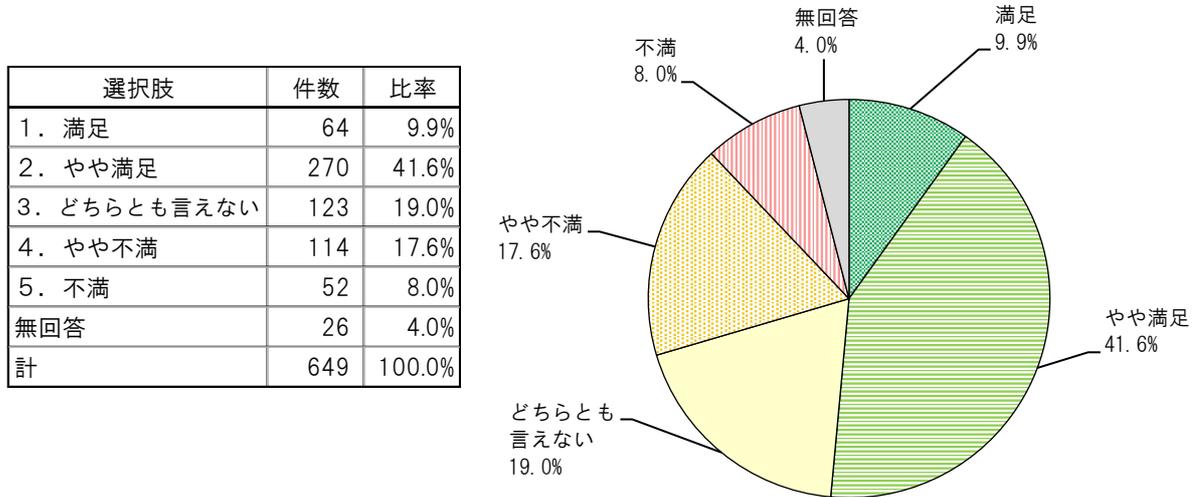


図 2-12 総合的な暮らしやすさ

- 地域または地区別にみると、「満足」、「やや満足」をあわせると、『今市地区』では6割を超えており、他の地区に比べ高くなっています。
- 「不満」、「やや不満」をあわせると、『塩野室地区』、『足尾地域』、『栗山地域』では4割を超えており、他の地区に比べ高くなっています。

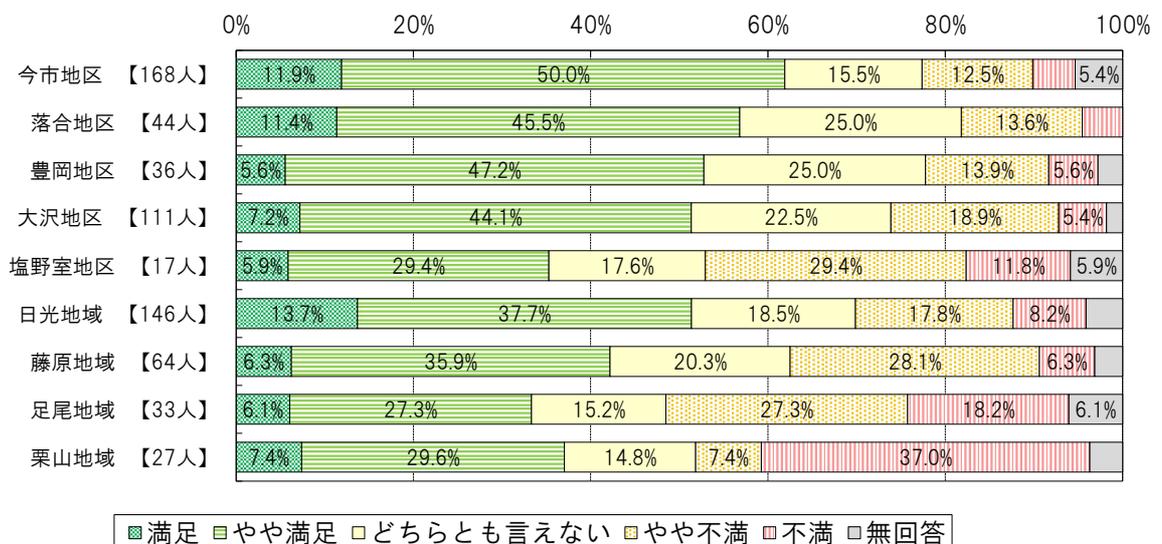
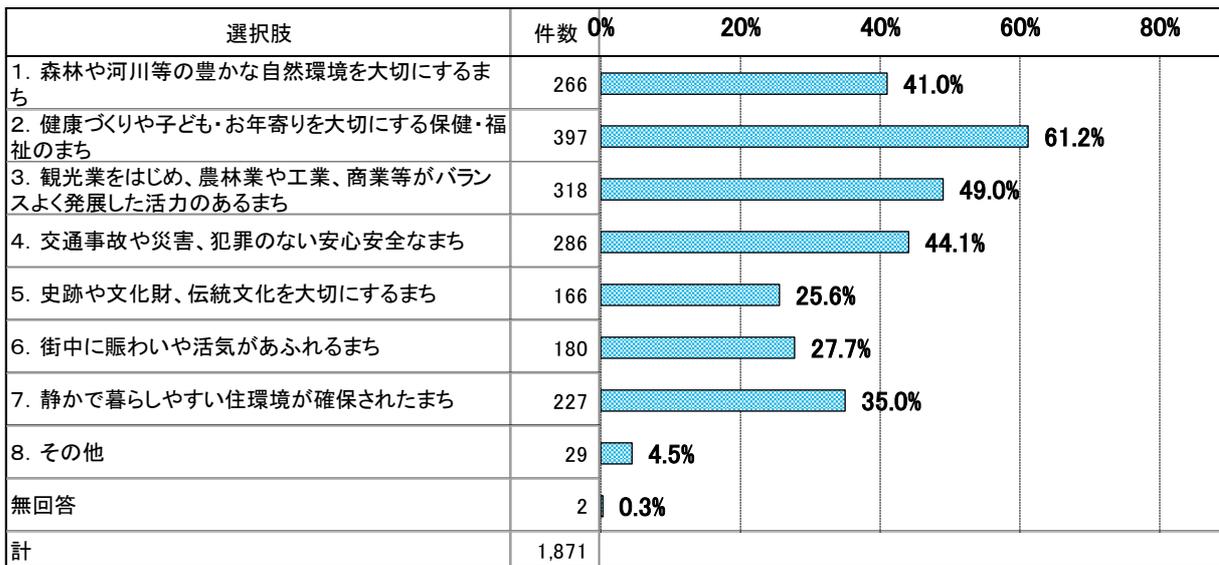


図 2-13 総合的な暮らしやすさ（地域または地区別）

3. 日光市全体のまちづくりについてお伺いします

問9 あなたがお住まいの地域または地区は、日光市全体の発展を考えるなかで、どのような特徴を伸ばし、どのようなまちを目指すべきかお答えください（あてはまる番号を3つ選んで○をお付けください）

- ・ 「2. 健康づくりや子ども・お年寄りを大切にする保健・福祉のまち」が61.2%で最も多く、次いで「3. 観光業をはじめ、農林業や工業、商業等がバランスよく発展した活力のあるまち」が49.0%、「4. 交通事故や災害、犯罪のない安心安全なまち」が44.1%となっています。



集計母数649名

図 2-14 目指すべきまち

4つ以上回答した3名を含む。

- ・ 地域または地区別にみると、『落合地区』では「健康づくりや子ども・お年寄りを大切にする保健・福祉のまち」の割合が他の地区に比べ高くなっています。
- ・ 『塩野室地区』では「観光業をはじめ、農林業や工業、商業等がバランスよく発展した活力のあるまち」の割合が他の地区に比べ高くなっています。
- ・ 『日光地域』では「史跡や文化財、伝統文化を大切にするまち」の割合が他の地区に比べ高くなっています。

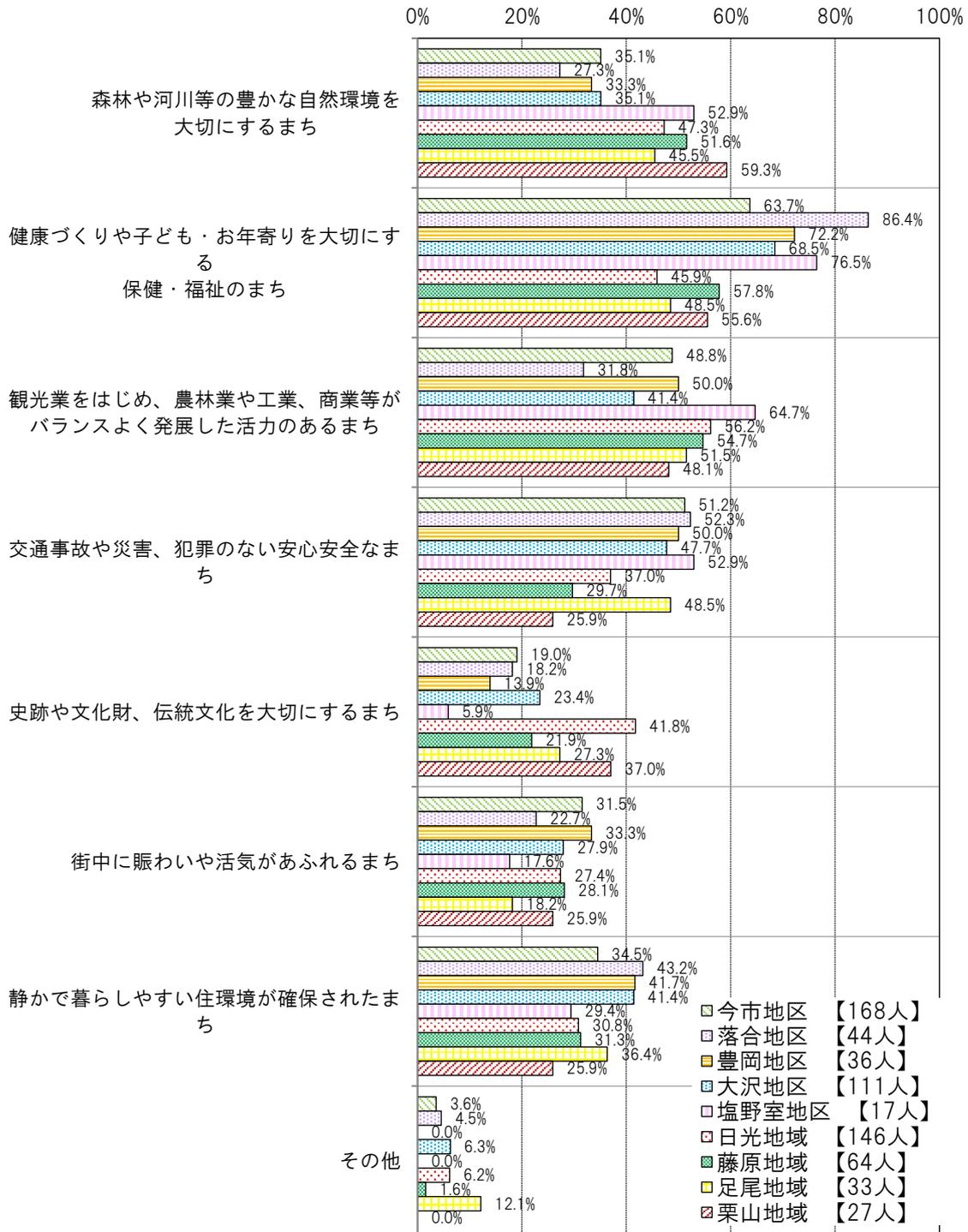


図 2-15 目指すべきまち（地域または地区別）

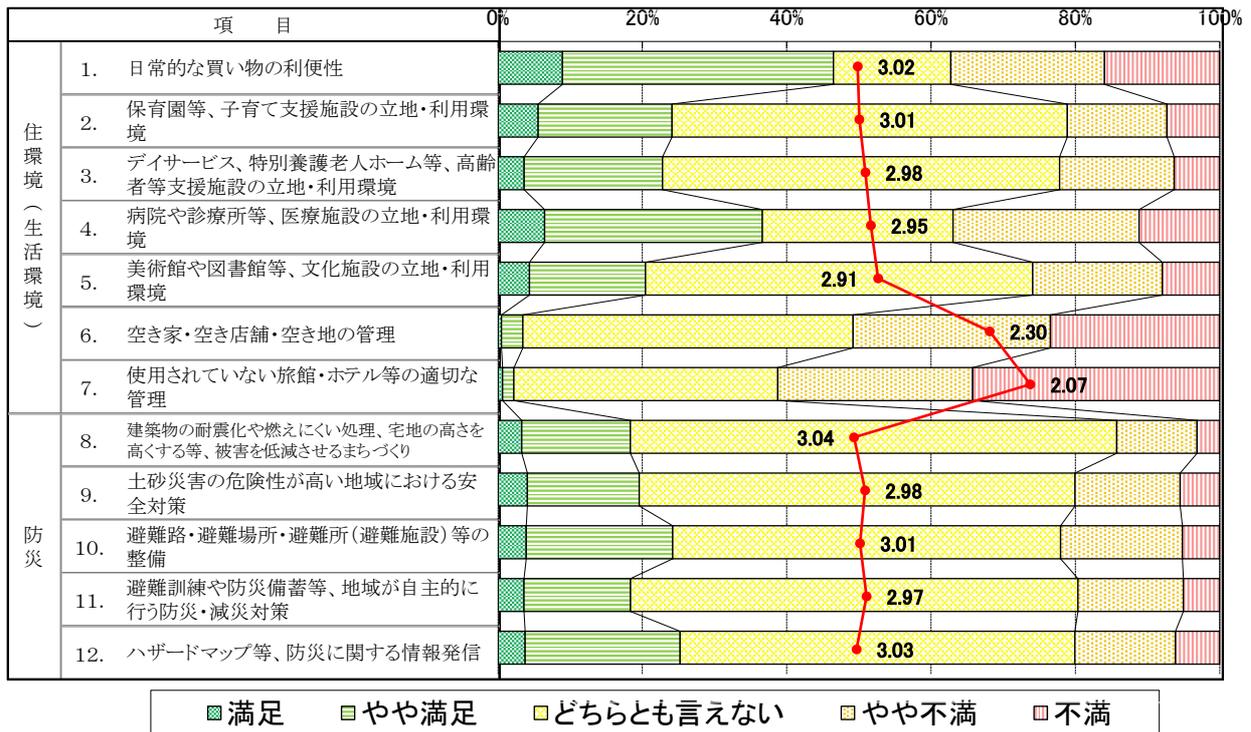
問10 本市のまちづくりに関する次の項目について、どのように思いますか  
 (項目ごとに、現状の満足度と将来の重要度についてそれぞれ1つ選んで○をお付けください)

- ・ 満足度については、「8. 建築物の耐震化や燃えにくい処理、宅地の高さを高くする等、被害を低減させるまちづくり」が平均値 3.04 ポイントで最も高く、次いで「12. ハザードマップ等、防災に関する情報発信」が平均値 3.03 ポイントとなっており、『防災』の満足度が高くなっています。
- ・ 一方、「7. 使用されていない旅館・ホテル等の適切な管理」は平均値 2.07 ポイント、「6. 空き家・空き店舗・空き地の管理」は平均値 2.30 ポイントと、満足度は低くなっています。

表 2-4 まちづくりに関する現状の満足度

| 満足度  |  | (件数) |      |           |      |     |     |     |      |       |
|--|--|------|------|-----------|------|-----|-----|-----|------|-------|
| 項目   |  | 満足   | やや満足 | どちらとも言えない | やや不満 | 不満  | 無回答 | 計   | 平均値  | 偏差値   |
| 住環境<br>(生活環境)  | 1. 日常的な買い物の利便性                               | 57   | 240  | 104       | 136  | 102 | 10  | 649 | 3.02 | 55.41 |
|  | 2. 保育園等、子育て支援施設の立地・利用環境                      | 35   | 117  | 345       | 87   | 46  | 19  | 649 | 3.01 | 55.11 |
|  | 3. デイサービス、特別養護老人ホーム等、高齢者等支援施設の立地・利用環境        | 23   | 122  | 350       | 101  | 40  | 13  | 649 | 2.98 | 54.03 |
|  | 4. 病院や診療所等、医療施設の立地・利用環境                      | 41   | 192  | 168       | 164  | 71  | 13  | 649 | 2.95 | 53.05 |
|  | 5. 美術館や図書館等、文化施設の立地・利用環境                     | 28   | 103  | 344       | 115  | 51  | 8   | 649 | 2.91 | 51.73 |
|  | 6. 空き家・空き店舗・空き地の管理                           | 3    | 19   | 293       | 175  | 150 | 9   | 649 | 2.30 | 31.69 |
|  | 7. 使用されていない旅館・ホテル等の適切な管理                     | 4    | 10   | 233       | 172  | 218 | 12  | 649 | 2.07 | 24.39 |
| 防災   | 8. 建築物の耐震化や燃えにくい処理、宅地の高さを高くする等、被害を低減させるまちづくり | 21   | 96   | 430       | 71   | 20  | 11  | 649 | 3.04 | 56.08 |
|  | 9. 土砂災害の危険性が高い地域における安全対策                     | 26   | 99   | 386       | 93   | 35  | 10  | 649 | 2.98 | 54.08 |
|  | 10. 避難路・避難場所・避難所(避難施設)等の整備                   | 25   | 130  | 344       | 108  | 33  | 9   | 649 | 3.01 | 55.00 |
|  | 11. 避難訓練や防災備蓄等、地域が自主的に行う防災・減災対策              | 23   | 94   | 395       | 93   | 32  | 12  | 649 | 2.97 | 53.82 |
|  | 12. ハザードマップ等、防災に関する情報発信                      | 24   | 137  | 349       | 89   | 39  | 11  | 649 | 3.03 | 55.62 |
| ※平均値(不満・1、やや不満・2、どちらとも言えない・3、やや満足・4、満足・5) 無回答は除く。<br>複数回答は集計除外とした。 |  |      |      |           |      |     |     |     | 平均点  | 2.86  |
|  |  |      |      |           |      |     |     |     | 標準偏差 | 0.31  |

【満足度】



※平均値(不満・1、やや不満・2、どちらとも言えない・3、やや満足・4、満足・5)無回答は除く。

※折れ線は平均値。

図 2-16 まちづくりに関する現状の満足度

- ・ 重要度については、「4. 病院や診療所等、医療施設の立地・利用環境」が平均値 4.42 ポイントで最も高く、次いで「1. 日常的な買い物の利便性」が平均値 4.39 ポイントとなっています。

表 2-5 まちづくりに関する将来の重要度

重要度

(件数)

| 項目   | 重要   | やや重要 | どちらとも言えない | あまり重要ではない | 重要ではない | 無回答 | 計   | 平均値  | 偏差値   |
|--|--|------|-----------|-----------|--------|-----|-----|------|-------|
| 住環境（生活環境）  | 1. 日常的な買い物の利便性                               | 326  | 235       | 49        | 9      | 5   | 648 | 4.39 | 63.40 |
|  | 2. 保育園等、子育て支援施設の立地・利用環境                      | 188  | 207       | 200       | 11     | 9   | 649 | 3.90 | 43.85 |
|  | 3. デイサービス、特別養護老人ホーム等、高齢者等支援施設の立地・利用環境        | 256  | 200       | 151       | 6      | 8   | 649 | 4.11 | 52.24 |
|  | 4. 病院や診療所等、医療施設の立地・利用環境                      | 354  | 184       | 74        | 5      | 4   | 649 | 4.42 | 64.37 |
|  | 5. 美術館や図書館等、文化施設の立地・利用環境                     | 83   | 181       | 300       | 45     | 14  | 649 | 3.44 | 25.46 |
|  | 6. 空き家・空き店舗・空き地の管理                           | 203  | 206       | 189       | 15     | 10  | 649 | 3.93 | 44.86 |
|  | 7. 使用されていない旅館・ホテル等の適切な管理                     | 230  | 182       | 174       | 20     | 16  | 649 | 3.95 | 45.75 |
| 防災   | 8. 建築物の耐震化や燃えにくい処理、宅地の高さを高くする等、被害を低減させるまちづくり | 192  | 198       | 210       | 12     | 6   | 649 | 3.90 | 43.93 |
|  | 9. 土砂災害の危険性が高い地域における安全対策                     | 257  | 212       | 146       | 3      | 2   | 649 | 4.16 | 54.17 |
|  | 10. 避難路・避難場所・避難所（避難施設）等の整備                   | 284  | 202       | 123       | 9      | 2   | 649 | 4.22 | 56.62 |
|  | 11. 避難訓練や防災備蓄等、地域が自主的に行う防災・減災対策              | 232  | 209       | 161       | 11     | 4   | 649 | 4.06 | 50.20 |
|  | 12. ハザードマップ等、防災に関する情報発信                      | 276  | 202       | 128       | 8      | 6   | 649 | 4.18 | 55.14 |
| ※平均値（重要ではない・・・1、あまり重要ではない・・・2、どちらとも言えない・・・3、やや重要・・・4、重要・・・5）無回答は除く。<br>複数回答は集計除外とした。 |  |      |           |           |        |     |     | 平均点  | 4.06  |
|  |  |      |           |           |        |     |     | 標準偏差 | 0.25  |

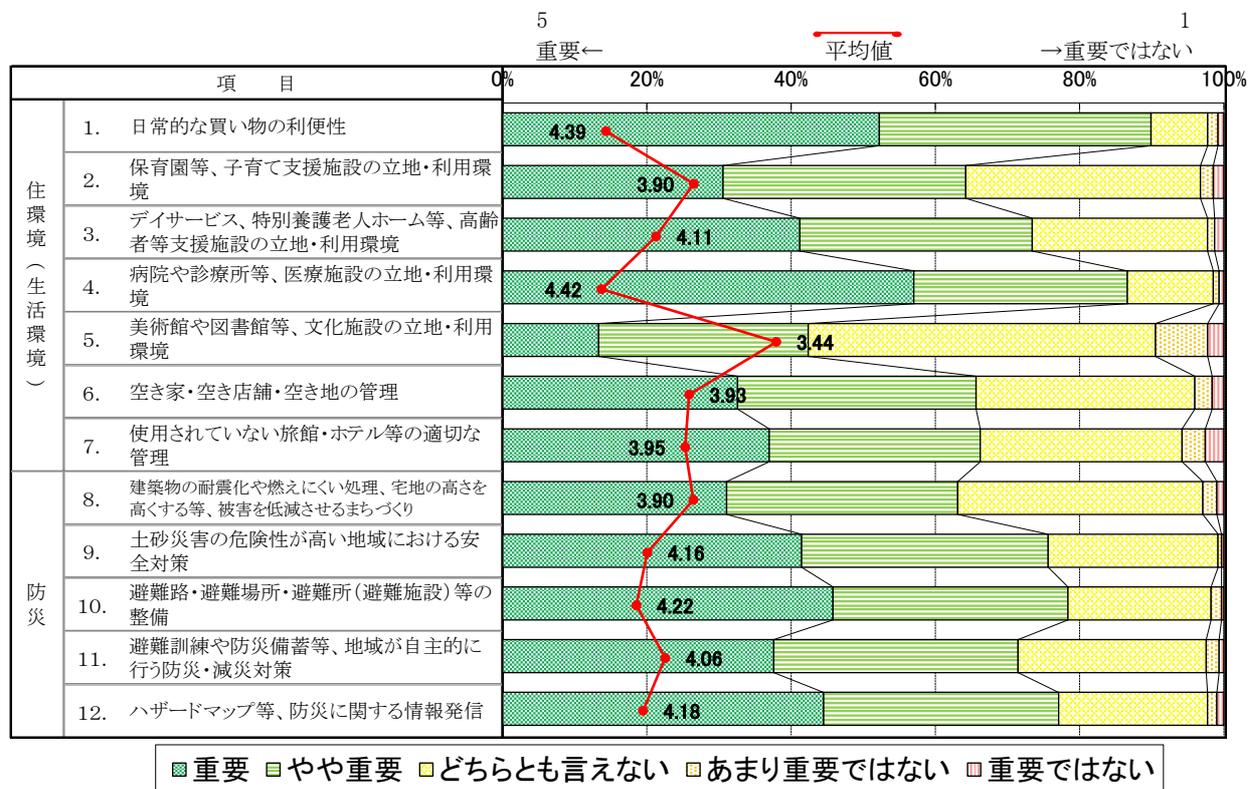


図 2-17 まちづくりに関する将来の重要度

- ・ a ゾーン（満足度が低く、重要度が高い）に当てはまる項目はありませんでしたが、特に満足度の低い項目は「使用されていない旅館・ホテル等の適切な管理」と「空き家・空き店舗・空き地の管理」となっており、特に重要度の高い項目は「病院や診療所等、医療施設の立地・利用環境」と「日常的な買い物の利便性」となっています。

**満足度と重要度の分析**

**【偏差値】**

満足度と重要度を点数化して偏差値を算定し、縦軸に重要度、横軸に満足度をとってグラフ化した。

aゾーン：満足度が低く、重要度が高い

cゾーン：満足度・重要度がともに低い

bゾーン：満足度・重要度がともに高い

dゾーン：満足度が高く、重要度が低い

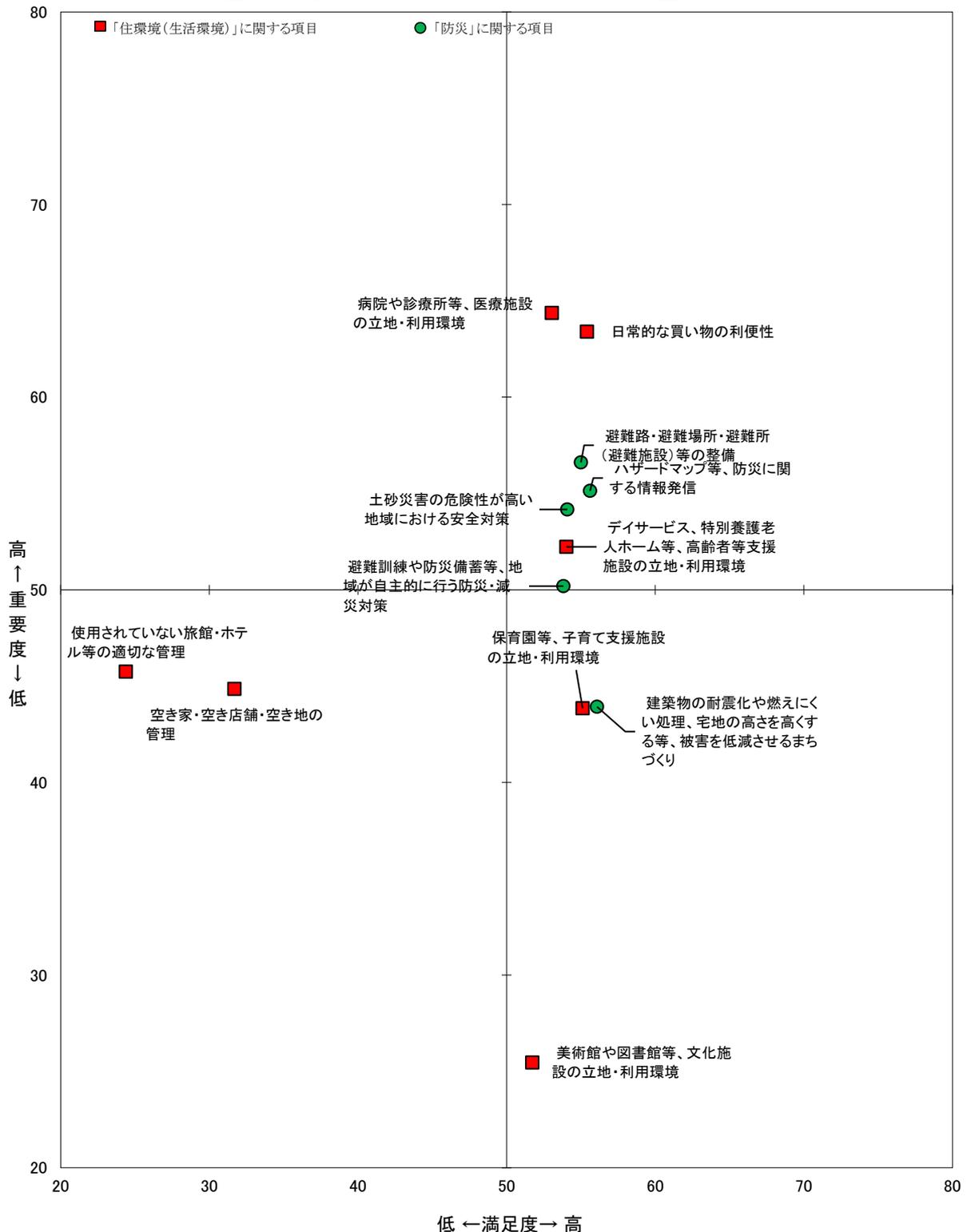
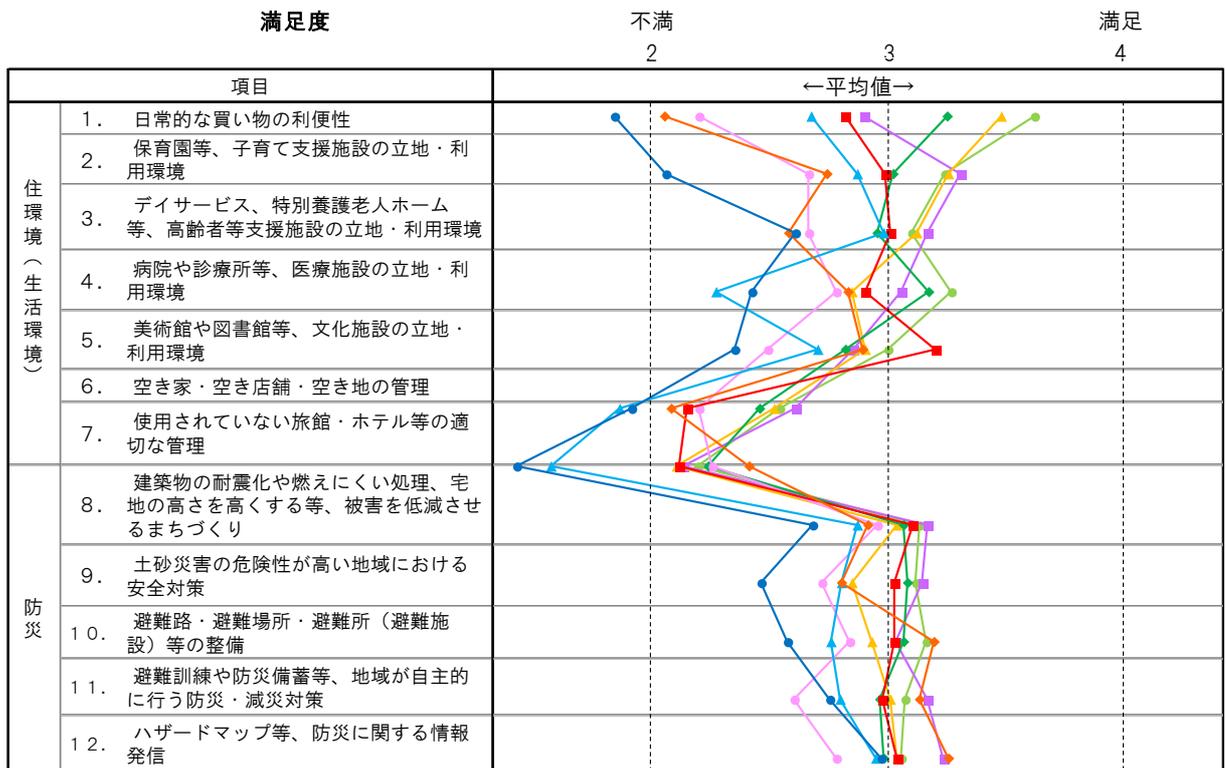


図 2-18 満足度と重要度の分析

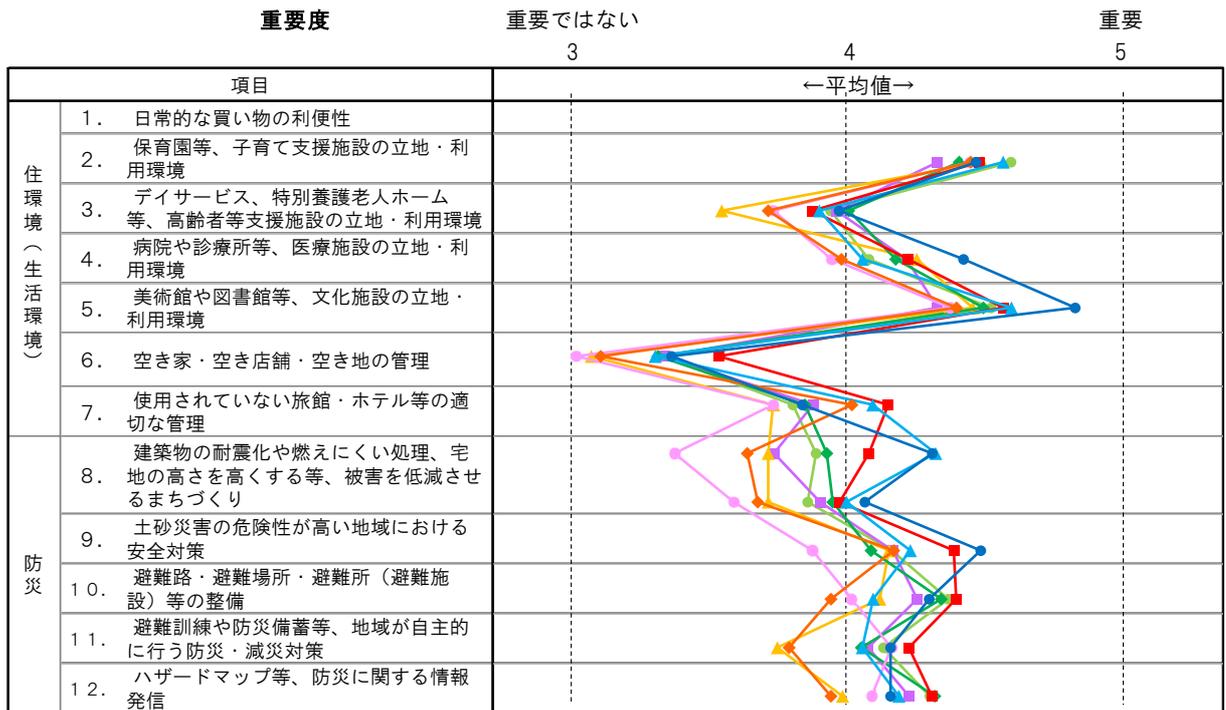
- ・ 満足度については、全ての項目において『栗山地域』は他地区より低めの傾向を示しています。地区により差があるのは「1. 日常的な買い物の利便性」で、満足度の高い『今市地区』と低い『栗山地域』では平均値 1.80 ポイントの差があります。
- ・ 重要度については、「1. 日常的な買い物の利便性」と「4. 病院や診療所等、医療施設の立地・利用環境」の重要度は、全ての地区においても高くなっています。『栗山地域』では「4. 病院や診療所等、医療施設の立地・利用環境」の重要度が、他の地区に比べ高くなっています。



※平均値 (不満・・1、やや不満・・2、どちらとも言えない・・3、やや満足・・4、満足・・5) 無回答は除く。

- 今市地区
- 落合地区
- 豊岡地区
- 大沢地区
- 塩野室地区
- 日光地域
- 藤原地域
- 足尾地域
- 栗山地域

図 2-19 まちづくりに関する現状の満足度 (地域または地区別)



※平均値（重要ではない・・・1、あまり重要ではない・・・2、どちらとも言えない・・・3、やや重要・・・4、重要・・・5）無回答は除く。

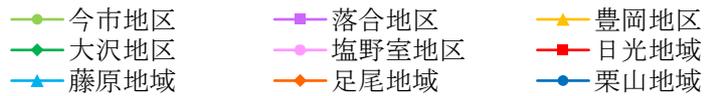


図 2-20 まちづくりに関する満足度（地域または地区別）

問1 1 買い物、通院、余暇活動、その他のお出かけにおいて、最も多く利用する「主な交通手段」をお答えください。また、目的地までの「所要時間」や「施設利用頻度」についてお答えください（項目ごとに、主な交通手段、所要時間と施設利用頻度についてそれぞれ1つ選んで○をお付けください。全く利用しない施設については、施設利用頻度の「全く利用しない」に○をお付けください）

- 交通手段については、いずれの行動でも「4. 自家用車(自分が運転)」が最も多くなっています。

表 2-6 主な交通手段

| 主な交通手段          | 1.食料品・日用品店舗 |        | 2.飲食店 |        | 3.病院・診療所 |        | 4.図書館・文化会館等 |        | 5.幼稚園・保育園 |        |
|-----------------|-------------|--------|-------|--------|----------|--------|-------------|--------|-----------|--------|
|                 | 件数          | 比率     | 件数    | 比率     | 件数       | 比率     | 件数          | 比率     | 件数        | 比率     |
| 1. 鉄道           | 1           | 0.2%   | 3     | 0.5%   | 4        | 0.6%   | 3           | 0.5%   | 0         | 0.0%   |
| 2. バス           | 2           | 0.3%   | 5     | 0.8%   | 6        | 0.9%   | 4           | 0.6%   | 9         | 1.4%   |
| 3. タクシー         | 3           | 0.5%   | 2     | 0.3%   | 2        | 0.3%   | 2           | 0.3%   | 1         | 0.2%   |
| 4. 自家用車(自分が運転)  | 507         | 78.5%  | 455   | 70.5%  | 512      | 79.4%  | 430         | 66.4%  | 273       | 42.1%  |
| 5. 自家用車(家族等が運転) | 93          | 14.4%  | 138   | 21.4%  | 84       | 13.0%  | 64          | 9.9%   | 55        | 8.5%   |
| 6. 原付・バイク       | 1           | 0.2%   | 1     | 0.2%   | 2        | 0.3%   | 1           | 0.2%   | 0         | 0.0%   |
| 7. 自転車          | 10          | 1.5%   | 5     | 0.8%   | 6        | 0.9%   | 7           | 1.1%   | 4         | 0.6%   |
| 8. 徒歩           | 24          | 3.7%   | 17    | 2.6%   | 19       | 2.9%   | 38          | 5.9%   | 16        | 2.5%   |
| 9. その他          | 2           | 0.3%   | 3     | 0.5%   | 3        | 0.5%   | 14          | 2.2%   | 28        | 4.3%   |
| 無回答             | 3           | 0.5%   | 16    | 2.5%   | 7        | 1.1%   | 85          | 13.1%  | 262       | 40.4%  |
| 計               | 646         | 100.0% | 645   | 100.0% | 645      | 100.0% | 648         | 100.0% | 648       | 100.0% |
| 複数回答による集計除外     | 3           |        | 4     |        | 4        |        | 1           |        | 1         |        |

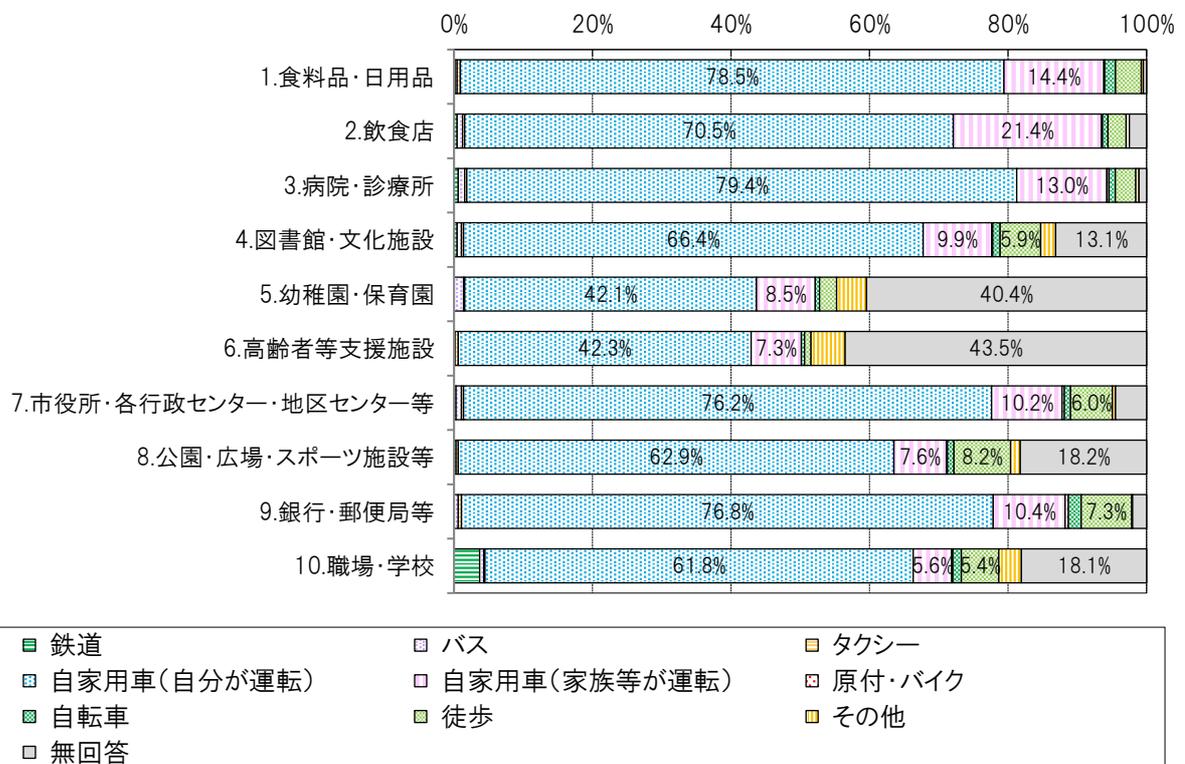


図 2-21 主な交通手段

- ・ すべての地域または地区において、いずれの行動でも「自家用車（自分で運転）」が最も多いです。
- ・ 地域または地区別にみると、『塩野室地区』は、他の地区に比べやや多くなっています。
- ・ 『栗山地域』では、いずれの行動も「自家用車（家族等が運転）」が他の地域または地区に比べやや少なくなっています。

**主な交通手段**

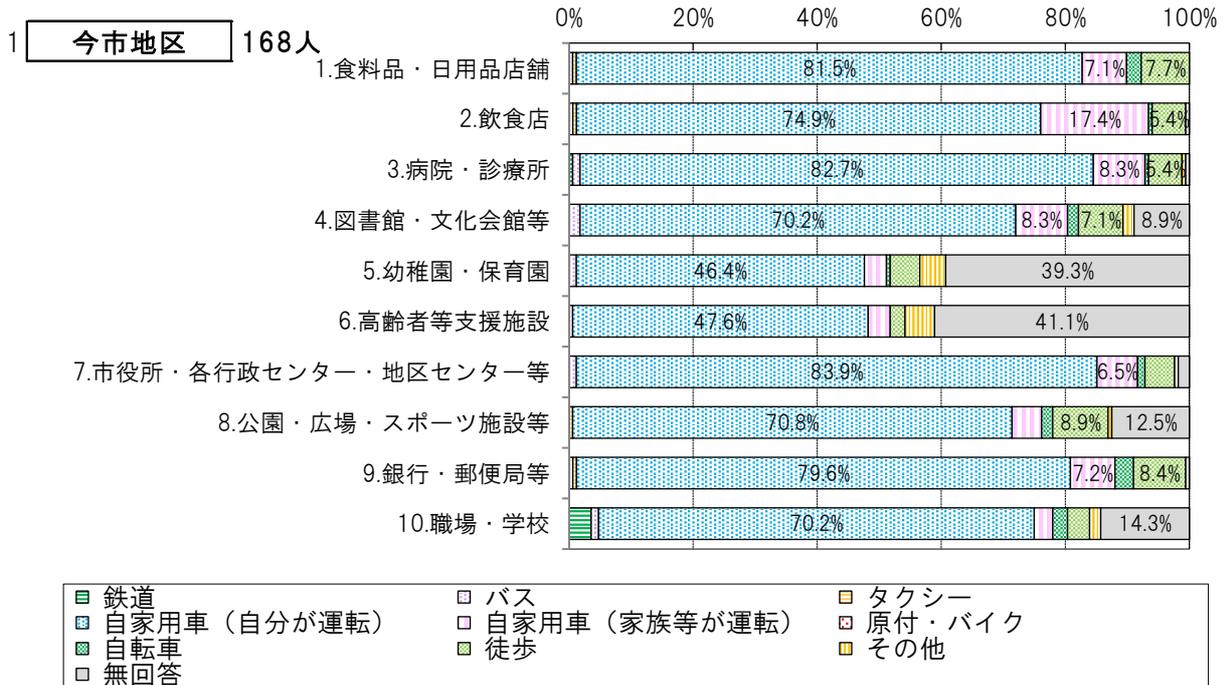


図 2-22 主な交通手段（今市地区）

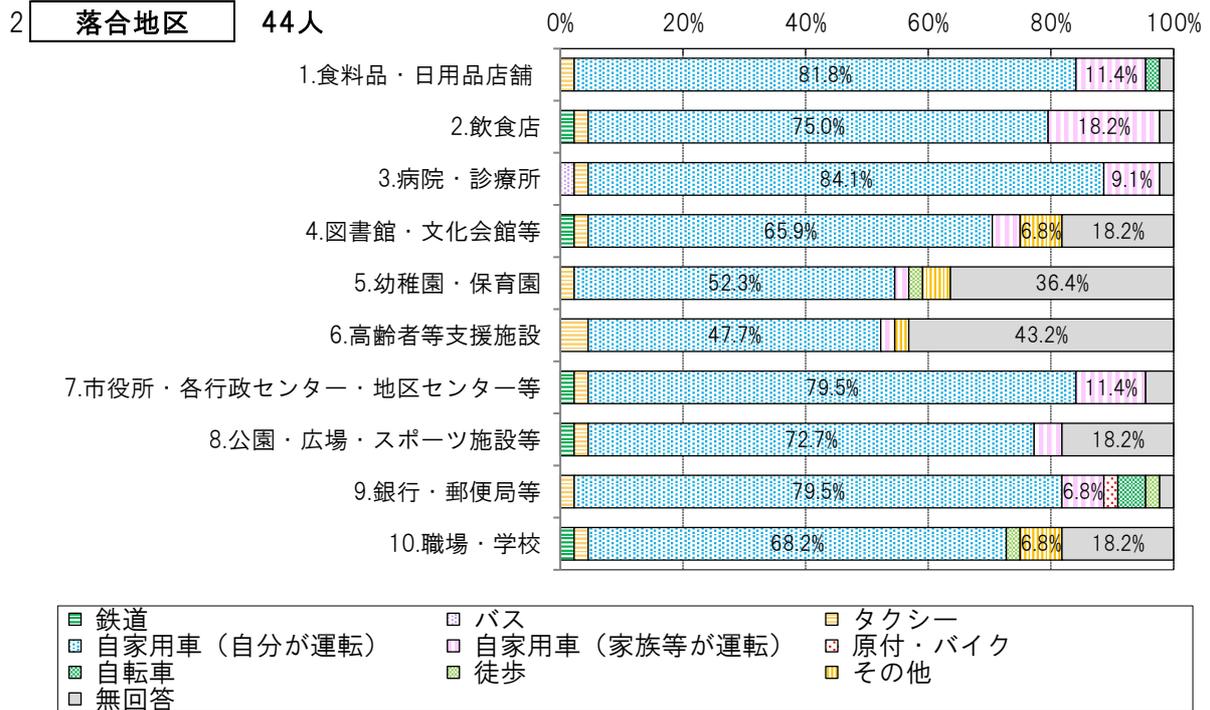


図 2-23 主な交通手段 (落合地区)

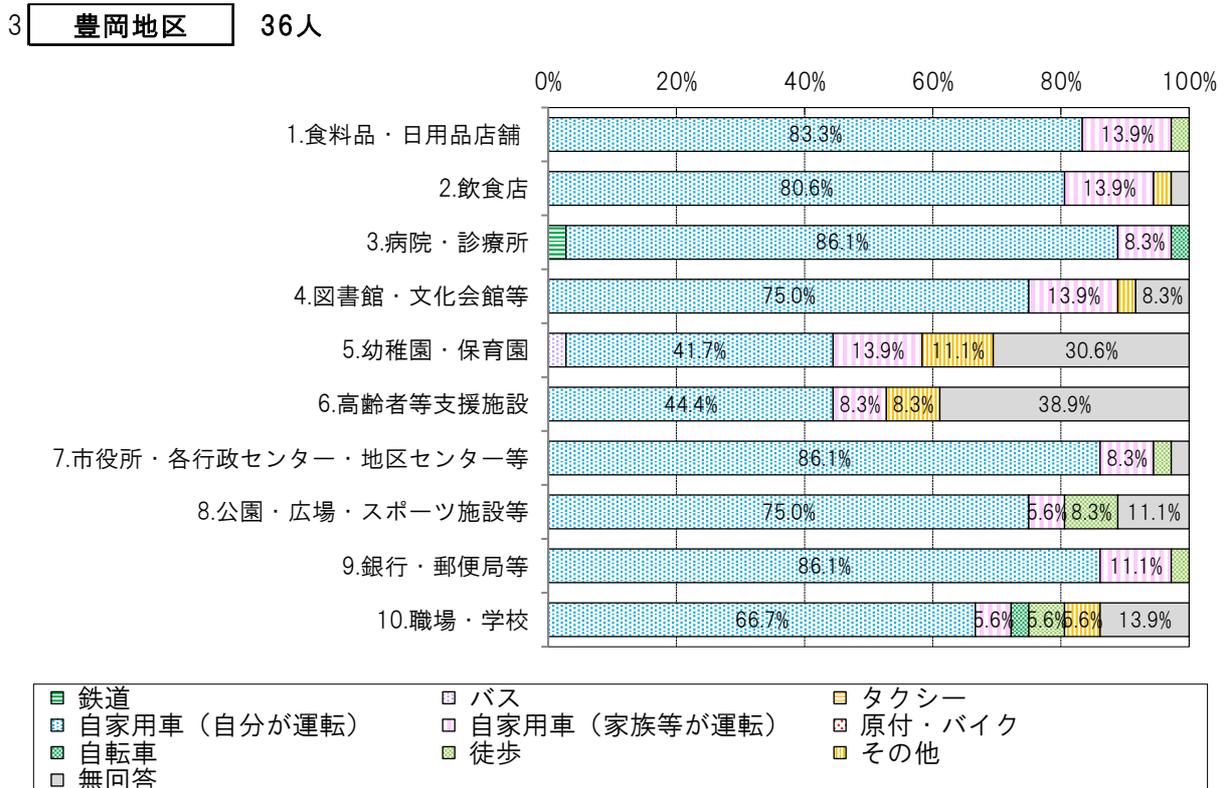


図 2-24 主な交通手段 (豊岡地区)

4 **大沢地区** 111人

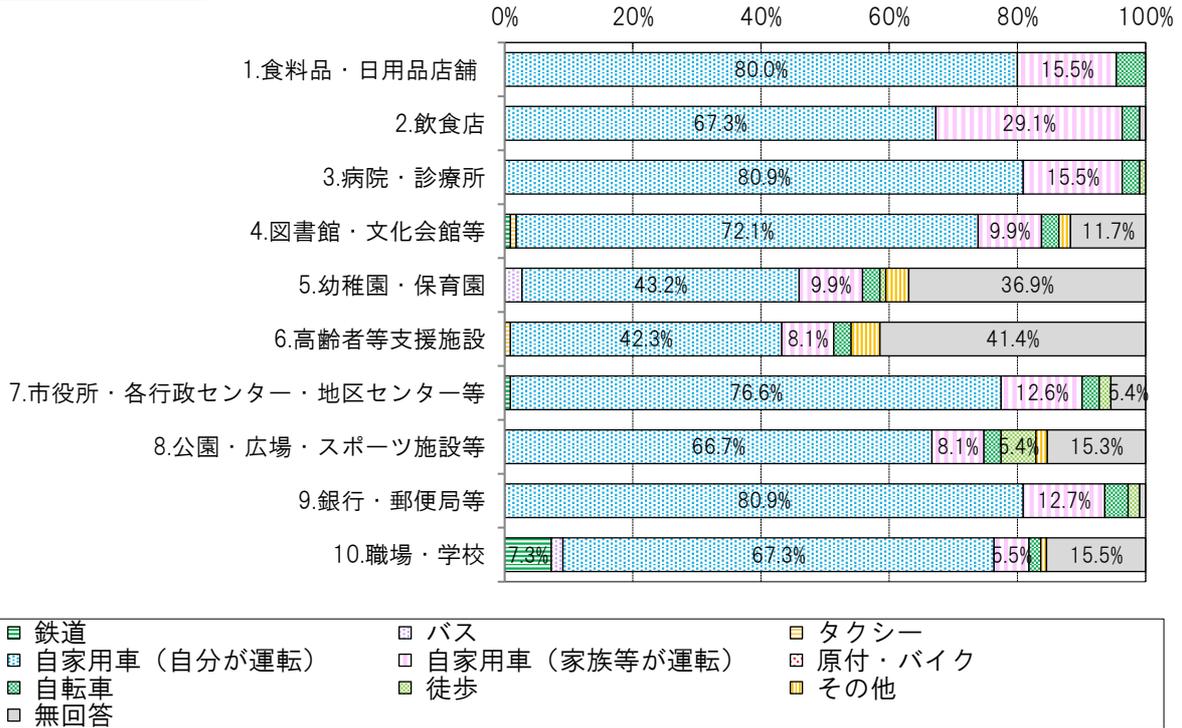


図 2-25 主な交通手段 (大沢地区)

5 **塩野室地区** 17人

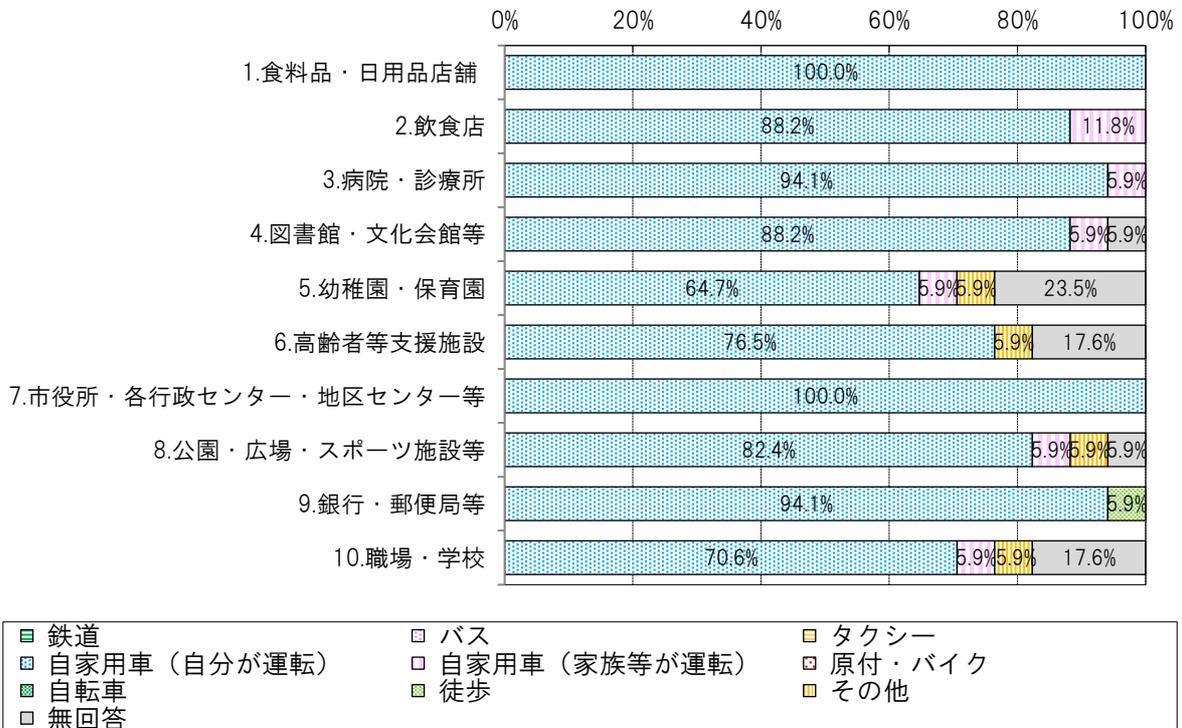


図 2-26 主な交通手段 (塩野室地区)

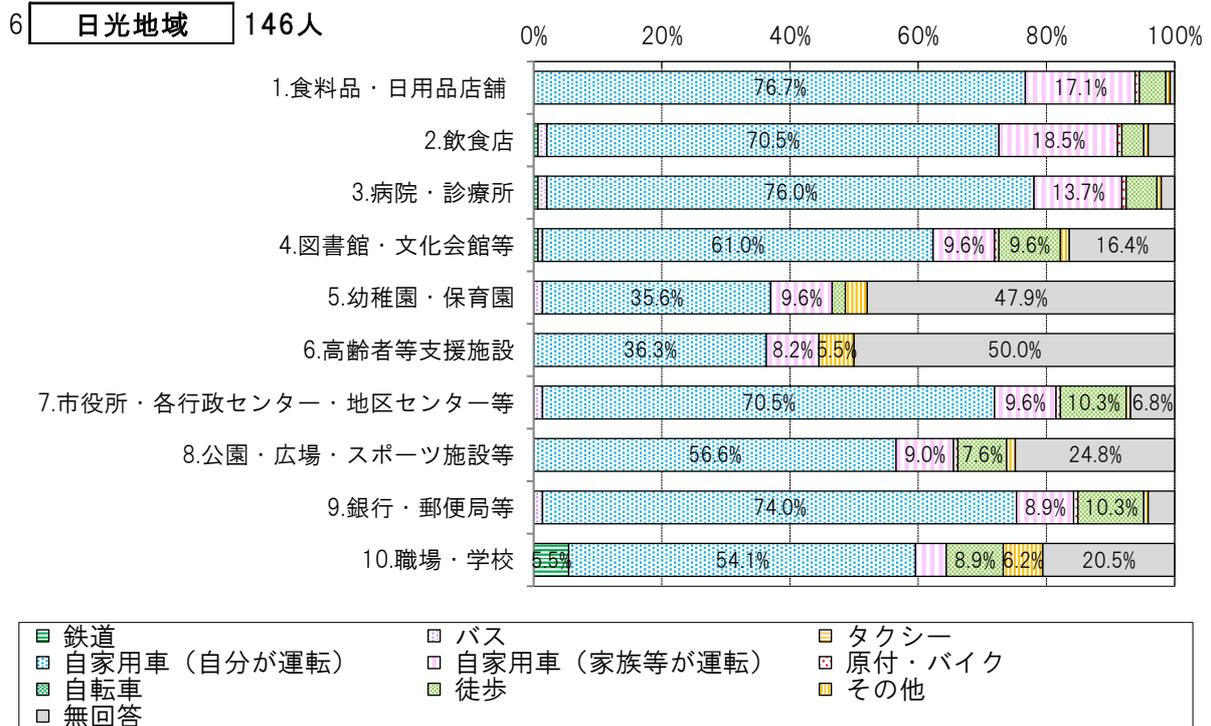


図 2-27 主な交通手段（日光地域）

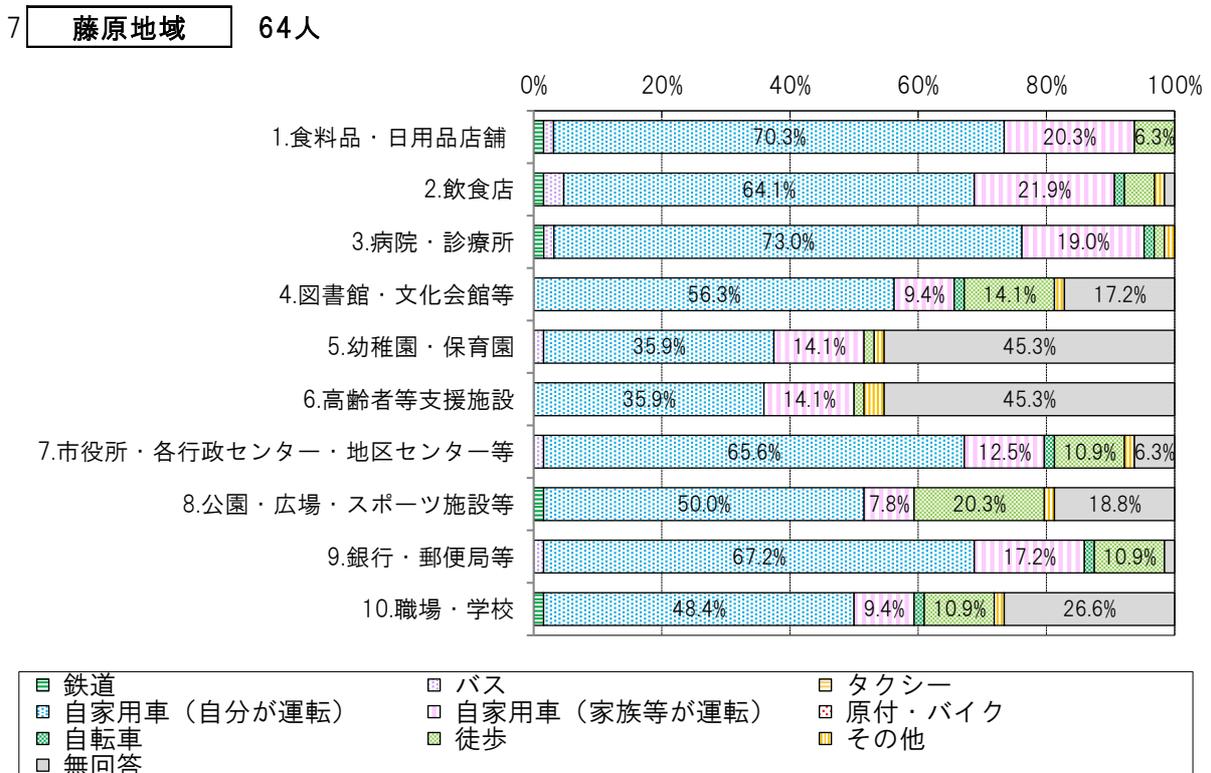


図 2-28 主な交通手段（藤原地域）

8 足尾地域 33人

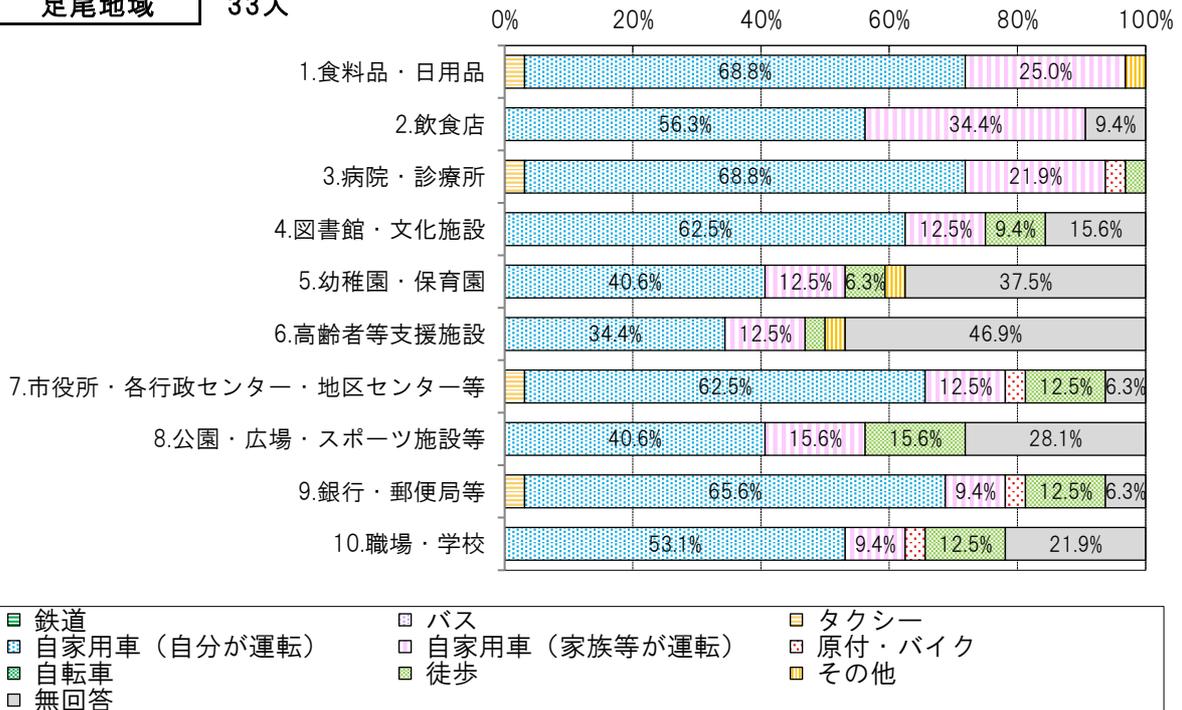


図 2-29 主な交通手段（足尾地域）

9 栗山地域 27人

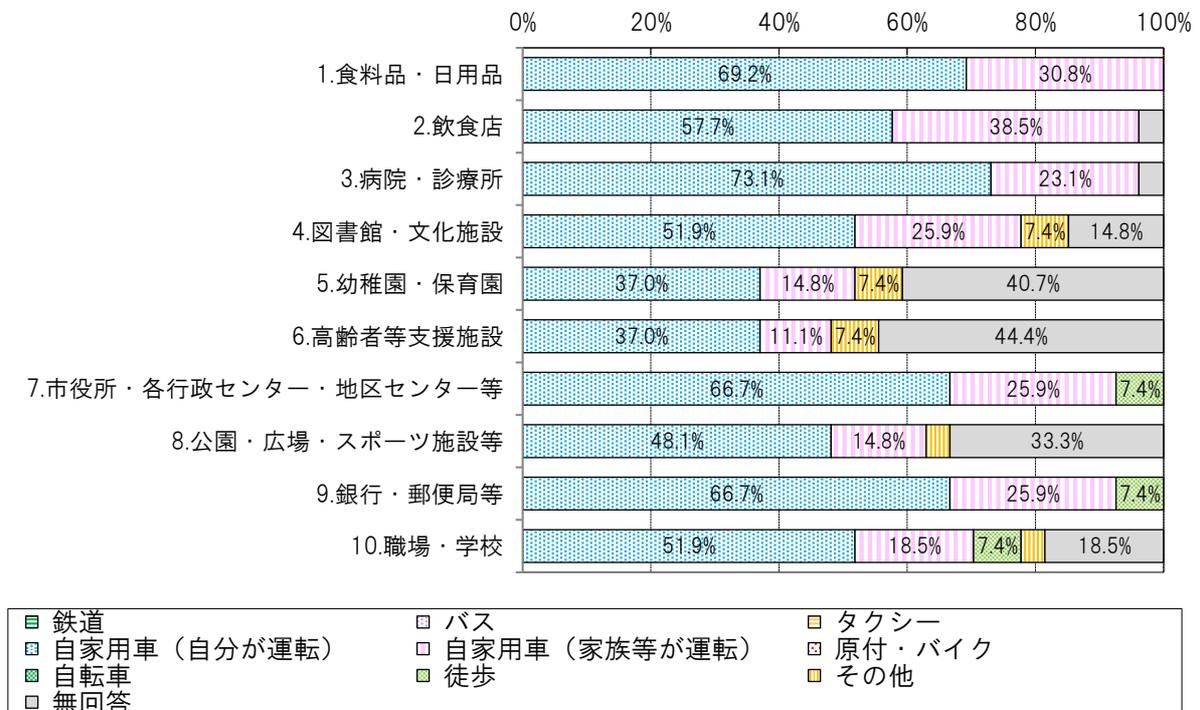


図 2-30 主な交通手段（栗山地域）

- ・ 目的地までの所要時間は、「5分以上 15分未満」が最も多く、割合を占めるのは『2. 飲食店』、『3. 病院・診療所』、『6. 高齢者福祉施設』を除く施設となる。
- ・ 「5分以上 15分未満」で最も多く占める目的地は、『1. 食料品・日用品店舗』、『4. 図書館・文化会館等』、『5. 幼稚園・保育園』、『7. 市役所。各行政センター・地区センター等』、『8. 公園・広場・スポーツ施設等』、『9. 銀行・郵便局等』、『10. 職場・学校』となっています。
- ・ 「15分以上 30分未満」で最も多く占める目的地は、『2. 飲食店』、『3. 病院・診療所』、『6. 高齢者福祉施設』となっています。
- ・ 「5分未満」および「30分以上」で最も多く占める目的地はありません。

| 所要時間          |             |        |       |        |          |        |             |        |           |        |
|---------------|-------------|--------|-------|--------|----------|--------|-------------|--------|-----------|--------|
| 選択肢           | 1.食料品・日用品店舗 |        | 2.飲食店 |        | 3.病院・診療所 |        | 4.図書館・文化会館等 |        | 5.幼稚園・保育園 |        |
|               | 件数          | 比率     | 件数    | 比率     | 件数       | 比率     | 件数          | 比率     | 件数        | 比率     |
| 1. 5分未満       | 44          | 6.8%   | 18    | 2.8%   | 31       | 4.8%   | 35          | 5.4%   | 27        | 4.2%   |
| 2. 5分以上15分未満  | 291         | 44.9%  | 205   | 31.7%  | 218      | 33.6%  | 206         | 31.7%  | 189       | 29.1%  |
| 3. 15分以上30分未満 | 182         | 28.1%  | 241   | 37.2%  | 221      | 34.1%  | 183         | 28.2%  | 97        | 14.9%  |
| 4. 30分以上      | 108         | 16.7%  | 129   | 19.9%  | 136      | 21.0%  | 89          | 13.7%  | 31        | 4.8%   |
| 無回答           | 23          | 3.5%   | 54    | 8.3%   | 43       | 6.6%   | 136         | 21.0%  | 305       | 47.0%  |
| 計             | 648         | 100.0% | 647   | 100.0% | 649      | 100.0% | 649         | 100.0% | 649       | 100.0% |
| 複数回答による集計除外   | 1           |        | 2     |        | 0        |        | 0           |        | 0         |        |

| 選択肢           | 6.高齢者等支援施設 |        | 7.市役所・各行政センター・地区センター等 |        | 8.公園・広場・スポーツ施設等 |        | 9.銀行・郵便局等 |        | 10.職場・学校 |        |
|---------------|------------|--------|-----------------------|--------|-----------------|--------|-----------|--------|----------|--------|
|               | 件数         | 比率     | 件数                    | 比率     | 件数              | 比率     | 件数        | 比率     | 件数       | 比率     |
| 1. 5分未満       | 14         | 2.2%   | 48                    | 7.4%   | 34              | 5.2%   | 72        | 11.1%  | 44       | 6.8%   |
| 2. 5分以上15分未満  | 129        | 19.9%  | 319                   | 49.2%  | 217             | 33.4%  | 345       | 53.2%  | 186      | 28.7%  |
| 3. 15分以上30分未満 | 132        | 20.4%  | 176                   | 27.1%  | 186             | 28.7%  | 147       | 22.7%  | 141      | 21.7%  |
| 4. 30分以上      | 48         | 7.4%   | 38                    | 5.9%   | 61              | 9.4%   | 35        | 5.4%   | 120      | 18.5%  |
| 無回答           | 325        | 50.2%  | 68                    | 10.5%  | 151             | 23.3%  | 49        | 7.6%   | 158      | 24.3%  |
| 計             | 648        | 100.0% | 649                   | 100.0% | 649             | 100.0% | 648       | 100.0% | 649      | 100.0% |
| 複数回答による集計除外   | 1          |        | 0                     |        | 0               |        | 1         |        | 0        |        |

図 2-31 目的地までの所要時間

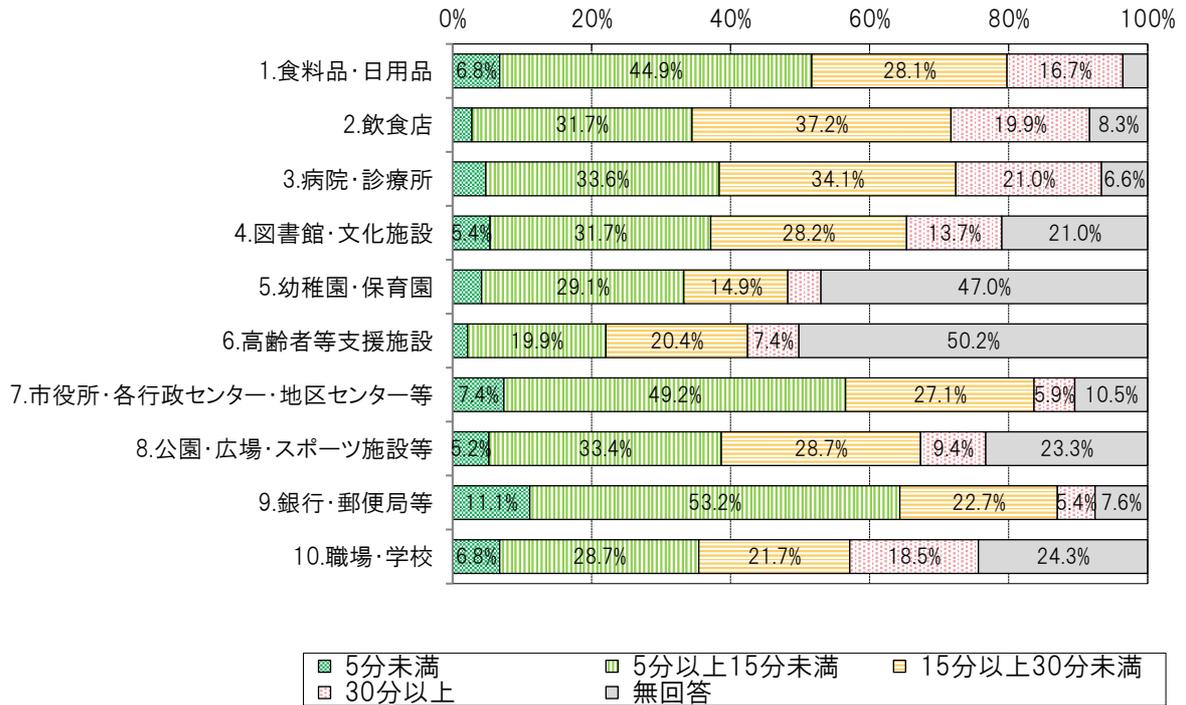


図 2-32 目的地までの所要時間

- ・ 地域または地区別にみると、『今市地区』は、目的地までの所要時間のうち、「5分未満」および「5分以上15分未満」が5割以上を占める目的地が多い地区となっています。
- ・ 『落合地区』、『豊岡地区』、『大沢地区』、『日光地域』、『藤原地域』は、目的地までの所要時間のうち、「5分以上30分未満」が5割以上を占める目的地が多い地区となっています。
- ・ 『塩野室地区』は、目的地までの所要時間のうち、「15分以上30分未満」が5割以上を占める目的地が多い地区となっています。
- ・ 『足尾地域』、『栗山地域』は、目的地までの所要時間のうち、「30分以上」が5割以上を占める目的地が多い地区となっています。

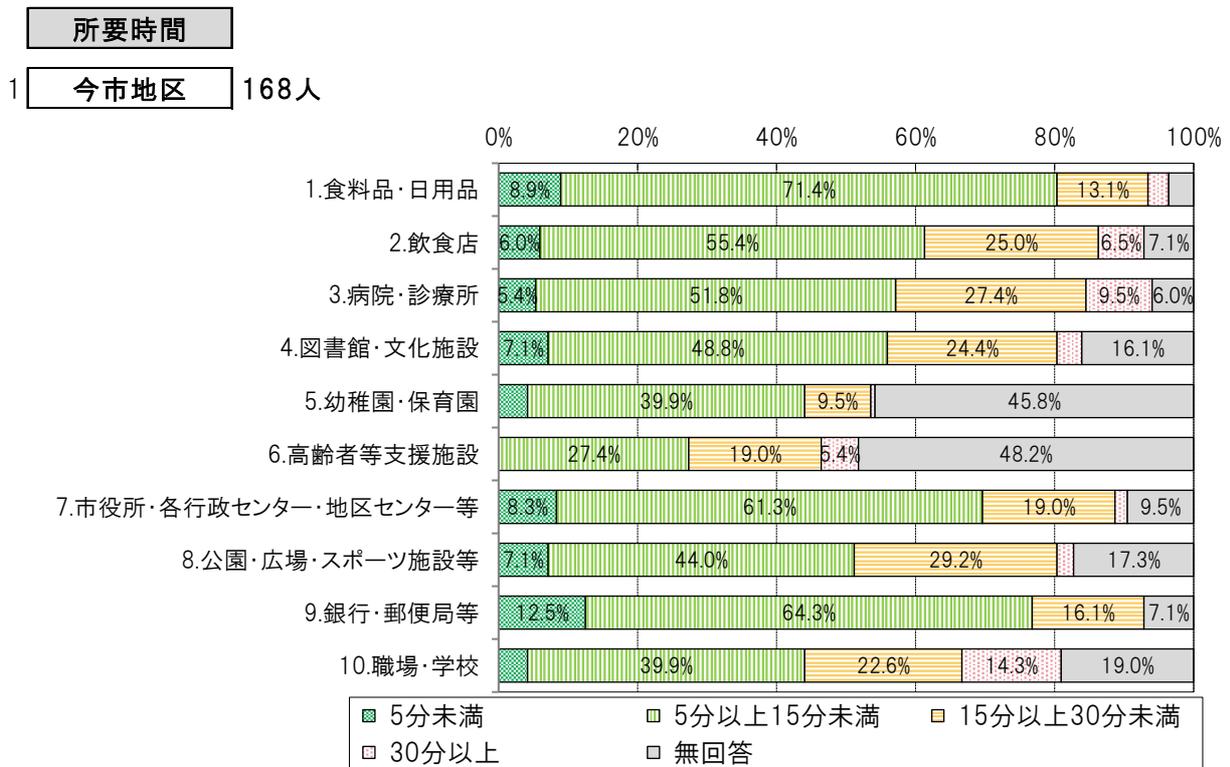


図 2-33 目的地までの所要時間（今市地区）

2 落合地区 44人

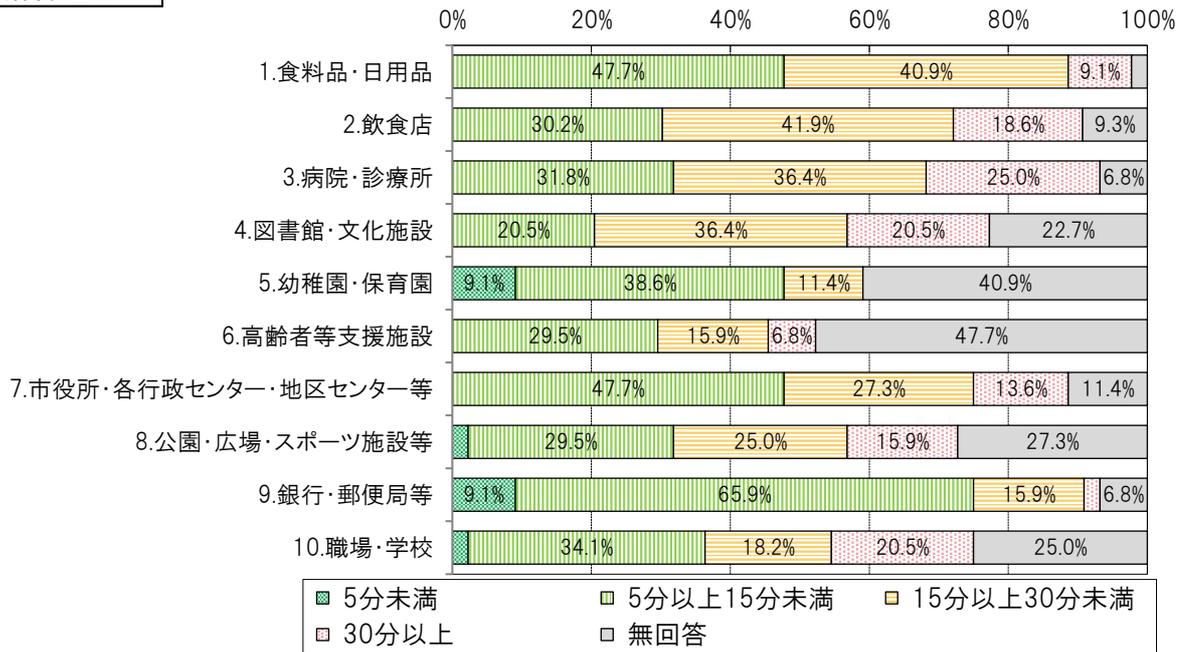


図 2-34 目的地までの所要時間（落合地区）

3 豊岡地区 36人

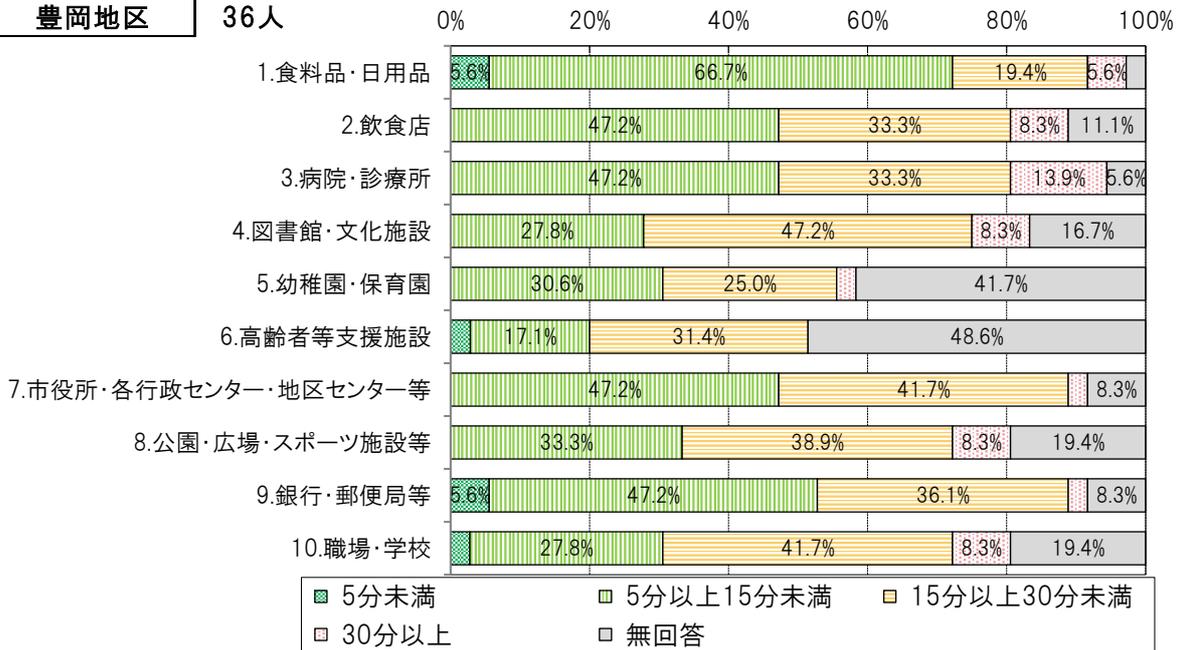


図 2-35 目的地までの所要時間（豊岡地区）

4 大沢地区 111人

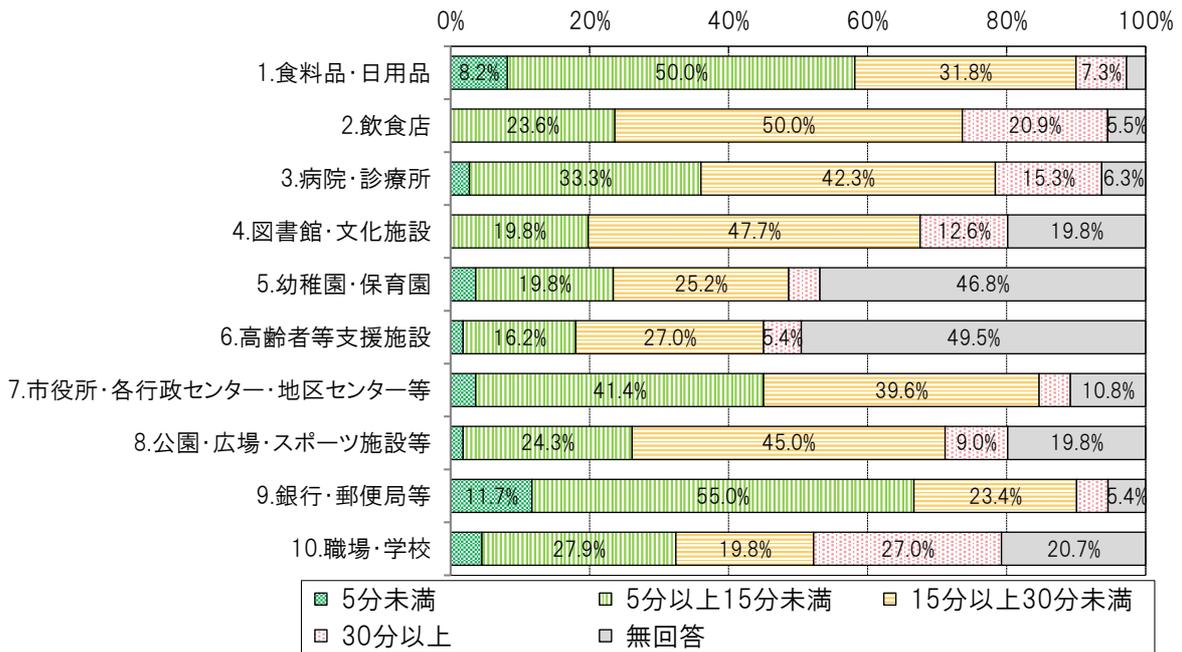


図 2-36 目的地までの所要時間（大沢地区）

5 塩野室地区 17人

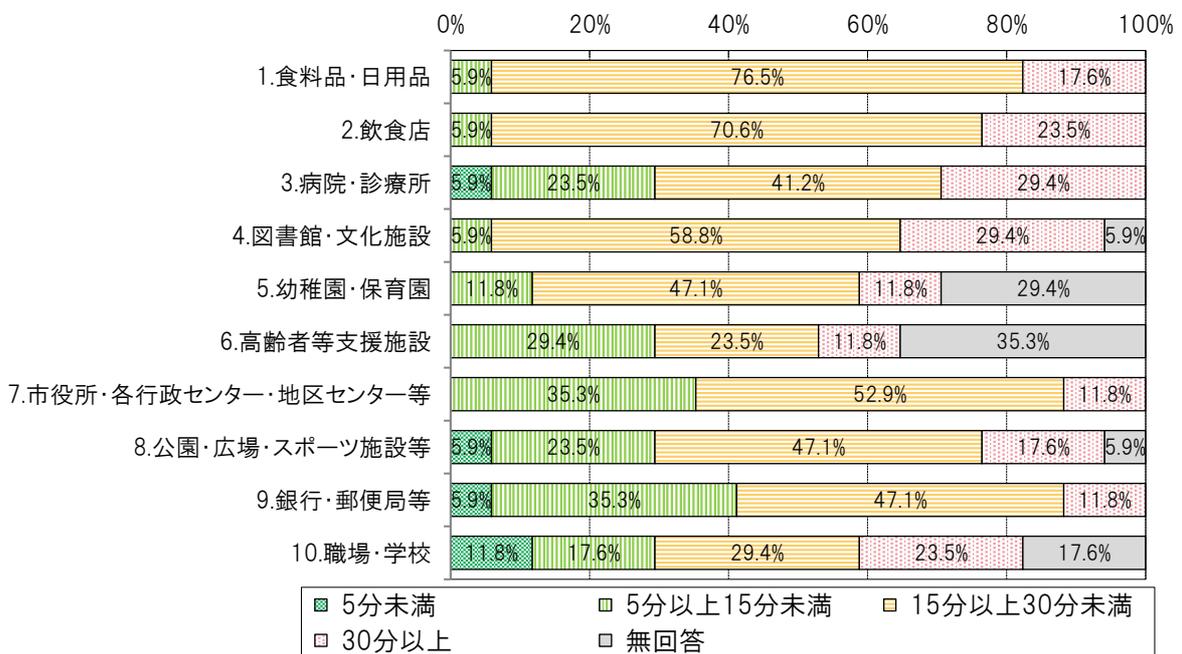


図 2-37 目的地までの所要時間（塩野室地区）

6 日光地域 146人

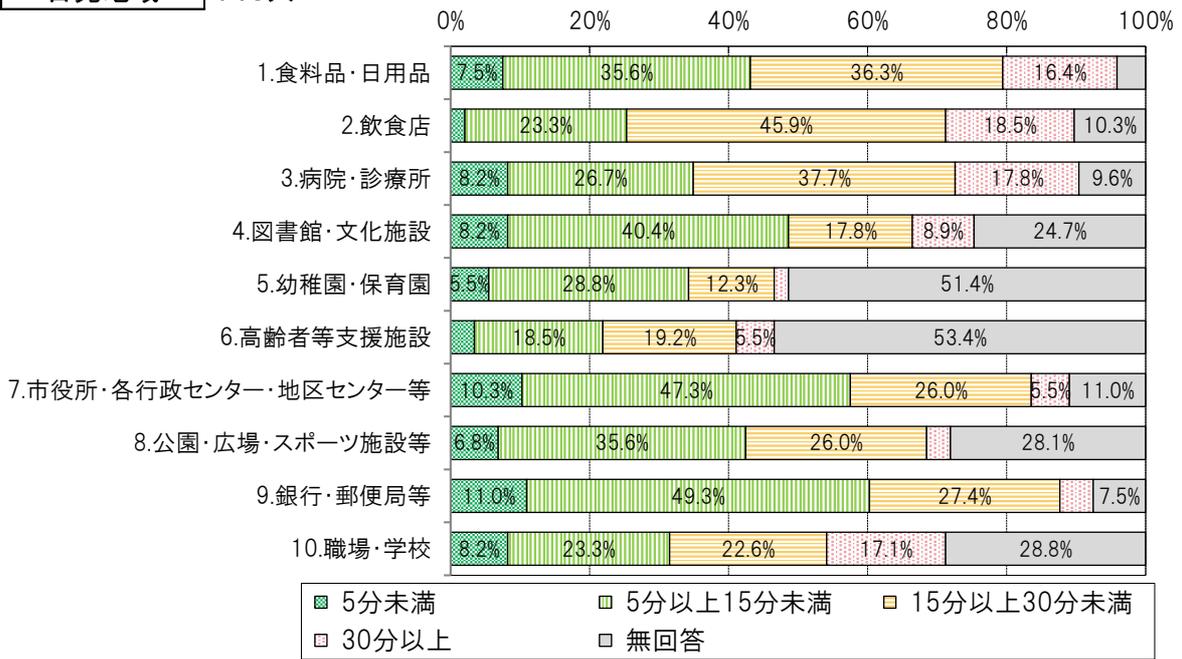


図 2-38 目的地までの所要時間（日光地域）

7 藤原地域 64人

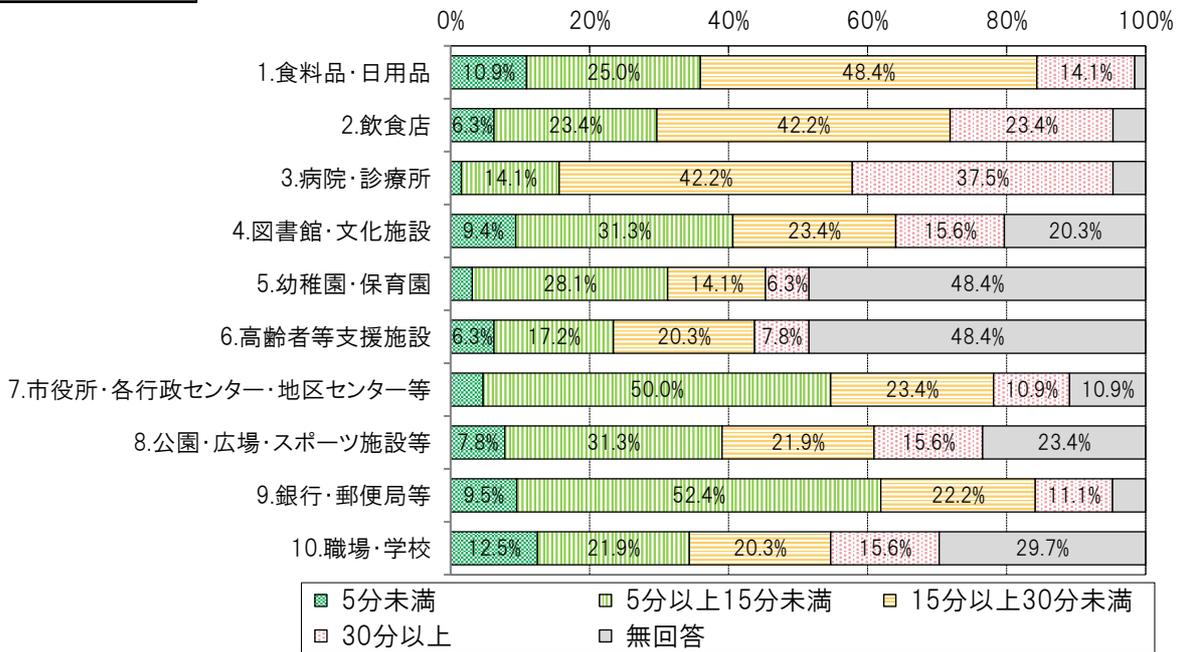


図 2-39 目的地までの所要時間（藤原地域）

8 足尾地域 33人

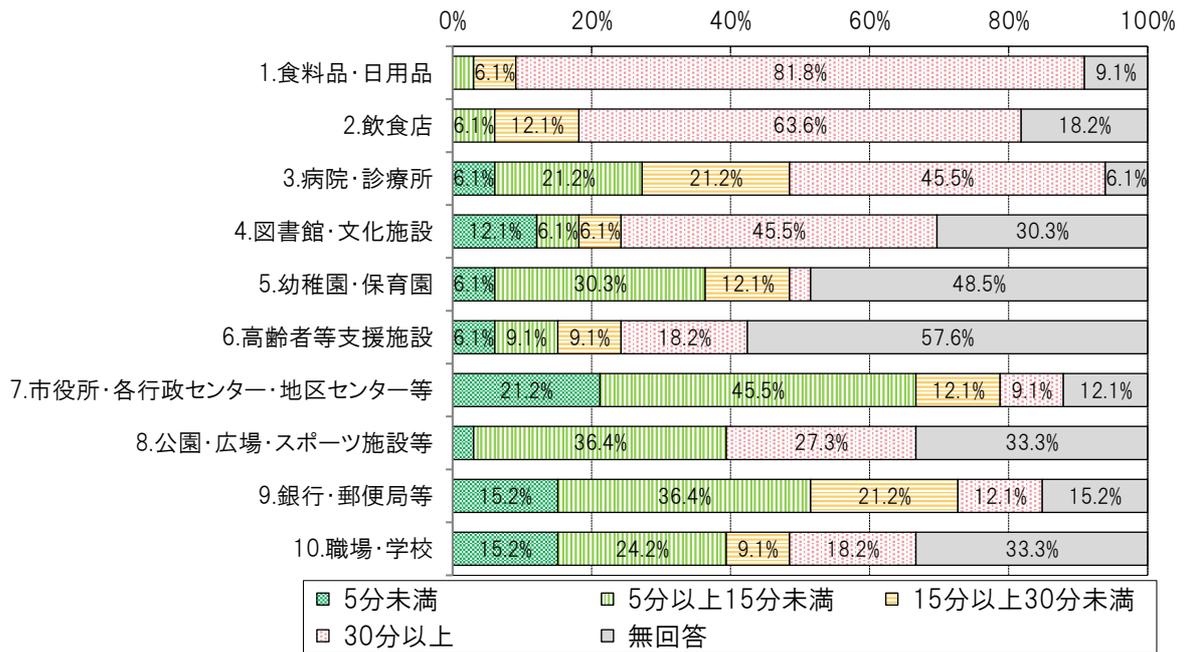


図 2-40 目的地までの所要時間（足尾地域）

9 栗山地域 27人

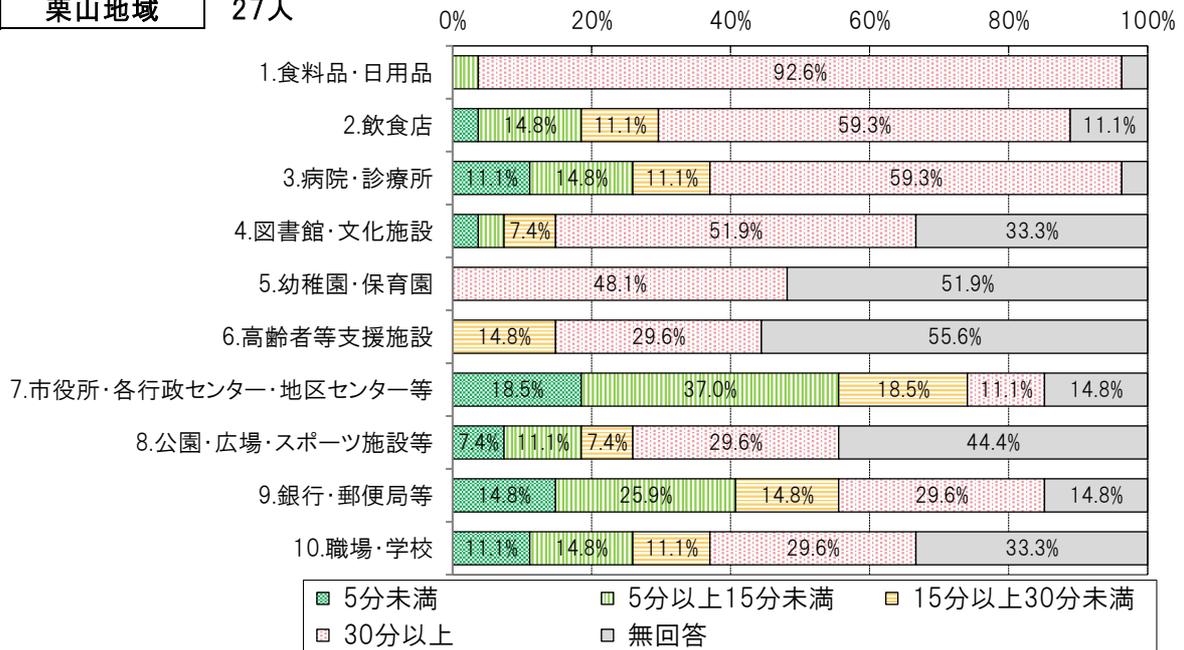


図 2-41 目的地までの所要時間（栗山地域）

- ・ 施設利用頻度については、『1. 食料品・日用品店舗』や『10. 職場・学校』は「1週間に1回以上」が最も多くなっています。
- ・ 『4. 図書館・文化会館等』、『5. 幼稚園・保育園』、『6. 高齢者等支援施設』は「全く利用しない」が最も多くなっています。

表 2-7 施設利用頻度

| 施設利用頻度        |             |        |       |        |          |        |             |        |           |        |
|---------------|-------------|--------|-------|--------|----------|--------|-------------|--------|-----------|--------|
| 選択肢           | 1.食料品・日用品店舗 |        | 2.飲食店 |        | 3.病院・診療所 |        | 4.図書館・文化会館等 |        | 5.幼稚園・保育園 |        |
|               | 件数          | 比率     | 件数    | 比率     | 件数       | 比率     | 件数          | 比率     | 件数        | 比率     |
| 1. 1週間に1回以上   | 467         | 72.1%  | 102   | 15.7%  | 23       | 3.5%   | 10          | 1.5%   | 60        | 9.2%   |
| 2. 1ヶ月に2~3回程度 | 87          | 13.4%  | 205   | 31.6%  | 82       | 12.7%  | 43          | 6.6%   | 10        | 1.5%   |
| 3. 1ヶ月に1回程度   | 10          | 1.5%   | 165   | 25.4%  | 244      | 37.7%  | 44          | 6.8%   | 4         | 0.6%   |
| 4. 1年に数回程度    | 4           | 0.6%   | 83    | 12.8%  | 213      | 32.9%  | 222         | 34.2%  | 11        | 1.7%   |
| 5. 全く利用しない    | 36          | 5.6%   | 44    | 6.8%   | 28       | 4.3%   | 282         | 43.5%  | 513       | 79.0%  |
| 無回答           | 44          | 6.8%   | 50    | 7.7%   | 58       | 9.0%   | 48          | 7.4%   | 51        | 7.9%   |
| 計             | 648         | 100.0% | 649   | 100.0% | 648      | 100.0% | 649         | 100.0% | 649       | 100.0% |
| 複数回答による集計除外   | 1           |        | 0     |        | 1        |        | 0           |        | 0         |        |

| 選択肢           | 6.高齢者等支援施設 |        | 7.市役所・各行政センター・地区センター等 |        | 8.公園・広場・スポーツ施設等 |        | 9.銀行・郵便局等 |        | 10.職場・学校 |        |
|---------------|------------|--------|-----------------------|--------|-----------------|--------|-----------|--------|----------|--------|
|               | 件数         | 比率     | 件数                    | 比率     | 件数              | 比率     | 件数        | 比率     | 件数       | 比率     |
| 1. 1週間に1回以上   | 19         | 2.9%   | 13                    | 2.0%   | 57              | 8.8%   | 58        | 9.0%   | 360      | 55.5%  |
| 2. 1ヶ月に2~3回程度 | 10         | 1.5%   | 39                    | 6.0%   | 70              | 10.8%  | 221       | 34.2%  | 17       | 2.6%   |
| 3. 1ヶ月に1回程度   | 8          | 1.2%   | 70                    | 10.8%  | 71              | 10.9%  | 195       | 30.1%  | 5        | 0.8%   |
| 4. 1年に数回程度    | 18         | 2.8%   | 419                   | 64.7%  | 170             | 26.2%  | 94        | 14.5%  | 14       | 2.2%   |
| 5. 全く利用しない    | 546        | 84.1%  | 60                    | 9.3%   | 228             | 35.1%  | 25        | 3.9%   | 178      | 27.4%  |
| 無回答           | 48         | 7.4%   | 47                    | 7.3%   | 53              | 8.2%   | 54        | 8.3%   | 75       | 11.6%  |
| 計             | 649        | 100.0% | 648                   | 100.0% | 649             | 100.0% | 647       | 100.0% | 649      | 100.0% |
| 複数回答による集計除外   | 0          |        | 1                     |        | 0               |        | 2         |        | 0        |        |

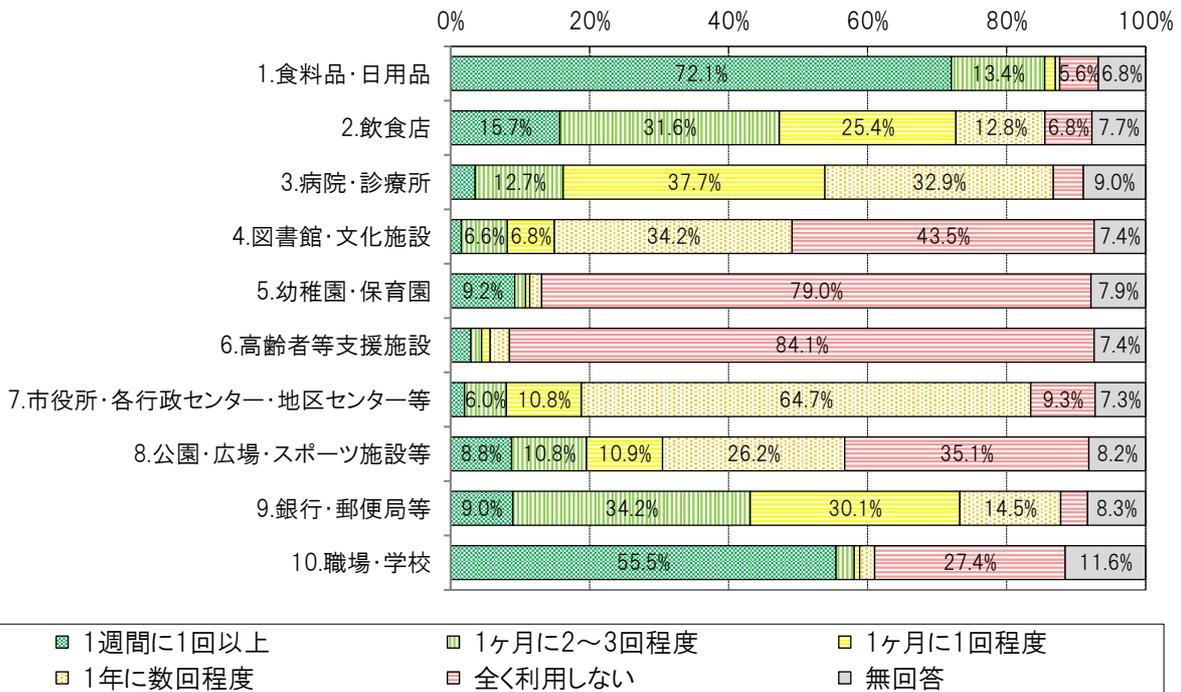


図 2-42 施設利用頻度

- 地域または地区別にみると、施設利用頻度についてはほぼ同様の傾向となっています。「1. 食料品・日用品店舗」においては、『今市地区』と『落合地区』では「1週間に1回以上」が8割以上を占めていますが、『足尾地域』と『栗山地域』は5割程度となっています。

**施設利用頻度**

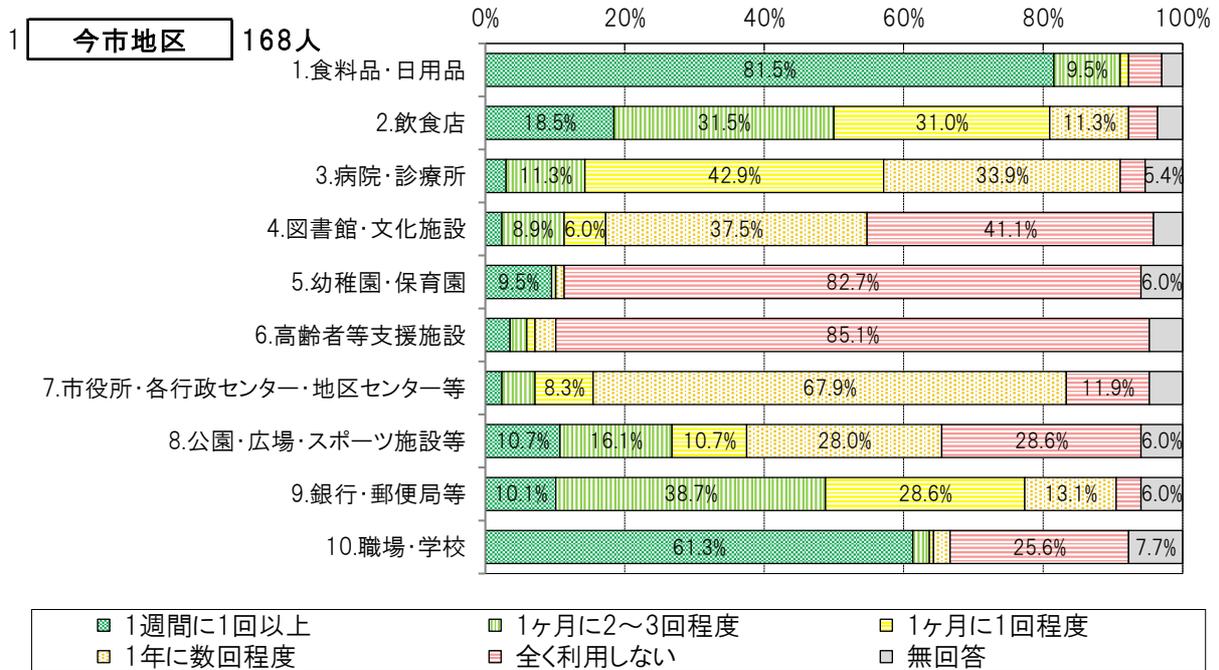


図 2-43 施設利用頻度（今市地区）

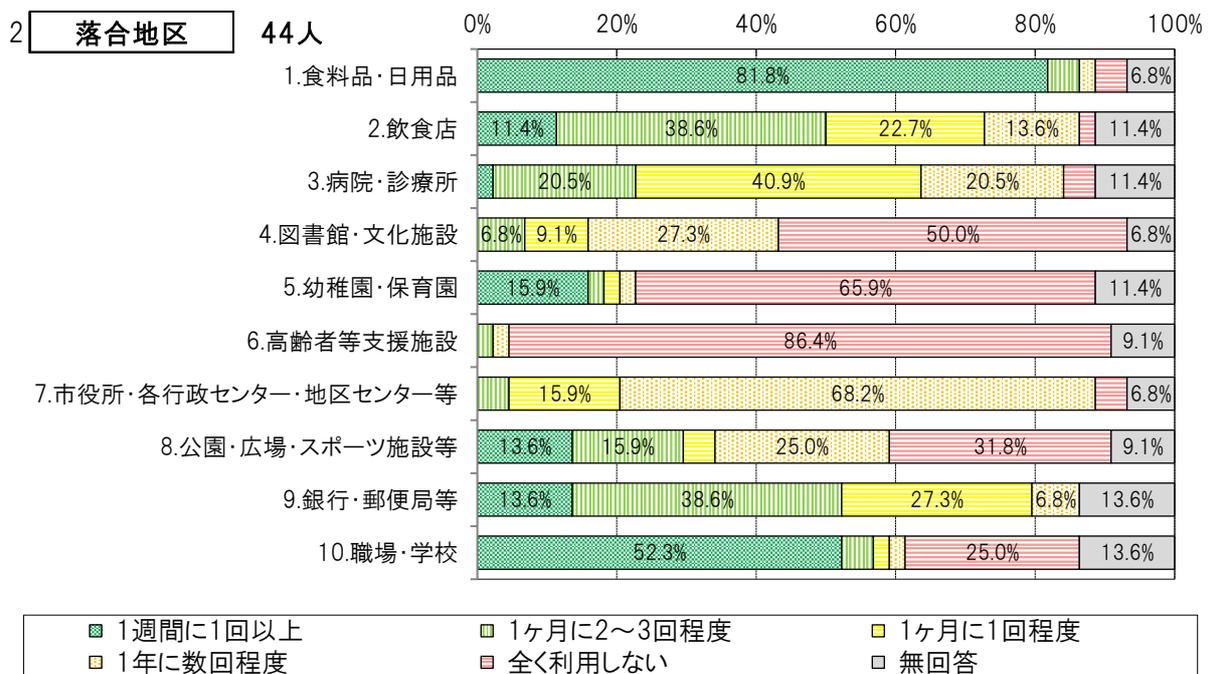


図 2-44 施設利用頻度（落合地区）

3 豊岡地区 36人

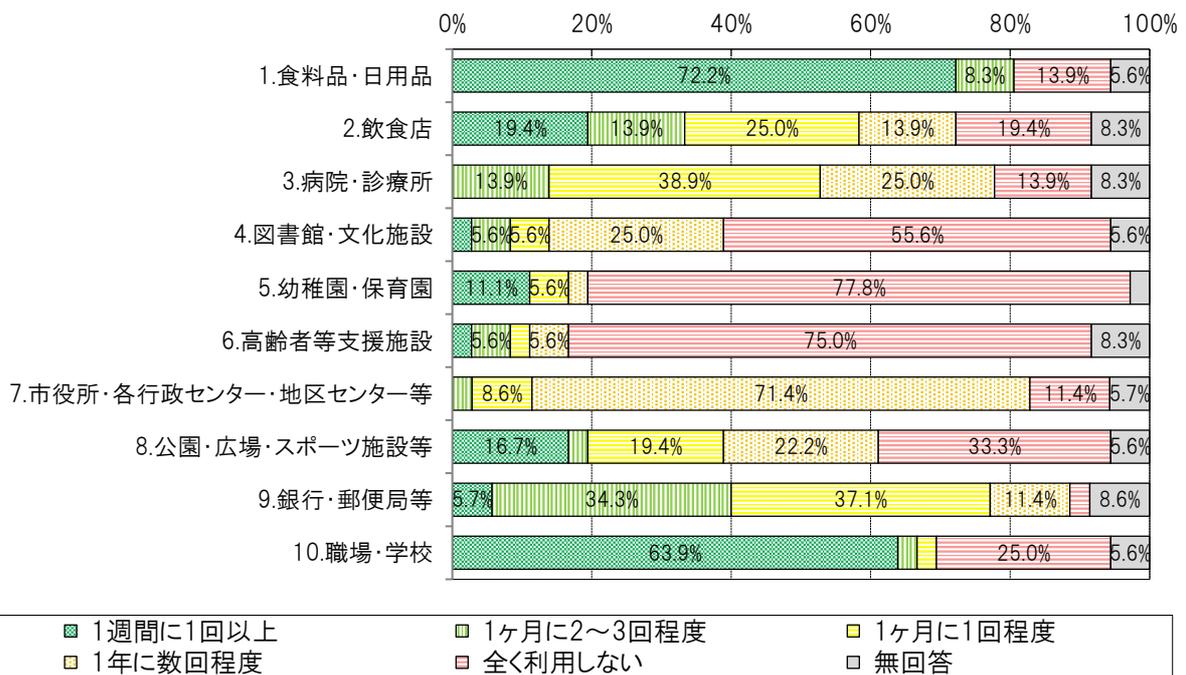


図 2-45 施設利用頻度（豊岡地区）

4 大沢地区 111人

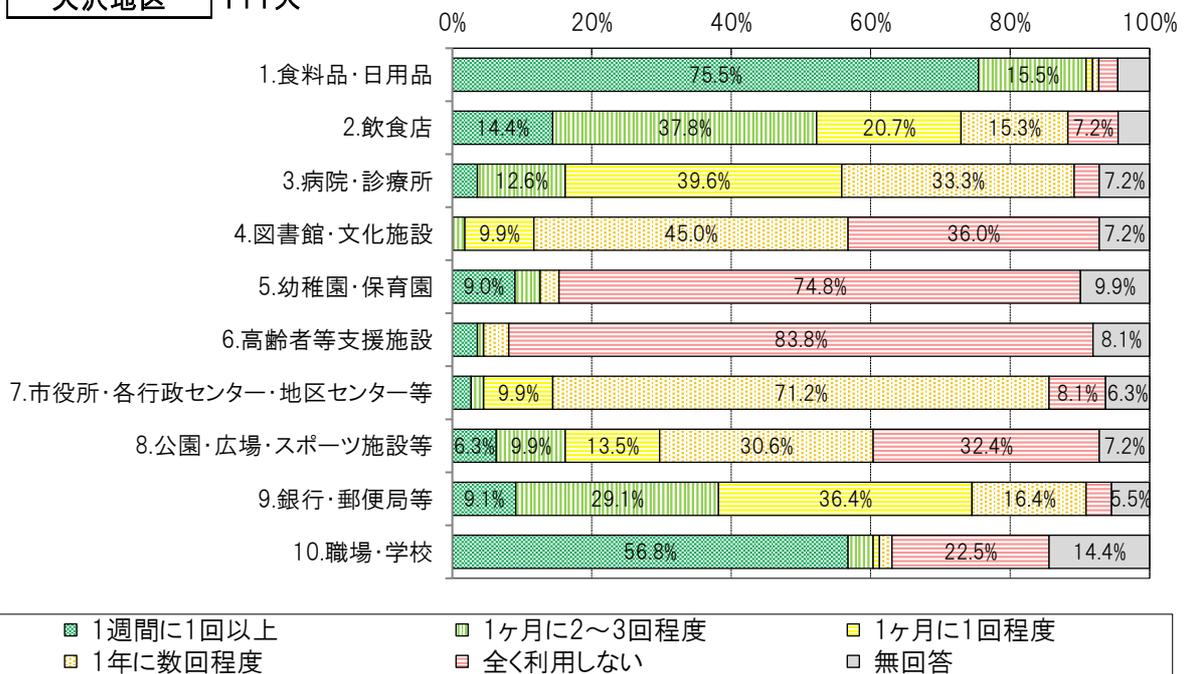


図 2-46 施設利用頻度（大沢地区）

5 塩野室地区 17人

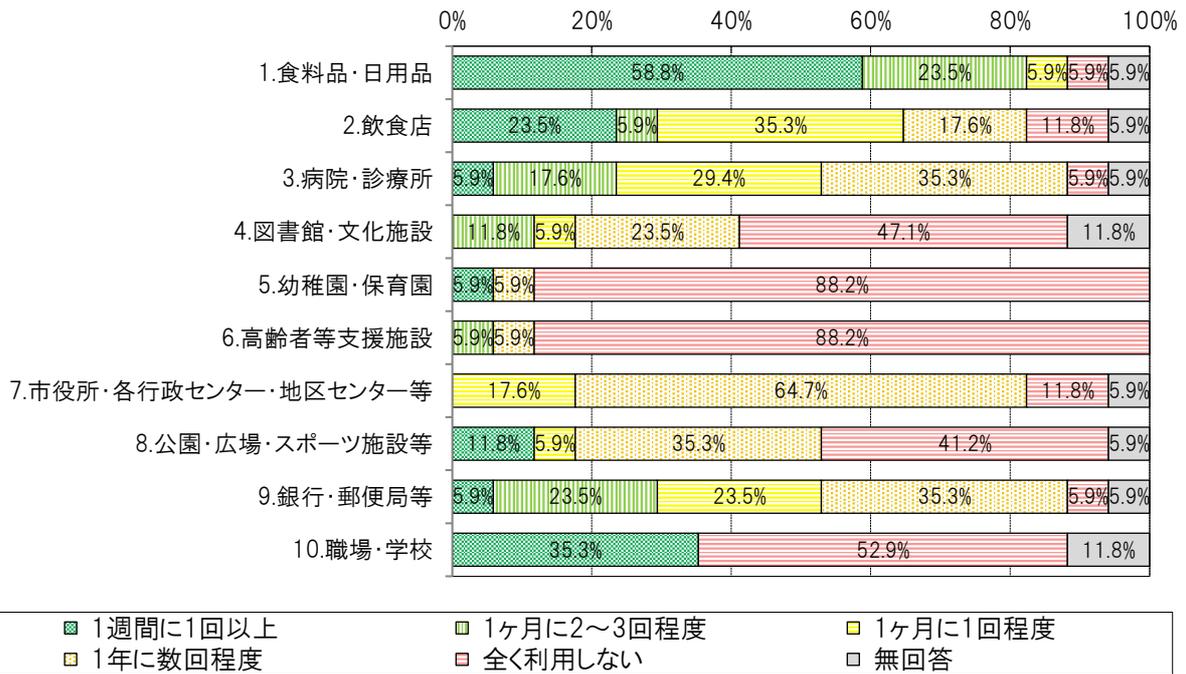


図 2-47 施設利用頻度（塩野室地区）

6 日光地域 146人

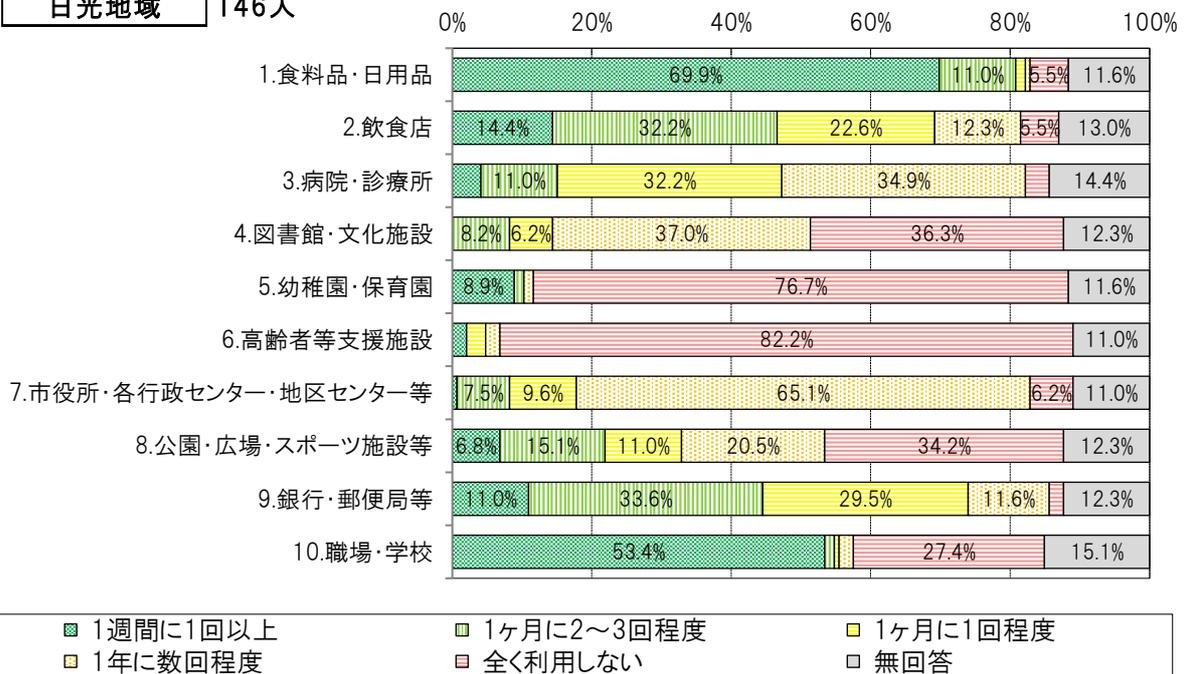


図 2-48 施設利用頻度（日光地域）

7 藤原地域 64人

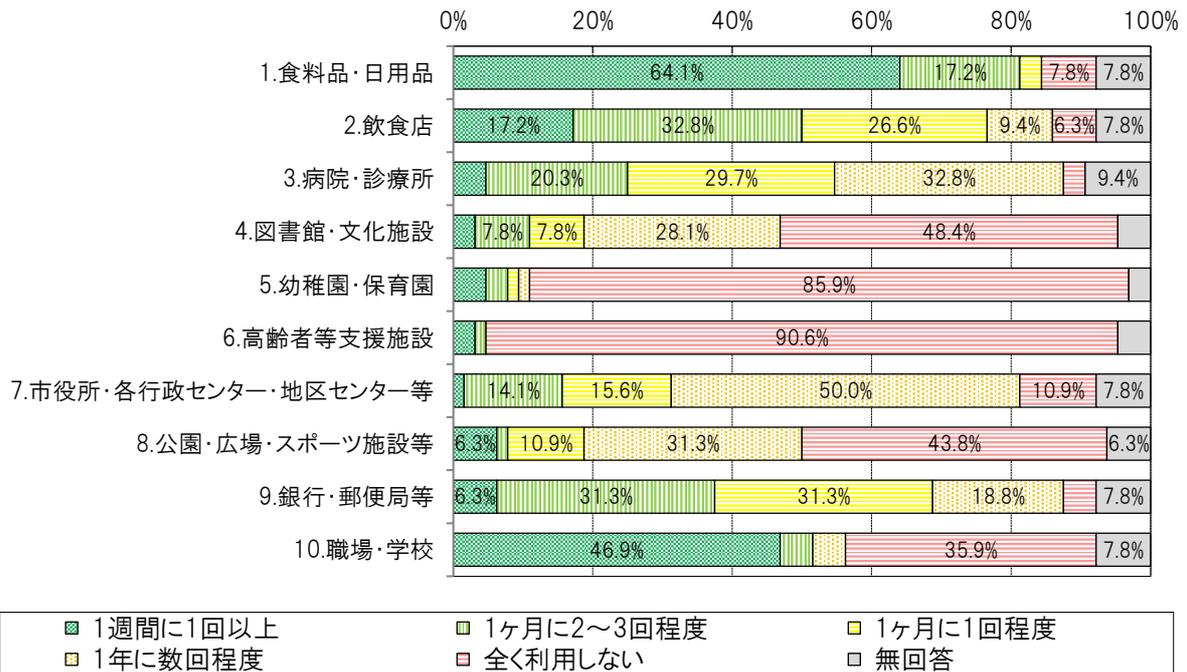


図 2-49 施設利用頻度（藤原地域）

8 足尾地域 33人

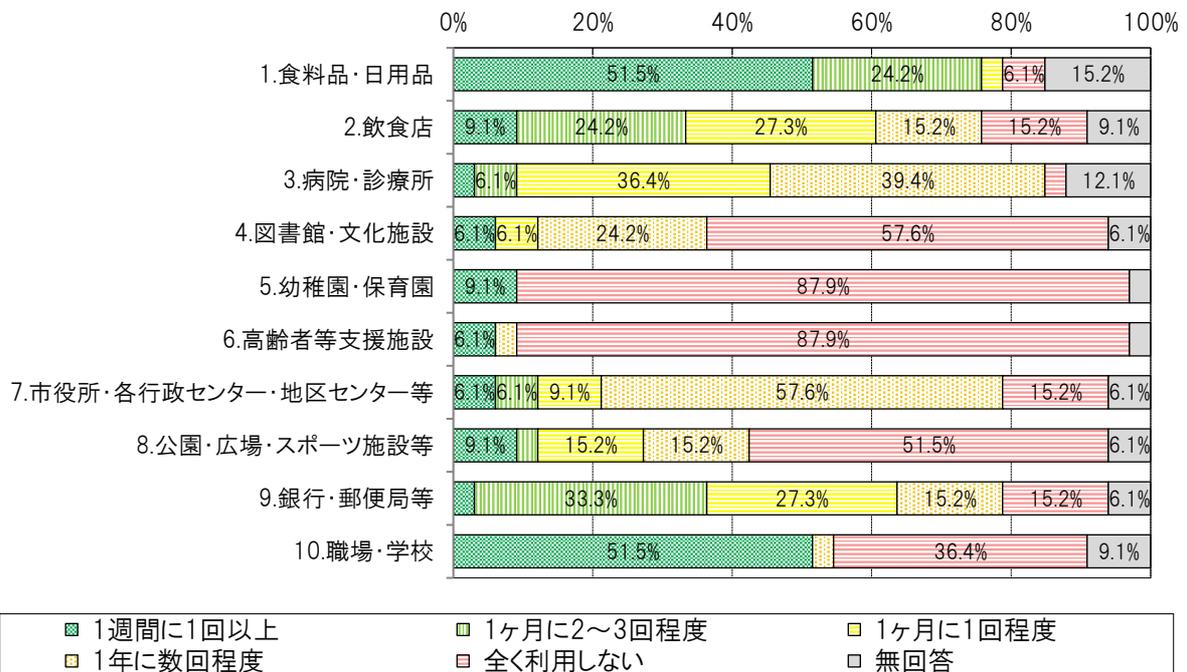


図 2-50 施設利用頻度（足尾地域）

9 栗山地域 27人

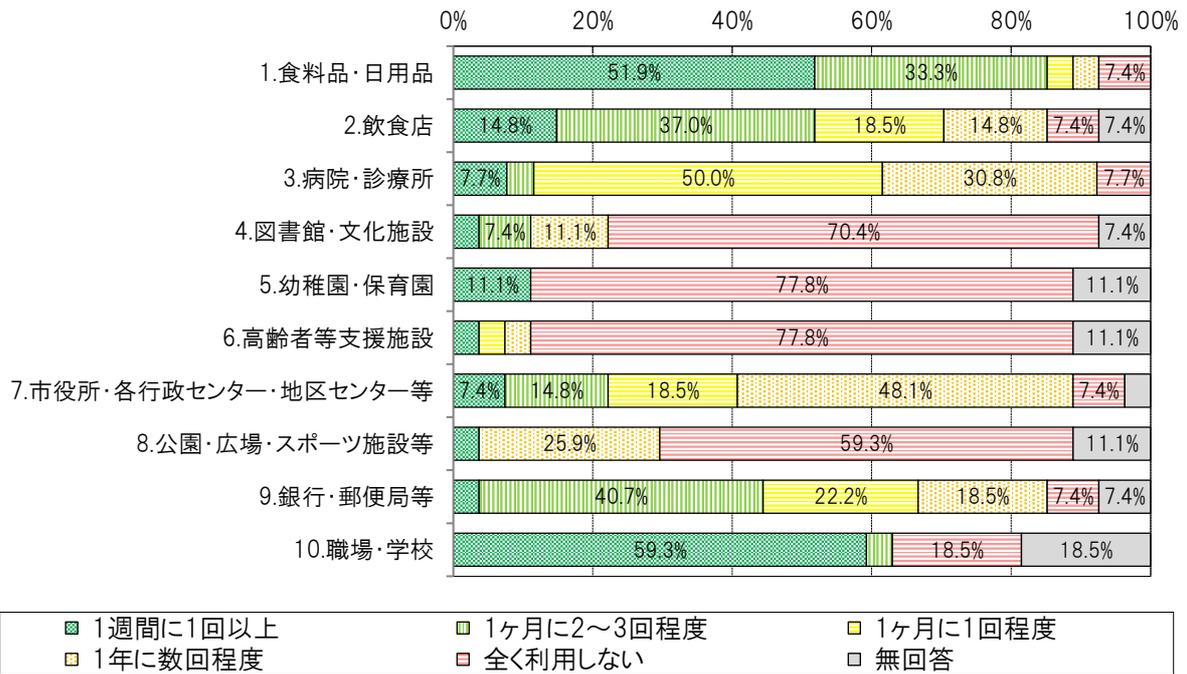
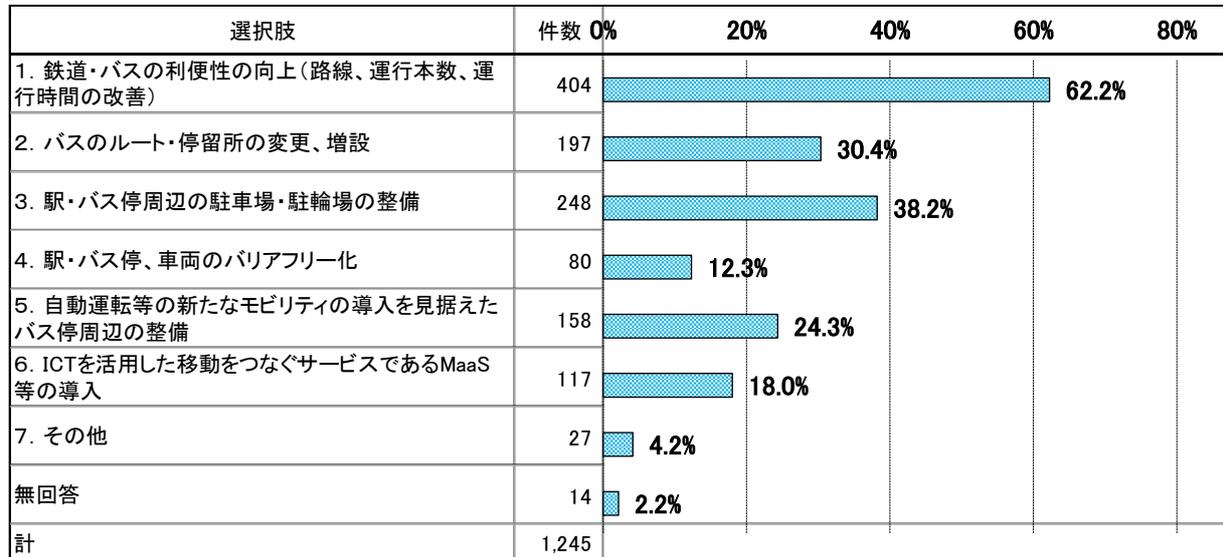


図 2-51 施設利用頻度（栗山地域）

問 1 2 公共交通の利便性を高めるための取り組みとして、どのようなことが重要だと思いますか（あてはまる番号を2つ選んで○をお付けください）

- ・ 「1. 鉄道・バスの利便性の向上（路線、運行本数、運行時間の改善）」が 62.2%で最も多く、次いで「3. 駅・バス停周辺の駐車場・駐輪場の整備」が 38.2%、「2. バスのルート・停留所の変更、増設」が 30.4%となっています。



集計母数649名

3つ以上回答した10名を含む。

図 2-52 公共交通の利便性を高める取組の重要性

- ・ 地域または地区別にみると、『豊岡地区』と『足尾地域』では、「1. 鉄道・バスの利便性の向上（路線、運行本数、運行時間の改善）」の割合が他の地区に比べ高くなっています。
- ・ 『落合地区』では、「2. バスのルート・停留所の変更、増設」の割合が他の地区に比べ高くなっています。
- ・ 『栗山地域』では、「5. 自動運転等の新たなモビリティの導入を見据えたバス停周辺の整備」の割合が他の地区に比べ高くなっています。

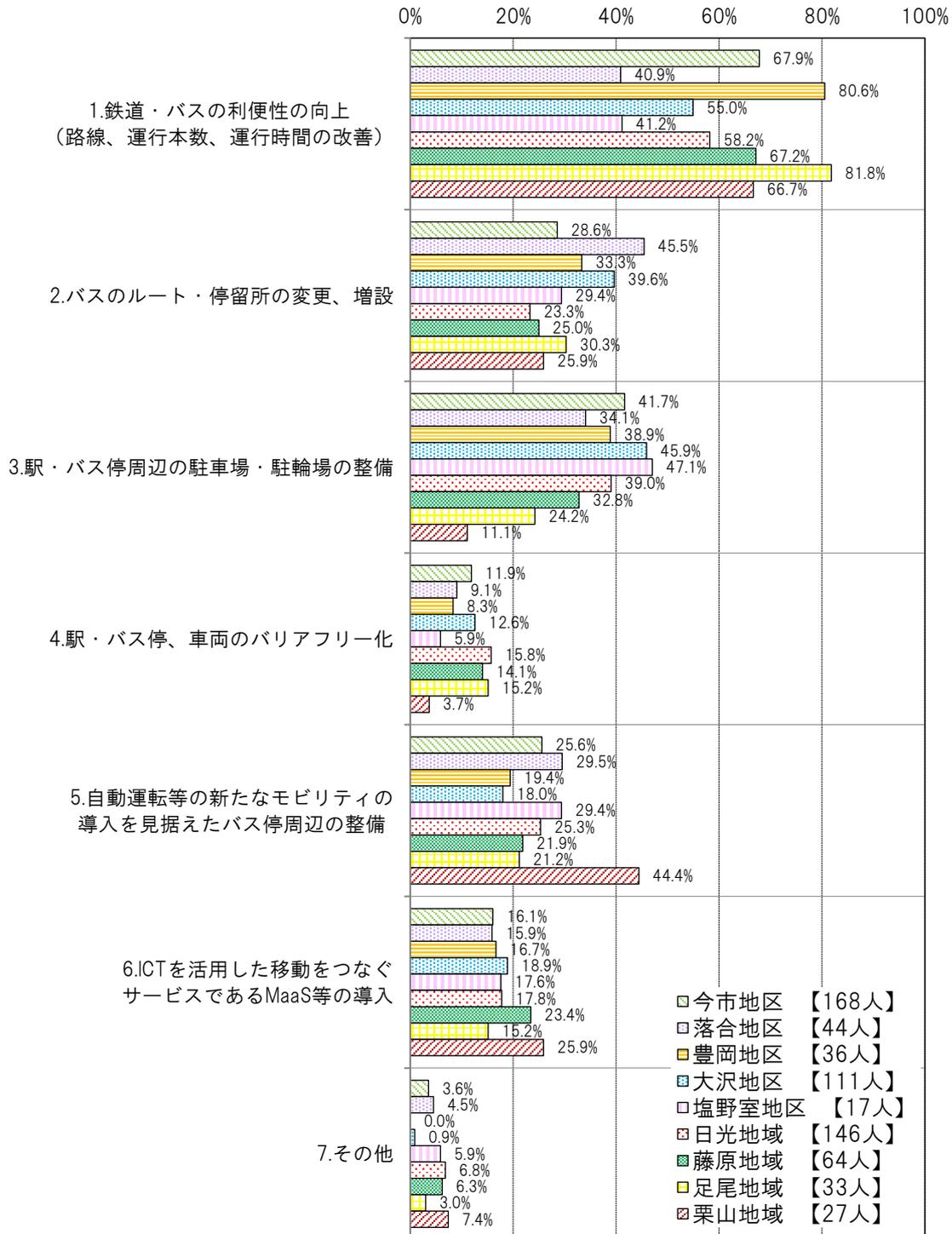


図 2-53 公共交通の利便性を高める取組の重要性

問13 本市には、市営によるバス路線（デマンドバス含む）が15路線あり、本市の支出だけでも年間約2億円（民間路線バス補助金分も含む）となっています。バス路線の維持について、どうお考えですか（あてはまる番号1つに○をお付けください）

- ・ 「1. 市の支出を増やしてでも、バス路線は維持すべきである」が27.1%で最も多く、次いで「4. わからない」が26.5%、「3. 赤字路線については、廃止・縮小もやむを得ない」が25.2%となっています。

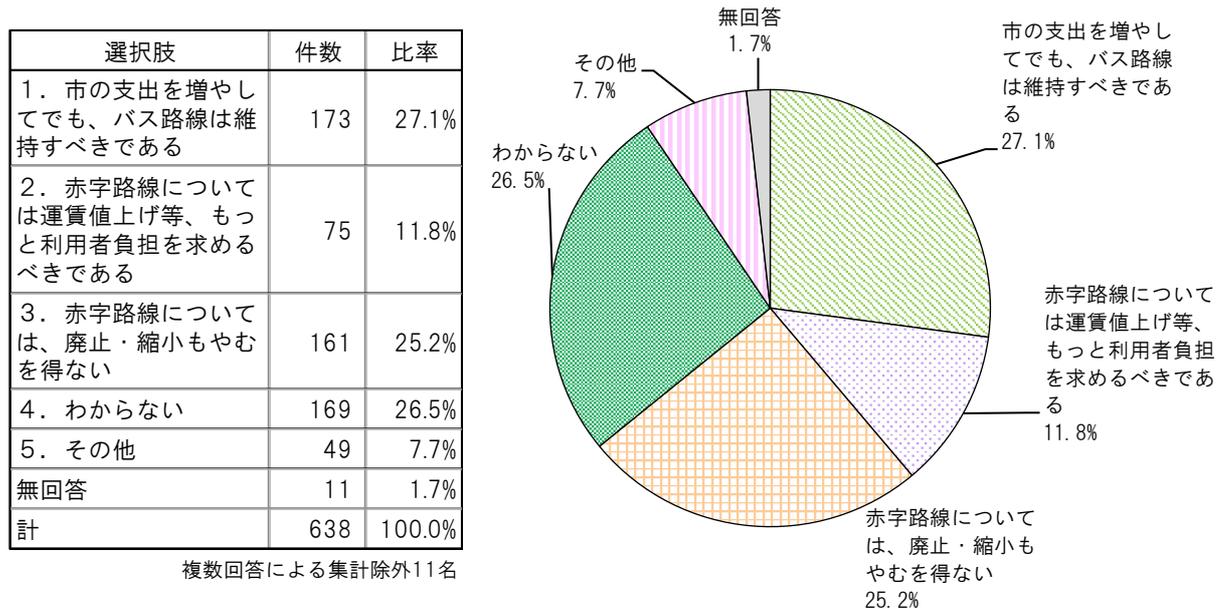


図 2-54 バス路線の維持

- ・ 地域または地区別にみると、『足尾地域』では「赤字路線については運賃値上げ等、もっと利用者負担を求めるべきである」との回答はなく、「市の支出を増やしてでも、バス路線は維持すべきである」の割合が 4 割を超えており、他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『栗山地域』では「わからない」の割合が 4 割を超えており、他の地域または地区に比べ高くなっています。

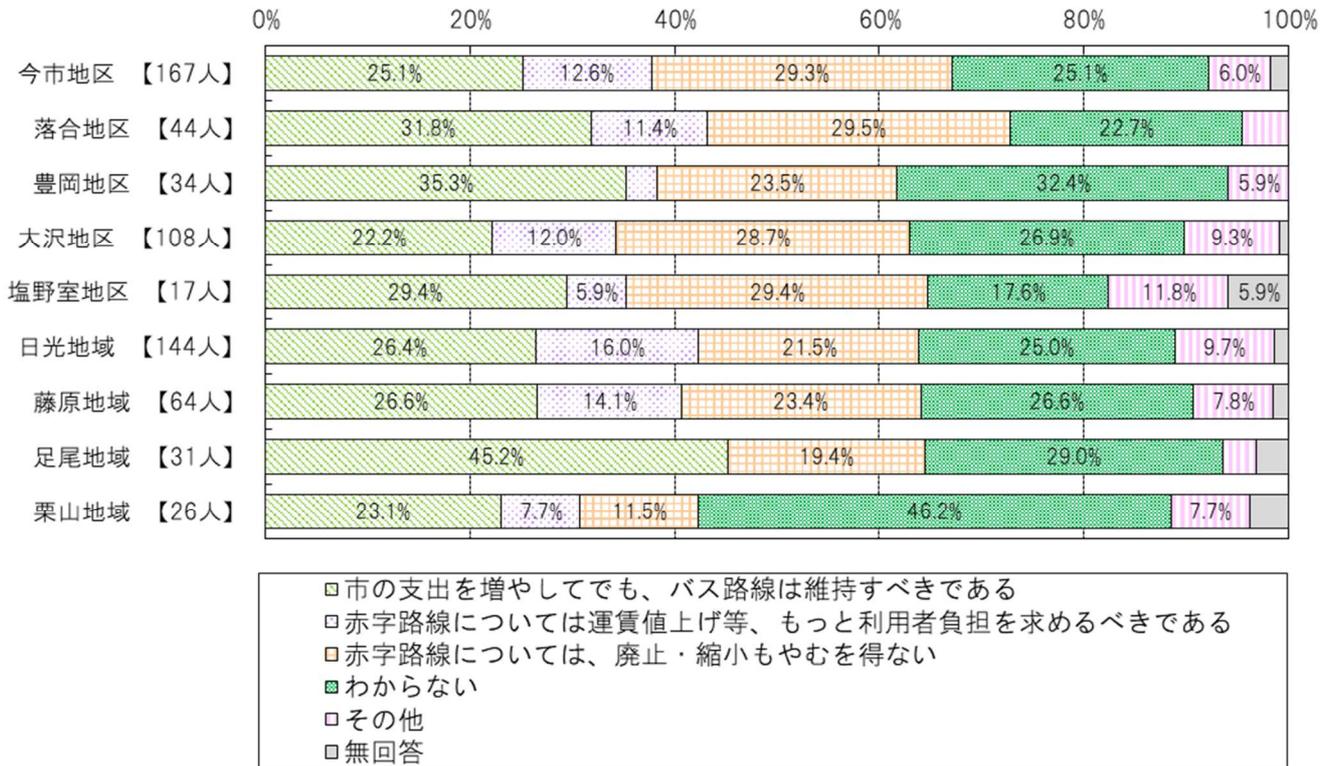


図 2-55 バス路線の維持（地域または地区別）

問1 4 公共交通で対応してほしいのはどのような内容ですか

- ・ 「3. 通院移動への対応」が 39.5%で最も多く、次いで「4. 買い物移動への対応」が 28.3%、「2. 通学移動への対応」が 17.3%となっています。

| 選択肢          | 件数  | 比率     |
|--------------|-----|--------|
| 1. 通勤移動への対応  | 42  | 6.5%   |
| 2. 通学移動への対応  | 111 | 17.3%  |
| 3. 通院移動への対応  | 254 | 39.5%  |
| 4. 買い物移動への対応 | 182 | 28.3%  |
| 5. その他の移動    | 28  | 4.4%   |
| 無回答          | 26  | 4.0%   |
| 計            | 643 | 100.0% |

複数回答による集計除外6名

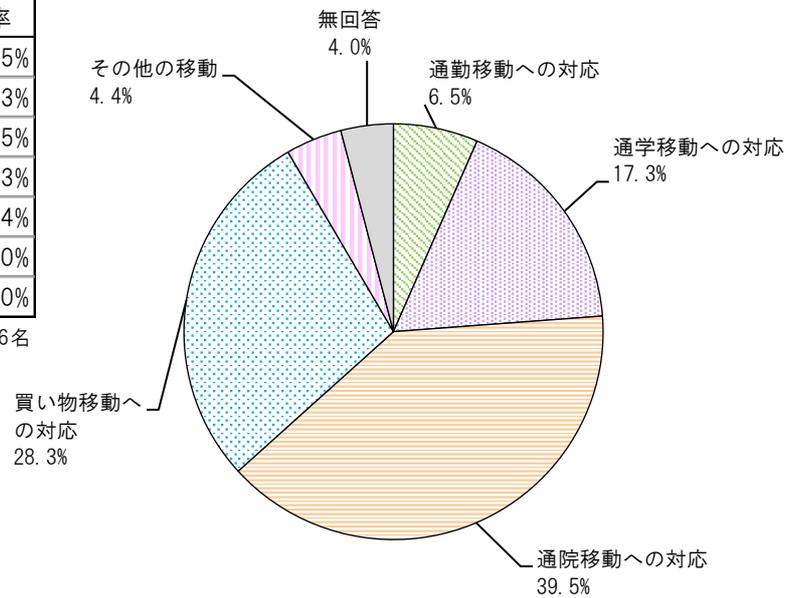


図 2-56 公共交通で対応してほしいこと

- ・ すべての地域または地区で「通院移動への対応」の割合が最も高くなっています。地域または地区別にみると、特に『栗山地域』では 6 割弱を占めており、他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『足尾地域』では「買い物移動への対応」の割合が約 4 割を占めており、他の地域または地区に比べ高くなっています。

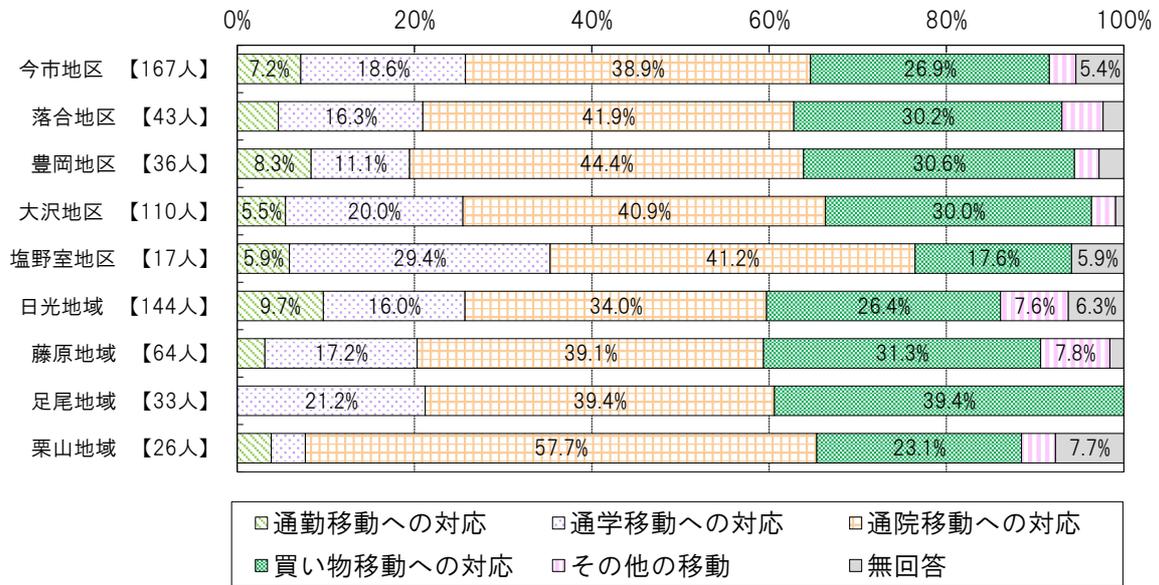


図 2-57 公共交通で対応してほしいこと（地域または地区）

問15 本市では、住民が運営主体（利用者負担あり）となりタクシー事業者等へ委託し、商業施設、医療機関等の日常生活に必要な施設への移動手段を確保する、地域内交通の導入を進めています。このような取り組みを自分の地域または地区に導入する必要があると思いますか

- ・ 「1. 必要である」は76.7%となっています。

| 選択肢      | 件数  | 比率     |
|----------|-----|--------|
| 1. 必要である | 498 | 76.7%  |
| 2. 必要ない  | 21  | 3.2%   |
| 3. わからない | 123 | 19.0%  |
| 無回答      | 7   | 1.1%   |
| 計        | 649 | 100.0% |

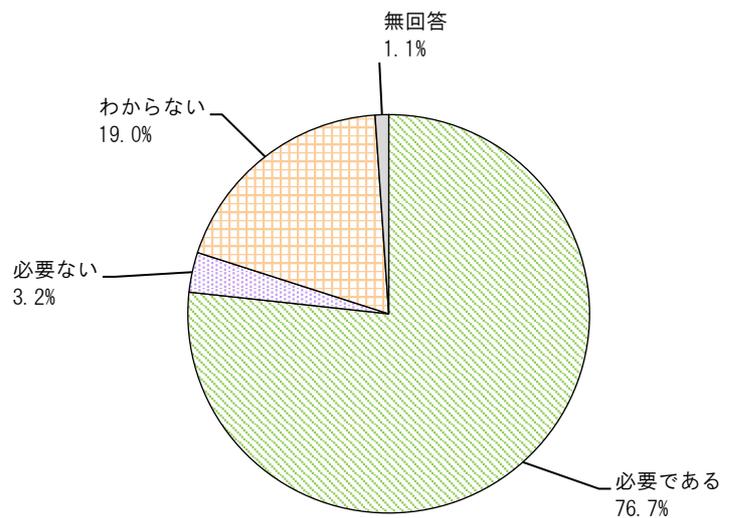
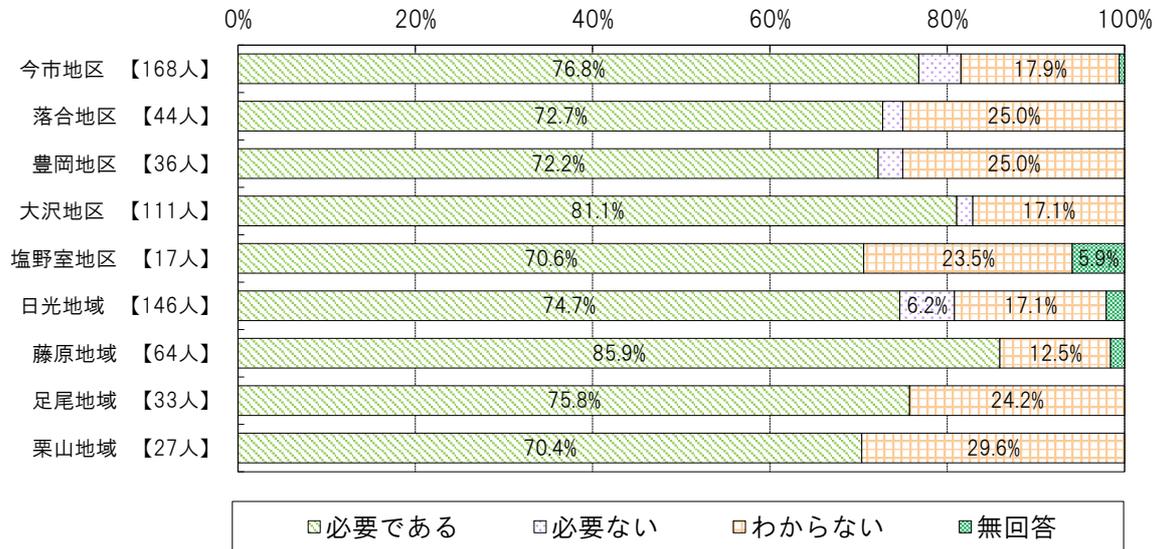


図 2-58 地域内交通の導入

- すべての地域または地区で「必要である」の割合が最も高くなっています。地域または地区別にみると、特に『藤原地域』では8割を超えており、他の地域または地区に比べ高くなっています。



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

図 2-59 地域内交通の導入（地域または地区）

4. 現在のお住まいや、将来の居住意向についてお伺いします

問16 日光市内で住む場所を自由に選べるとした場合、今後のお住まいについてお答えください

- ・ 「2. 今後も現在の場所に住み続けたい」が61.2%最も多く、次いで「1. できれば別の場所に住まいを移したい」が23.9%となっています。

| 選択肢                      | 件数  | 比率     |
|--------------------------|-----|--------|
| 1. できれば別の場所に<br>住まいを移したい | 155 | 23.9%  |
| 2. 今後も現在の場所<br>に住み続けたい   | 397 | 61.2%  |
| 3. わからない                 | 89  | 13.7%  |
| 無回答                      | 8   | 1.2%   |
| 計                        | 649 | 100.0% |

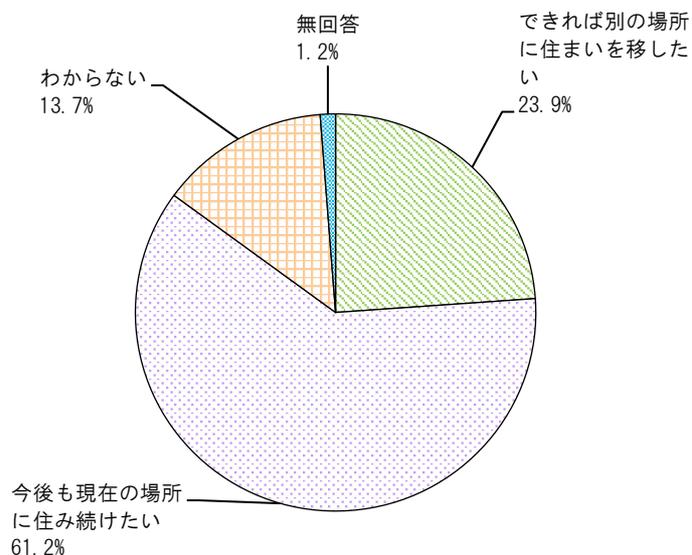
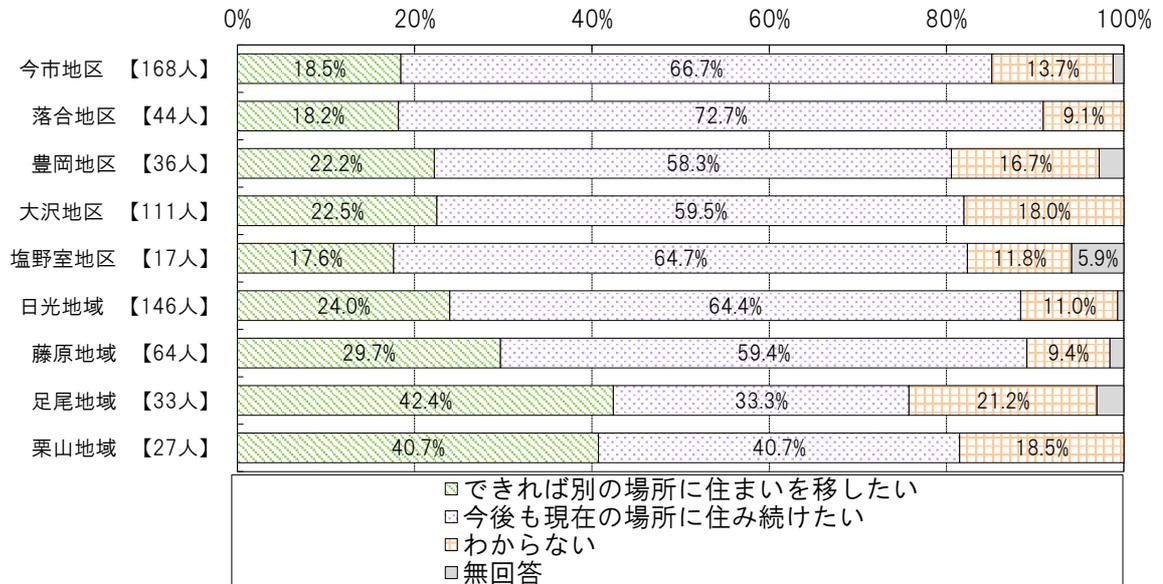


図 2-60 今後の住まいについて

- ・ 地域または地区別にみると、『足尾地域』と『栗山地域』では「できれば別の場所に住まいを移したい」の割合が4割を超えており、他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『足尾地域』と『栗山地域』を除く地域または地区では「今後も現在の場所に住み続けたい」の割合が最も高くなっています。特に『落合地区』では7割を超えており、他の地区に比べ高くなっています。



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

図 2-61 今後のお住まいについて（地域または地区）

問17 別の場所にお住まいを移す場合、住みたい地域（または地区）をお答えください

- ・ 「1. 今市地区」が62.3%で圧倒的に多く、次いで「2. 大沢地区」14.9%となっています。

問16で「1. できれば別の場所に住まいを移したい」と回答

155人

| 選択肢      | 件数  | 比率     |
|----------|-----|--------|
| 1. 今市地区  | 96  | 62.3%  |
| 2. 落合地区  | 3   | 1.9%   |
| 3. 豊岡地区  | 1   | 0.6%   |
| 4. 大沢地区  | 23  | 14.9%  |
| 5. 塩野室地区 | 0   | 0.0%   |
| 6. 日光地域  | 12  | 7.8%   |
| 7. 藤原地域  | 0   | 0.0%   |
| 8. 足尾地域  | 0   | 0.0%   |
| 9. 栗山地域  | 1   | 0.6%   |
| 無回答      | 18  | 11.7%  |
| 計        | 154 | 100.0% |

複数回答による集計除外1名

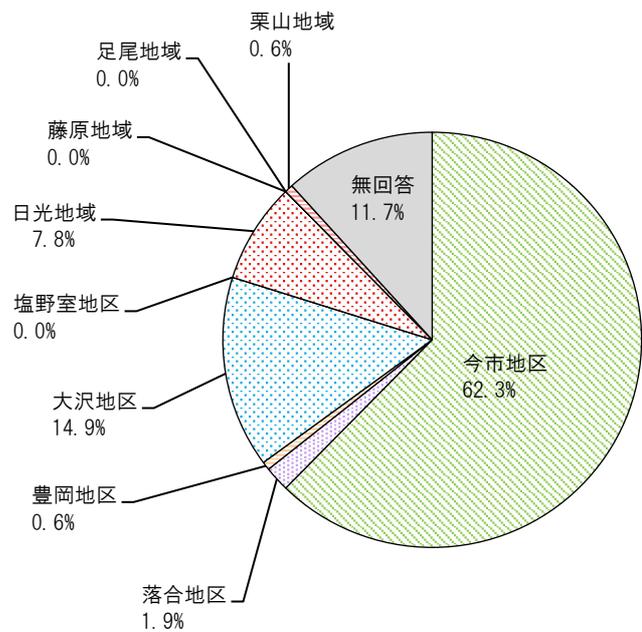
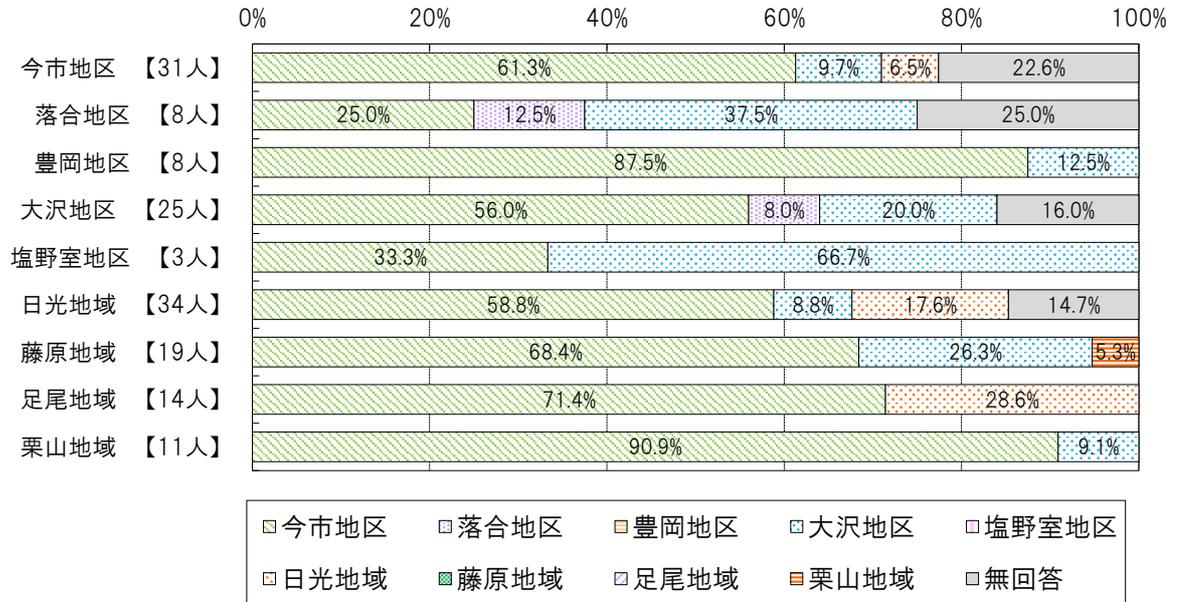


図 2-62 住みたい地域または地区

- ・ 地域または地区別にみると、『落合地区』と『塩野室地区』を除く地区では、「今市地区」の割合が最も高くなっています。特に『豊岡地区』では約 9 割を占めており、他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『落合地区』と『塩野室地区』では、「大沢地区」の割合が最も高く、他の地域または地区に比べ高くなっています。

問16で「1. できれば別の場所に住まいを移したい」と回答した人を母数とする。



※比率が5%未満の場合は非表示とした。

図 2-63 住みたい地域または地区

問18 お住まいを移したい理由をお答えください（あてはまる番号を3つ選んで○をお付けください）

- ・ 「4. 買い物が不便」が66.5%で最も多く、次いで「3. 公共交通が不便」が51.0%、「6. 医療施設や福祉施設の利用が不便」が39.4%となっています。

問16で「1. できれば別の場所に住まいを移したい」と回答 155人

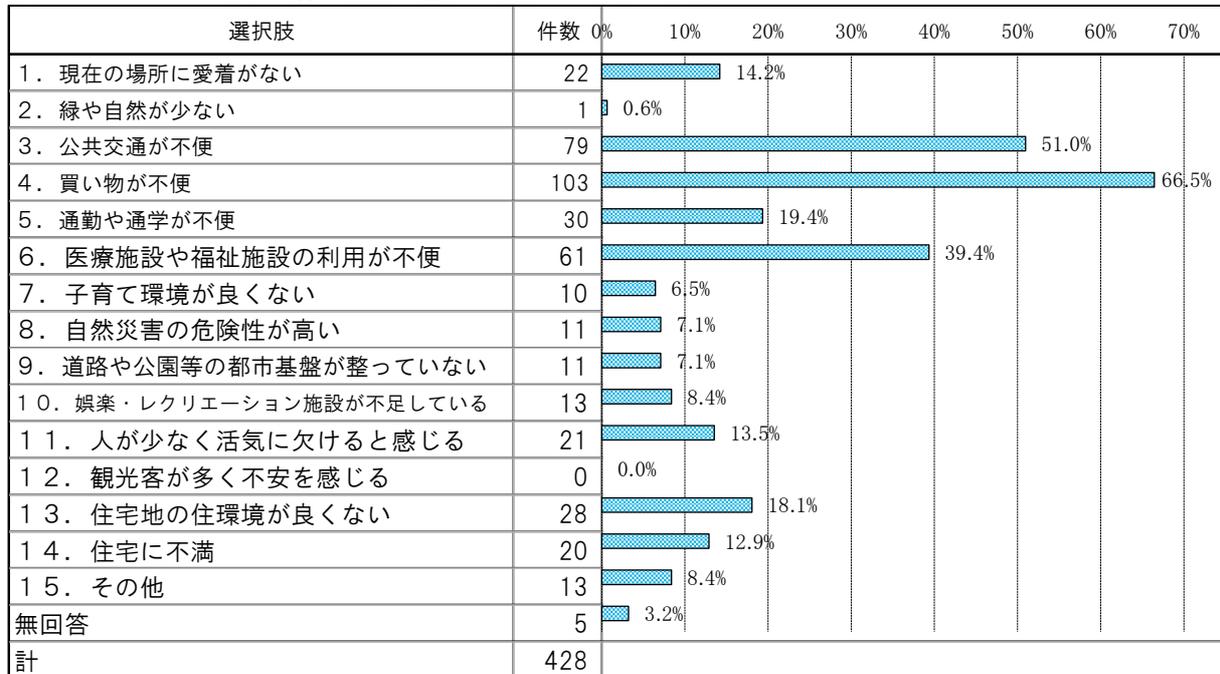


図 2-64 お住まいを移したい理由

集計母数155名

- ・ 地域または地区別にみると、『落合地区』では「公共交通が不便」と「買い物が不便」の割合が他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『豊岡地区』では「医療施設や福祉施設の利用が不便」と「自然災害の危険性が高い」の割合が他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『塩野室地区』では「買い物が不便」と「通勤や通学が不便」の割合が他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『足尾地域』では「買い物が不便」と「人が少なく活気に欠けると感じる」の割合が他の地域または地区に比べ高くなっています。

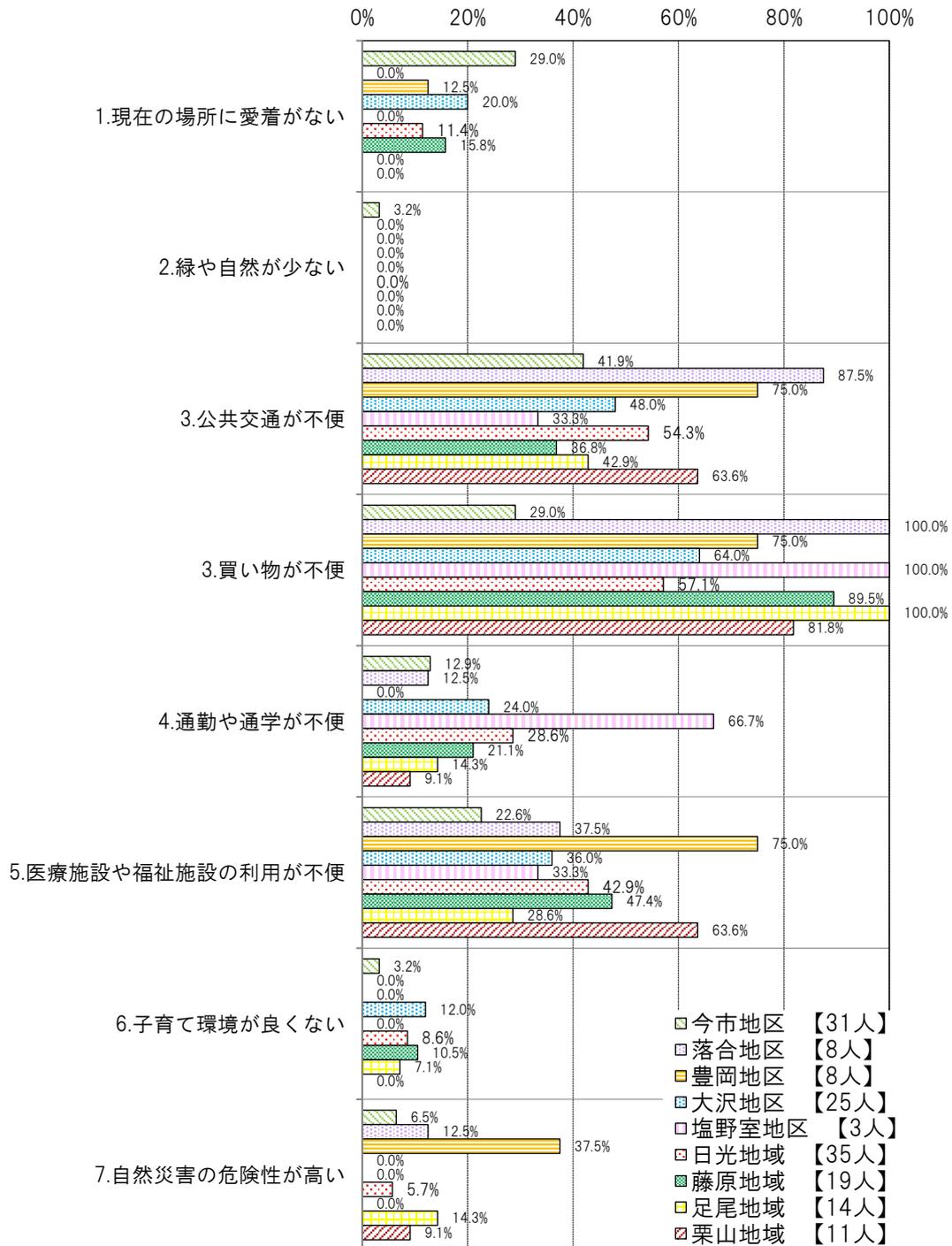


図 2-65 お住まいを移したい理由 1～7（地域または地区別）

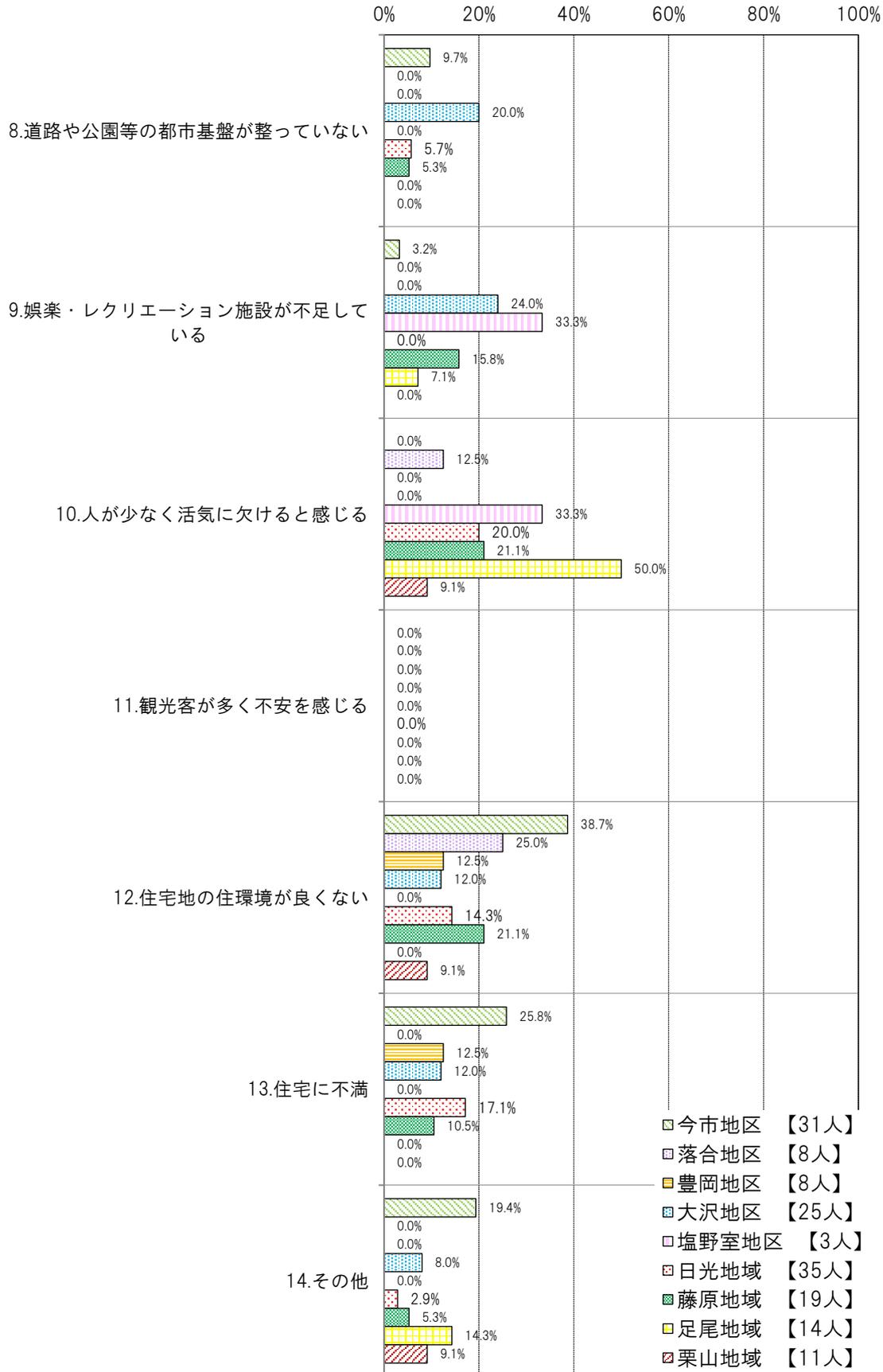


図 2-66 お住まいを移したい理由 8～14（地域または地区別）

問19 お住まいを移す場合、不安に思うことがあればお答えください  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください)

- ・ 「1. 移転先の住宅購入費(リフォームや増改築含む)の確保」が40.6%で最も多く、次いで「3. 現在お住まいの住宅・土地の処分」が24.5%、「4. 移転にともなう費用(引越し費用等)」が14.2%となっています。

問16で「1. できれば別の場所に住まいを移したい」と回答

155人

| 選択肢                          | 件数  | 比率     |
|------------------------------|-----|--------|
| 1. 移転先の住宅購入費(リフォームや増改築含む)の確保 | 63  | 40.6%  |
| 2. 移転先の賃貸住宅の家賃等の確保           | 18  | 11.6%  |
| 3. 現在お住まいの住宅・土地の処分           | 38  | 24.5%  |
| 4. 移転にともなう費用(引越し費用等)         | 22  | 14.2%  |
| 5. その他                       | 6   | 3.9%   |
| 無回答                          | 8   | 5.2%   |
| 計                            | 155 | 100.0% |

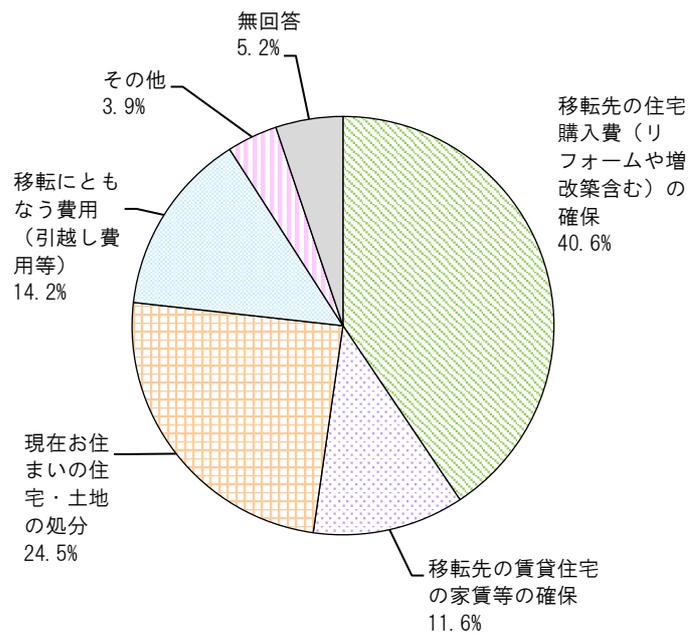


図 2-67 お住まいを移す場合不安に思うこと

- ・ 地域または地区別にみると、『藤原地域』を除く地域または地区では、「移転先の住宅購入費（リフォームや増改築含む）の確保」の割合が最も高くなっています。特に『大沢地区』と『塩野室地区』では7割弱を占めており、他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『藤原地域』では、「現在お住まいの住宅・土地の処分」の割合が4割を超えており、他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『足尾地域』では、「移転にともなう費用（引越し費用等）」の割合が3割を超えており、他の地域または地区に比べ高くなっています。

問16で「1. できれば別の場所に住まいを移したい」と回答した人を母数とする。

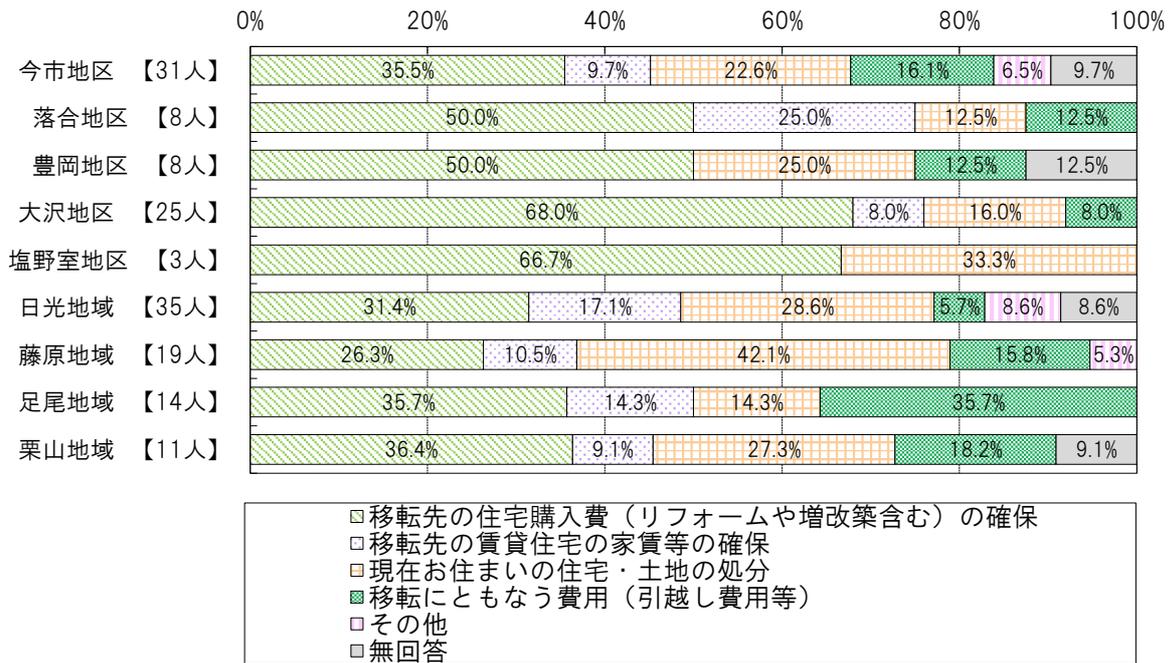
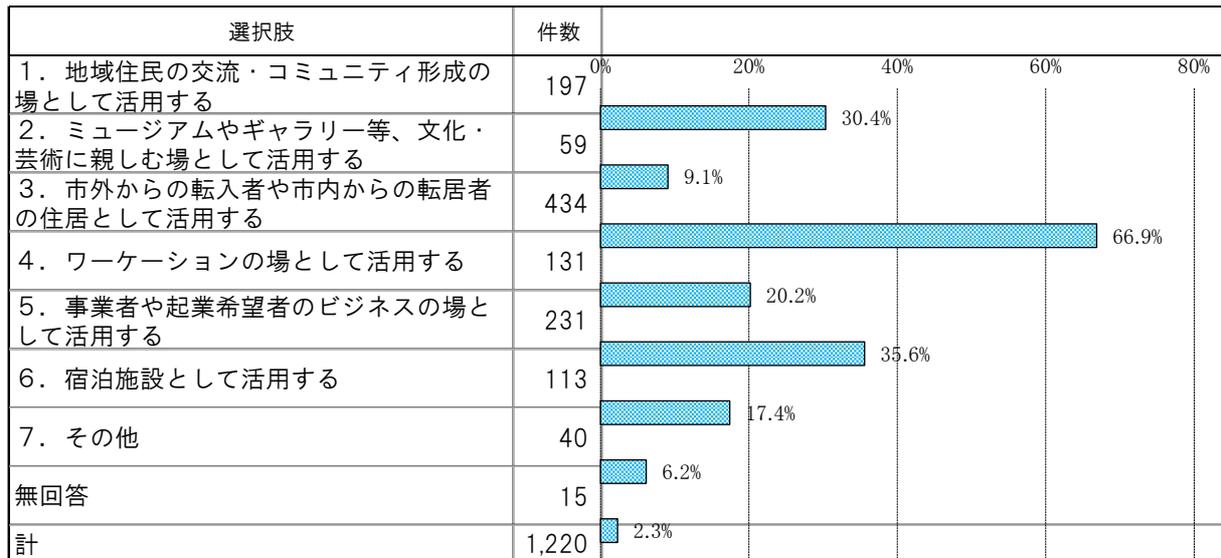


図 2-68 お住まいを移す場合不安に思うこと（地域または地区別）

問20 本市では、年々空き家が増加しています。空き家を放置すると、倒壊のリスクが高まったり、治安が悪化したりと、周辺への悪影響が大きくなってしまいます。より良いまちづくりのために、本市の空き家をどのように利活用すればよいと思いますか

- ・ 「3. 市外からの転入者や市内からの転居者の住居として活用する」が66.9%と最も多く、次いで「5. 事業者や起業希望者のビジネスの場として活用する」、「1. 地域住民の交流・コミュニティ形成の場として活用する」の順となっています。



集計母数649名

3つ以上回答した4名を含む。

図 2-69 空家の利活用

- すべての地域または地区で「3. 市外からの転入者や市内からの転居者の住居として活用する」の割合が高くなっています。特に『塩野室地区』は他の地域または地区に比べ高くなっています。
- 『栗山地域』では「4. ワークーションの場として活用する」の割合が他の地区に比べ高くなっています。

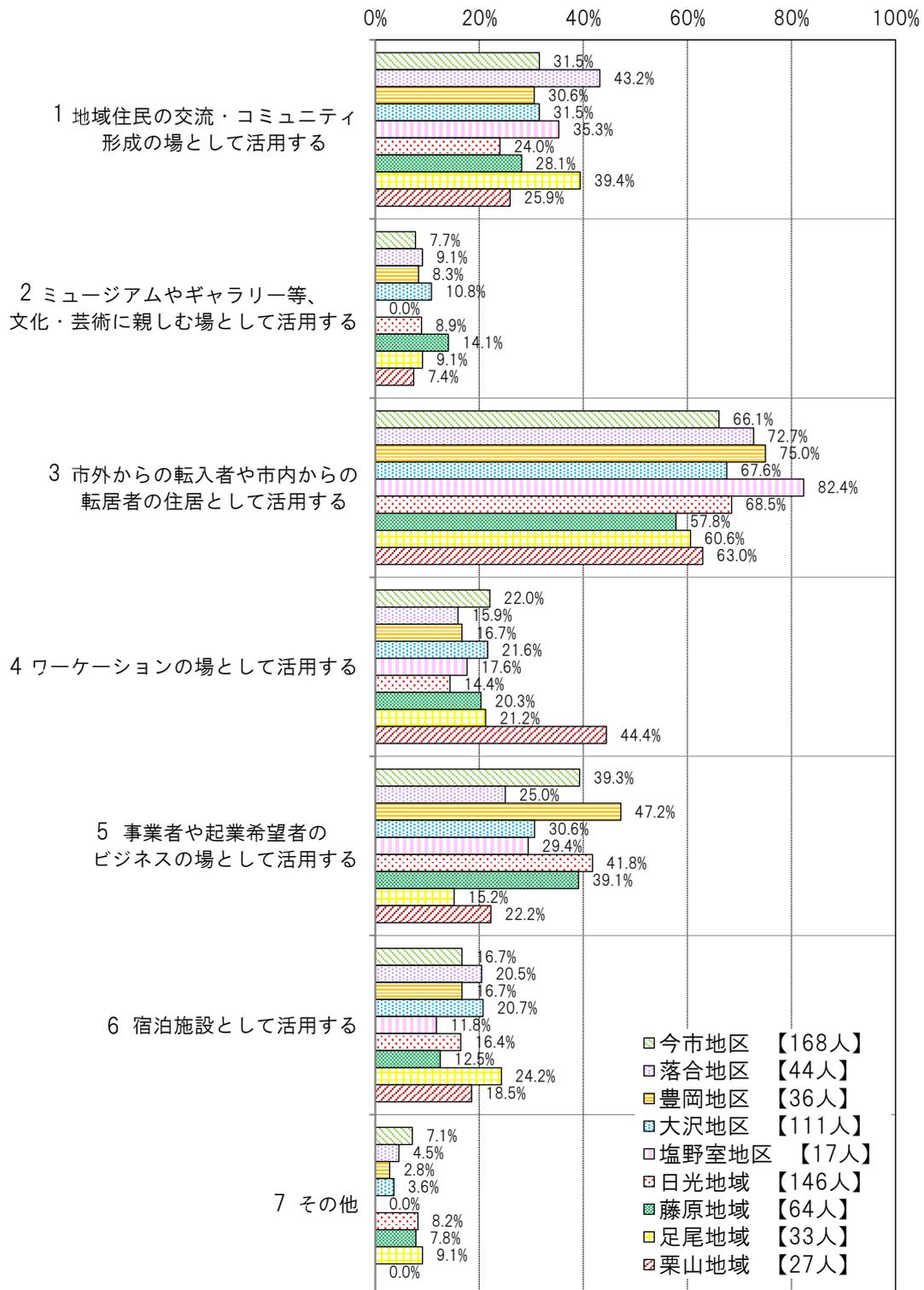


図 2-70 空家の利活用（地域または地区別）

問 2 1 空き家対策について、どのような取り組みが必要だと思いますか

- ・ 「4. 空き家を解体するための補助金や制度の充実」が 41.1%で最も多く、次いで「3. 流通（空き家の売り出し等）を促進するための補助金や制度の充実」が 24.0%、「2. 管理されていない空き家の是正対策」が 15.9%となっています。

| 選択肢                               | 件数  | 比率     |
|-----------------------------------|-----|--------|
| 1. 空き家にしないための周知・啓発                | 38  | 6.2%   |
| 2. 管理されていない空き家の是正対策               | 97  | 15.9%  |
| 3. 流通（空き家の売り出し等）を促進するための補助金や制度の充実 | 146 | 24.0%  |
| 4. 空き家を解体するための補助金や制度の充実           | 250 | 41.1%  |
| 5. 専門家等による相談体制の拡充                 | 54  | 8.9%   |
| 6. その他                            | 13  | 2.1%   |
| 無回答                               | 11  | 1.8%   |
| 計                                 | 609 | 100.0% |

複数回答による集計除外40名

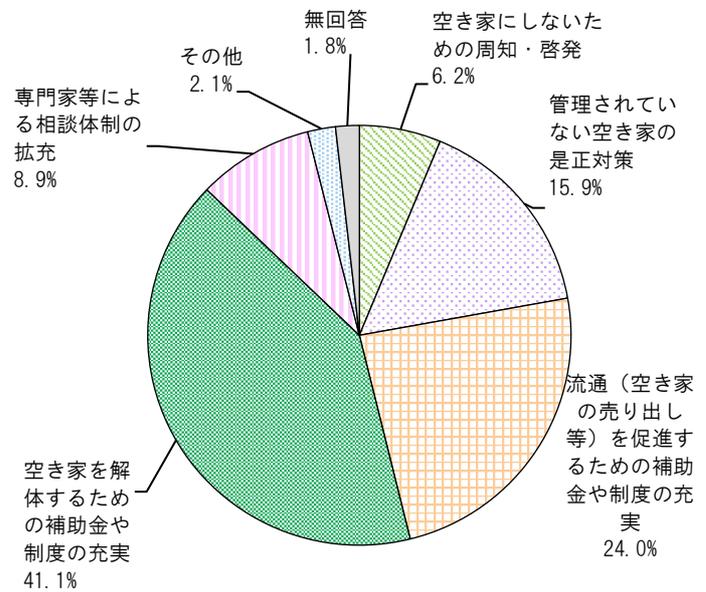


図 2-71 空き家対策の具体的な取組

- すべての地域または地区で「空き家を解体するための補助金や制度の充実」の割合が最も高くなっています。特に『栗山地域』では6割を超えており、他の地域または地区に比べ高くなっています。
- 『落合地区』では「管理されていない空き家の是正対策」、『藤原地域』では「流通（空き家の売り出し等）を促進するための補助金や制度の充実」の割合が3割を超えており、他の地域または地区に比べ高くなっています。

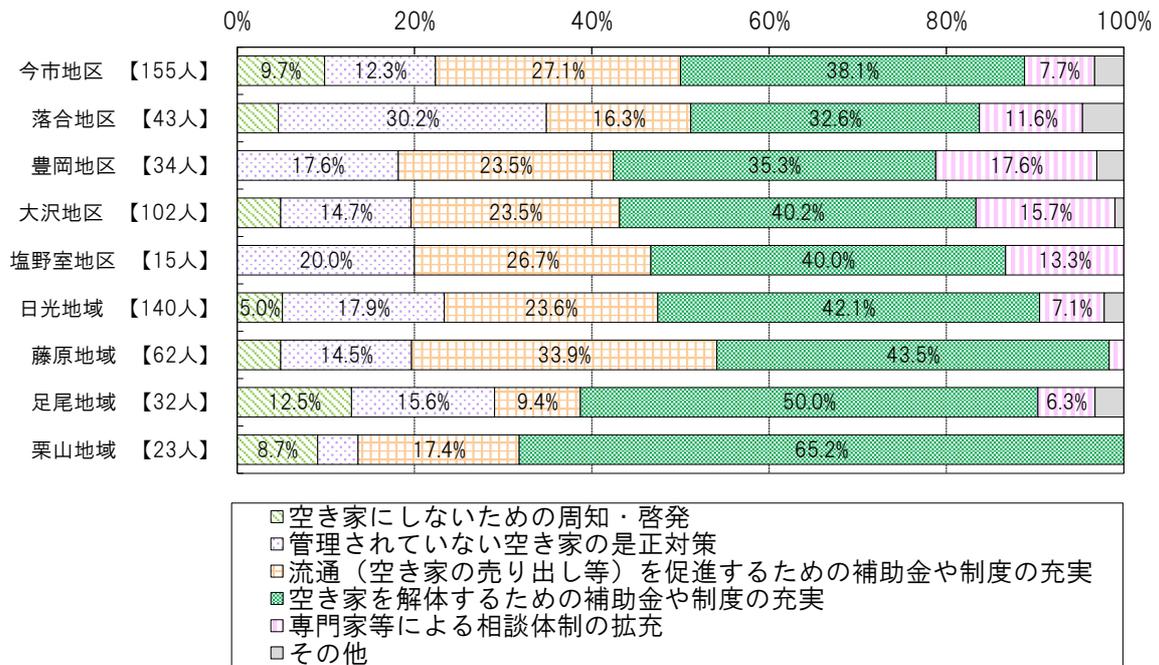
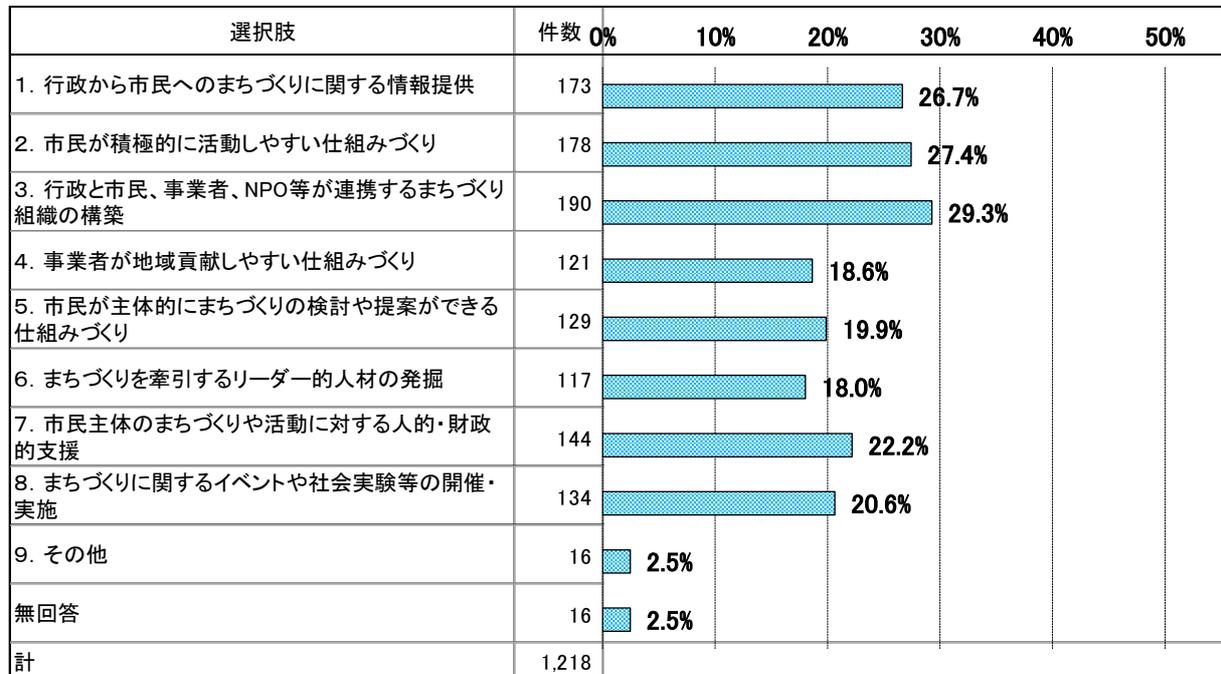


図 2-72 空き家対策の具体的な取組（地域または地区別）

問 2 2 住みやすい地域をつくるための協働のまちづくりについて、あなたが特に重要だと感じるものは何ですか(あてはまる番号を 2 つ選んで○をお付けください)

- ・ 「3. 行政と市民、事業者、NPO 等が連携するまちづくり組織の構築」が 29.3%と最も多く、次いで「2. 市民が積極的に活動しやすい仕組みづくり」が 27.4%、「1. 行政から市民へのまちづくりに関する情報提供」が 26.7%となっています。



集計母数649名

3つ以上回答した2名を含む。

図 2-73 協働のまちづくりで重要なもの

- ・ 地域または地区別にみると、『落合地区』では「3. 行政と市民、事業者、NPO 等が連携するまちづくり組織の構築」の割合が他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『塩野室地区』では「4. 事業者が地域貢献しやすい仕組みづくり」と「6. まちづくりを牽引するリーダー的人材の発掘」の割合が他の地域または地区に比べ高くなっています。
- ・ 『足尾地域』では「8. まちづくりに関するイベントや社会実験等の開催・実施」の割合が他の地域または地区に比べ高くなっています。

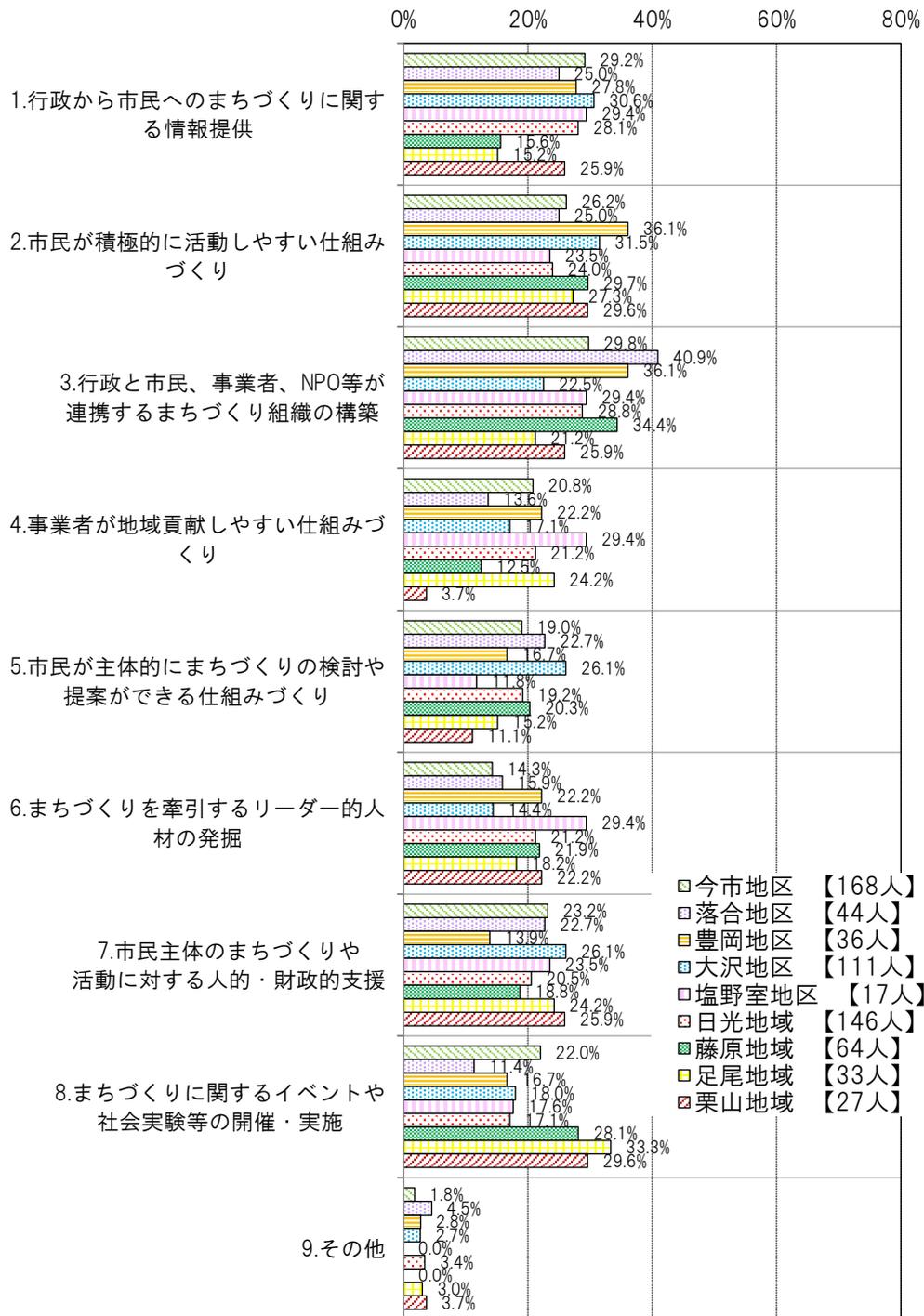


図 2-74 協働のまちづくりで重要なもの（地域または地区別）

問 2 3 本市のまちづくりについて、ご意見やご提案がありましたらご自由にお書きください

| 項 目          | 件数  |
|--------------|-----|
| 土地利用         | 1   |
| 交通           | 28  |
| 水・みどり・環境     | 7   |
| 安全・安心（防災）    | 7   |
| 生活環境         | 31  |
| 景観           | 6   |
| 産業（工業・商業・農業） | 41  |
| 観光           | 25  |
| コミュニティ       | 8   |
| 医療・福祉        | 20  |
| 教育・文化        | 11  |
| 防犯           | 7   |
| まちづくり全般      | 35  |
| その他（要望・感想）   | 27  |
| 合 計          | 254 |

(1) 土地利用（1件）

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| 旧日光市役所があった場所は駐車場として利用してほしい。車を駐車して地元の人や観光客も利用して買い物もしてもらえるのではないかと？今の日光公民館もお正月の時有料にしても良いのでは？30分か1時間無料で300円～500円いただいても採算が取れるのであればやってほしいです。 | 日光地域 | 50～59歳 |

(2) 交通 (28 件)

| 記述内容   | 地域    | 年齢      |
|--|-------|---------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇都宮への電車の量</li> <li>・タクシーの台数を増やす</li> </ul>   | 藤原地域  | 20～29 歳 |
| JR 日光線の本数増加を促してほしい。(ピーク時間帯) 1 時間に 1 本では地域住民も不便に感じるだけでなく、観光客にとっても不便だと思う。  | 落合地区  | 20～29 歳 |
| 観光客に対して駐車場や電車の本数が少なすぎる。もっと増やしてほしい。いろはから降りてくる時バスに乗れないで歩いている外人さん見るとかわいそうです…。   | 大沢地区  | 30～39 歳 |
| <p>①国道・私道に関係せず、不具合のある道路歩道についての整備を進めて頂きたい。</p> <p>②小学生の通学路の整備を進めていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険場所の歩道整備</li> <li>・ガードレールなどの対策</li> </ul>   | 豊岡地区  | 40～49 歳 |
| 交通の便が悪いと思います。ただバス、電車の拡充には限界があると思うので自動車の移動についての利便性の向上 (タクシーなど?) を目指すのが現実的だと思います。  | 大沢地区  | 40～49 歳 |
| 公共交通の維持は、市民生活を支える上で絶対に必要な物。特に高齢者の通院や買い物などへの支障を、一掃する事が行政の役目と思われる。   | 日光地域  | 40～49 歳 |
| 私には子どもが 4 人おりますが、子育て中のサポートが手厚く大変助かりました。そして市外の知人も子育ての為に日光に引っ越してきました。今は子供の成長に伴い、高校通学の不便さは感じますが、居住地は何処へ行くにも不便な場所なので、それなりに工夫しながら通学しています。バス路線の維持についてですが、莫大な経費が掛かっていること、利用者が少ないことなどを考慮し廃止はやむを得ないと考えます。バスに代わるものとして、同じ方向に向かう車と乗車希望者をマッチングさせるようなアプリを使用するのはどうでしょうか。通学や通勤、買い物ついでに空いた席を有効に使える。助け合いが広がるといいなと思います。利用するまでには安全性などたくさんの課題があるかと思いますが…。移動に困っている人とちょっと時間が空いている人、バイト感覚で送迎をやれる人、助け合えるように配車してくれる登録制度があったら便利かなと思います。 | 塩野室地区 | 40～49 歳 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・下森友北及び水無の交差点に右折用信号を設置してほしい。</li> <li>・鬼怒川線 (日光交通) の本数を増やし、下森友付近にバス停を設置してほしい。</li> <li>・運転免許証を返納した者に対し、もっと手厚いサポートがあっても良いと思う。(毎年数万円のタクシー券など)</li> </ul>  | 今市地区  | 50～59 歳 |
| 観光事業を活性化する為にも MaaS の導入と PR を是非お願いします。  | 今市地区  | 50～59 歳 |
| 交通の不便  | 日光地域  | 50～59 歳 |
| 交通の便が悪過ぎ、公共機関を使いたくても、利用できない状況にあると思う。   | 大沢地区  | 50～59 歳 |

| 記述内容   | 地域   | 年齢      |
|--|------|---------|
| 今は何処に行くにも自家用車で移動しています。いつか免許を返納した時の事を思うと駅まで歩くのも 20 分以上かかり体調が悪かったりすれば歩いていくこともできないと思います。病院も買物も宇都宮や鹿沼に行くことが多いので、市内のバス・市内を循環するだけのバスでは全く使えません。他市ともつながった事を考えないと利用者が益々減少してしまうので、赤字路線ももっと増やしてしまうのではないかと思います。特に落合地区は沢山の方が鹿沼へ出かけて行くと聞きます。   | 落合地区 | 50～59 歳 |
| 市営バスが自宅の前を走っていますが、私は一度も乗った事はありません。乗り方が分からないし、どこから乗っていいのかもわかりません。年に一度くらいお試し Day みたいなものがあったもいいのかもしれない。   | 大沢地区 | 50～59 歳 |
| 自然豊かな日光地域に住んでおり、これからも住み続けたいと思っておりますが、車の運転をしないため通勤や通院などは鉄道やバスを使っています。特に JR 日光線の本数が 1 時間に 1 本と非常に少なく、もう少し本数を増やしてほしいです。そうすれば日光に住んで、宇都宮方面に通勤して生活する人も増えるのではないのでしょうか。医療機関や商業施設などへの移動手段を確保する地域内交通の導入を進めて下さっていることは、住みやすさに繋がる取り組みだと思います。  | 日光地域 | 50～59 歳 |
| 杉並木は一部伐採して市役所近くなど道を通してほしい。杉並木が交通の便利さを邪魔している。川に橋が必要なように、杉並木には交差点が必要。  | 今市地区 | 50～59 歳 |
| バス・タクシー利用券は近隣市町も利用できる共用券にしてほしい(住まい地域によっては、隣の市町利用が便利な場合もある)。  | 落合地区 | 60～69 歳 |
| まちづくりということではありませんが、お正月、お盆、ゴールデンウィークなどは渋滞があり、生活の為に例えば食料品を買いに行くのも普段 10 分位で行けるのが、30～60 分かかる時も…。裏通りを通っても結局大通りに出る時に行けない。裏通りから駅の方へ行きたくて、左折しようとしても前の車がほぼずっと右折できなく、左折できなくて帰れない。裏通りから表通りに入る道で一ヶ所でも良いので右折禁止にしてほしい(日光市営無料駐車の手前の栄田道だけでも)。渋滞も少しは無くなるのでは？と思っています。また観光客が路上駐車している時もあり、大通りにも駐車場を作ってほしい。旧日光市役所のところこそ空き家状態なのは？その場所こそ駐車場にするべきだと思います。この事が一番思っています。旧日光市役所の所を改善してほしいです。 | 日光地域 | 60～69 歳 |
| 観光都市日光で、必要な物の一つとして JR と東武が交差する吉沢付近に乗り換え駅を造るべきだと思う(その昔、一度考えられた経緯があったと聞いているが、今市市内の商店の反対にあい頓挫したと聞いている)。観光客の為に学生たちの通学にも大変利便性があると思う。  | 藤原地域 | 70～79 歳 |
| 高齢の為、免許返納したいが移動手段が無くなる為、割安予約タクシーなどを利用出来ればと思っています。  | 日光地域 | 70～79 歳 |
| 今は何処へ行くのも車ですが、運転出来なくなった時を考えると我々高齢者は不便を感じる事になるのが目に見えています。資料にありました(モビリティ・アズ・ア・サービス)初めて聞きました  | 藤原地域 | 70～79 歳 |

| 記述内容  | 地域    | 年齢     |
|---|-------|--------|
| たが、これらを使って移動サービスを実施して頂ければ良いと思います。   |       |        |
| 生活が車を中心に行っているため高齢者には今後の買い物、病院などへ移動するのに免許がなくてはなりません。でも運転に対してこれから不安となる方が増えてくると思います。その様な方に公共交通に対する経路及び利用券など支給を検討下さい。                                   | 塩野室地区 | 70～79歳 |
| 道路が途中で細くなる場所が多い。大通りと大通りをつないでほしい。  | 今市地区  | 70～79歳 |
| 霧降地区に住んでいます。まずは高齢ドライバーの事故です。バスも無くタクシーの割引もないのでやむをえず免許の返納ができず80代の事故多発です。  | 日光地域  | 70～79歳 |
| バスの時間と JR 今市駅発の電車の時間が合っていないため合わせてほしい。   | 今市地区  | 20～29歳 |
| 毎日自家用車を利用し通勤していますが、ご高齢の方の危険運転に遭遇する事が多々あります。地域の公共交通を充実させるだけでなく、運転者が安心して運転免許を返納できる仕組みがあるといいのかもしれない。   | 今市地区  | 20～29歳 |
| 鬼怒川温泉駅の電車の発着時間と本数の増便。鬼怒川温泉から宇都宮へのバス。日光への便が増えたのはいいが日帰りで帰る人も多い。   | 藤原地域  | 30～39歳 |
| 鹿沼市のように郊外はタクシー？のようなもので対応したりと、何かしら将来に向けて交通網を考えるべき。栗山はバスではなく、普段の足に代わるサービスが必要になっている。今まで便利すぎたので少し削っても意外と大丈夫な気がします。空気だけを運んでいるバスもよく見かけますし検討した方が良いかもしれません。 | 栗山地域  | 40～49歳 |
| 東武線下今市から浅草方面の快速スペーシアなど本数を増やしてほしい。   | 日光地域  | 60～69歳 |

(3) 水・みどり・環境（7件）

| 記述内容  | 地域   | 年齢     |
|---|------|--------|
| 手入れのされていない森林を伐採して明るい街づくりをしてほしい。   | 大沢地区 | 20～29歳 |
| 夏場は、河川敷に子供達が遊べる浅瀬のある公園を作っていただきたい。   | 日光地域 | 30～39歳 |
| 街路樹の管理をしてほしい。歩道の雑草が伸びていて、小学生の通学の妨げになっている。（今小学区、大谷川公園沿い。至急対策願います。）   | 今市地区 | 30～39歳 |
| 通勤に下野大沢駅を利用しているが、駅周辺の緑地帯の荒れ放題さは目を覆いたくなる。以前、雑草抑制のために水路に水を流してはどうかとメールで市に提案したが、なしのつぶてだった。管理できないのであれば緑地は無用。きれいさっぱり刈り取ってもらいたい。 | 大沢地区 | 50～59歳 |
| また森や木を切ってどうする。自然を壊すな。税金を無駄に使うな。   | 藤原地域 | 60～69歳 |
| 山林は市有林が多いのでなかなか伐採してもらえない。   | 今市地区 | 70～79歳 |
| 並木を切れれば発展するのでは。   | 日光地域 | 60～69歳 |

(4) 安全・安心（防災）（7件）

| 記述内容   | 地域    | 年齢      |
|--|-------|---------|
| 日光市体育館が古くて災害の時避難所として生活できるのか心配である。日光市・若杉町・東和町・木目生町・松原町地区土砂災害ハザードマップの印刷したものが平成 25 年 12 月 20 日修正のがあるが？携帯・パソコンが使えない老人は難しいので印刷物で新しく配布してほしい。                               | 日光地域  | 30～39 歳 |
| 災害（天気予報含む）「日光市」の表記エリアが広すぎて、注意報などが出てもつい中禅寺湖の方だろうなと危機感が薄れてしまいます。アンケート冒頭のように、日光エリア・今市エリアなどもう少し細分化した情報発信をいつも望んでいます。  | 塩野室地区 | 40～49 歳 |
| 国道・市道などにおける雑草が除去されず安全面において心配。  | 藤原地域  | 50～59 歳 |
| 私たちはまだ車を購入前なので自転車移動ばかりですが、車社会の所なので当り前かもしれませんが危ないと感じる事が多いです。（車が先に通って当然の方や、路地のスピードなど）  | 今市地区  | 60～69 歳 |
| 自然災害が起きた時の対応。  | 今市地区  | 60～69 歳 |
| 避難所について<br>学校体育館の避難所が多いが耐震性があること。確かに一度に多くの避難ができお世話もまとめてやりやすいなど利便性はあるが、冷たい床、トイレ数、水場の確保ができていない。プライバシーもない。天井も高い為、冷暖房も困難である。今後はインフラを整えるか、別の場所（市営住宅、ホテルなど）も考えていくべきかと思えます。 | 足尾地域  | 70～79 歳 |
| 道路脇の草が伸び放題のところが多く見られるような気がします。自動車を運転するので、歩行者や右折左折する車が見えづらい事が多く事故に繋がりがかねないので、もう少し頻繁に草刈りや除草をしてもらえると嬉しいです。  | 今市地区  | 30～39 歳 |

## (5) 生活環境 (31 件)

| 記述内容   | 地域   | 年齢      |
|--|------|---------|
| 衛生面について、下水道が整備されていない地域が多くあり、下水道関係の整備は必要だと思います。   | 大沢地区 | 20～29 歳 |
| 水道料金が安い。大雨の後、水道水が泥臭い時がある。水道局に電話をした事もあるが、他人事のような対応に腹が立つ。  | 藤原地域 | 20～29 歳 |
| ニコニコ本陣の船村記念館などでなく、太田原市のトコトコのような施設が欲しかった(100 円程で雨の時でも存分に遊べ、赤ちゃん～小学生まで遊ぶことが出来、度々太田原まで足を運びました)。日光の子育て広場も毎日のように活用してもらいましたが、小学生は入れない為上の子が小学生になってしまうと、下が赤ちゃんでも利用する機会が減ってしまい遊び場所にとっても苦労しました。広々と遊べる公園なども、町のまん中に一つあったら子育て世帯には助かります。 | 今市地区 | 30～39 歳 |
| ベビーカーを押すには歩道がガタガタ。小山や足利が取り入れている室内あそび場(ポーネランド)とても安く、雨の日も遊べてとても良い!!  | 日光地域 | 30～39 歳 |
| 空家が増える事で、その草刈りなどが大変です。これでは日光に住みながら人も少なくなってしまうと思います。せめて市で管理し、見た目の問題を解決してほしいです(歩行もしづらい)。   | 落合地区 | 30～39 歳 |
| 公園が少なく子どもたちが外で遊べる場所が近くにはない為子供の運動する機会が奪われている様に感じます。日光市はお年寄りが多いのでそちらの方の充実には努力されている様に感じますが、子育て世代の私たちにとっては住みづらく思います。他の市から移住するには魅力が少ないです。もう少し頑張って頂きたいです。  | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| 広い土地があるのに子どもが伸び伸びと遊べる公園が少なくて本当に残念です。大型遊具なども他の市に比べるととても満足して遊べるものではないです。   | 落合地区 | 30～39 歳 |
| 若い人が集まる街づくりをして欲しい。子どもが遊べる公園も少なく、散歩に出かけにくい。歩道を広くしてベビーカーを利用して散歩しやすい街にして欲しい。  | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| 日光エリアと今市エリアが同じ市という感じがしない。合併したので仕方ないと思うが、今市エリア在住の市民も日光エリアに愛着が湧くような、お互いに親和性が持てるような環境になったら良いと思う。今市エリアの住人が日光エリアを利用するとお得だったり優遇されるようなものがあると嬉しい。  | 豊岡地区 | 30～39 歳 |
| 郵便局に行くのが不便。どこも微妙に遠いうえに駐車場が狭い。  | 今市地区 | 30～39 歳 |
| 下水道ラインを通してほしい。延長の検討をお願いします。  | 藤原地域 | 40～49 歳 |
| 税金・公共料金の値下げ  | 今市地区 | 50～59 歳 |
| 税金が高いといわれる日光市。少しでも額が下がると良いです。  | 日光地域 | 50～59 歳 |
| ゴミ袋の値下げをしてほしい。   | 大沢地区 | 60～69 歳 |
| 現在住んでいる場所は、下水道も整備されてなく、ゴミの収集の場所も車で行かなければならない程である。市民として、60 年近く住み、税金も納めているが、昨日今日転居してきた人に対しては補助が厚いが、ずっと住んでいる市民には、何の恩恵も無い。下水道も通らず、ゴミ収集所も遠いとは、遺憾である。市長にも、お目にかかった事もない。行政は、一体、何をしていますのか?  | 大沢地区 | 60～69 歳 |

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| 私の住んでいる町内にも空家がたくさんあります。私もそうですが町内全体にもお子さんが少なく、1人の高齢者が住んでいる世帯が多く益々空き家が増えそうな現状です。助成金が少しでも出れば家を解体して更地にする事ができるようになるかもしれませんね。  | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 神奈川でも横浜はゴミ（ポイ捨て）が少なく、川崎はゴミが多いと行政により全く違いますが、折角の自然の中ポイ捨てが少し気になり、近所はゴミ拾いをするのですがイタチごっこです。ゴミのポイ捨て対策も考えて頂けたらと思います。（先日今中の社会科見学？でセブンイレブンの方とゴミ拾いをしてきていました！）   | 今市地区 | 60～69歳 |
| 人口の推移が現在の中心部より大沢、森友地区に移動しているにも関わらず、大規模公園一つ無いので検討を。   | 大沢地区 | 60～69歳 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在住んでいる大沢木和田島地区は家裏が桧の山林で枯れ木、枯葉が屋根に積もり1回/年の割合で業者に清掃をしていただいています。苦情処理の聞きいれ課を市役所に設けてもらいたいです。</li> <li>・ゴミ箱ステーションの市援助金を給付してほしい。（ゴミステーションの更新）</li> <li>・日光医療センターに行く土沢から入る道路は新規に造られ幅広ですが、森友、水無農業用通路から進入する道は幅狭です。</li> </ul> | 大沢地区 | 70～79歳 |
| 空き家、放置された土地（相続人多数による）は市の権限によって処分できるような措置をぜひしてもらいたい。  | 大沢地区 | 70～79歳 |
| 空家（老朽）が多く、熊やその他有害鳥獣の住む家になっています。持ち主に手入れの喚起をしてほしい。   | 日光地域 | 70～79歳 |
| 空地の持ち主が県外の為、同市の不動産業者に委託管理していますが空地の草刈り、樹木も放置されています。周りの居住者が草刈り、側溝の枯葉の詰まりを掃除しています。木が倒れてもそのままです。管理費をもらっていると思いますので1年に1、2回は調べに来てほしい。4、5年は来てませんので、ちゃんと仕事をしてほしいです。   | 落合地区 | 70～79歳 |
| 持ち主が千葉県と遠方の空き家があり、1年に1度来るか来ないかの状態です。小動物が入ったりして困っていますので、市の方から遠方の持ち主の空き家に連絡とって解体を進めてほしいのです。よろしくお願いします。夏は草が茂って通路に面しているので、火事の不安があるのです。   | 日光地域 | 70～79歳 |
| 新里街道（リンゴ街道）をもっと広く整備してほしい。宇都宮も近い為もっと便利になる。公共交通など個人住宅が多くなってきている。住宅のすぐ周りに杉・檜の木・雑木林があつて日当たりが悪く冬は寒い。テレビもUHF、BSも場所によって映りが悪い。   | 今市地区 | 70～79歳 |
| 西参道公衆トイレがかなり汚れています（このような現状をよく見て下さい）。観光地の恥です。アンケート調査の前に日光市内の足元を見て下さい。   | 日光地域 | 70～79歳 |
| 程度の良い空き家等の有効活用と山間地域のインフラの整備  | 日光地域 | 70～79歳 |
| 農林水産業も育て、来賓客に喜ばれ生活環境の良い市にしてください。   | 日光地域 | 70～79歳 |
| ゴミ袋の値下げの検討（他自治体より高い）   | 日光地域 | 30～39歳 |
| 隣りの空き家の物置が崩れだし、自宅の土地側に倒れてきそうです。こういった問題が今後多発してくるのでは…と思います。  | 足尾地域 | 30～39歳 |

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅をもっときれいにし高齢者も安心して住めるような住宅を造るといいのでは。</li> <li>・格安で安心して住める賃貸の集合住宅を作ってほしい(誰でも住める)。</li> </ul> | 日光地域 | 60～69歳 |
| ゴミ袋の有料化は町民の意見として非常に中止して頂きたい。   | 日光地域 | 20～29歳 |

(6) 景観（6件）

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| 杉並木の落ち葉処理。落ち葉が積もって景観が悪いので処理してほしい。歴史ある街道なので大切にしたい。  | 大沢地区 | 20歳未満  |
| 道路横の草刈りをもっと多い頻度でやってほしい。  | 今市地区 | 20～29歳 |
| ニコニコ本陣近くの今市の街並みが良い雰囲気だと思う。石畳の道や昔ながらの店を活かした街づくりをして欲しい。  | 大沢地区 | 30～39歳 |
| 街の景観で気になるのは、幹線道路の雑草、植物の剪定がされていないことです。これから、観光シーズンという時でさえ雑草が伸び放題で、観光客の方々も目にする場所ですからとても気になります。新しい道路を造るよりも今ある道路の整備をお願いしたいと思います。  | 落合地区 | 60～69歳 |
| 私が言いたいのは栗原の所にあるウエスタン村の解体・撤去をお願いしたいです。景観が良くないです。鬼怒川温泉に行く所の道路の側で他県からの交通量が多く良くないです。   | 豊岡地区 | 70～79歳 |
| 私は観光地としての日光が大好きです。四季を通しそれぞれの魅力があり、何度見ても決して見飽きない景観が私を魅了する。私は世界に名だたるここ日光を地球の隅々の人々に知らせ、その魅力を伝えていける努力をして頂きたいと思います。栃木県民に生まれた幸せ、日光市民になれた幸せを噛みしめ、その幸せを感じつつ…。日光におけるその時々々の景観を楽しんでいきたいと思っています。 | 日光地域 | 70～79歳 |

## (7) 産業（工業・商業・農業）（41件）

| 記述内容   | 地域    | 年齢     |
|--|-------|--------|
| スターバックスコーヒーがあったらうれしい…。   | 大沢地区  | 20～29歳 |
| 飲食店が活性化する仕組みを作ってほしい。   | 今市地区  | 20～29歳 |
| 飲食店を増やしてほしい。大型商業施設を作ってほしい。   | 今市地区  | 20～29歳 |
| 今市市街地の空き店舗等を起業をしたい若者等に期間を限定して貸出しを行い、気軽に事業が始められる仕組みがあると、空き家・空き店舗の有効活用に繋がるのではないかなと思います。  | 大沢地区  | 20～29歳 |
| 私の住んでいる周辺では、飲食店やショッピングモールが不足していると思います。例えば、イオンの中にあるお店は少なく、飲食店がほぼない状態です。本当に食材を買うためだけのお店になっています。他の地域のイオンには、映画館や洋服屋さんは豊富で1日いれるくらい充実しています。また、カフェも周辺にないです。 | 今市地区  | 20～29歳 |
| 若者が住みたいと思えるまちづくりを<br>・活性化したストリートを作る（飲み屋）<br>・駅からの徒歩圏内で行ける場所を増やす（観覧車いらない）。<br>・SNSなどを利用した名物の後押し。  | 藤原地域  | 20～29歳 |
| 諸問題は少子高齢化に伴う人口減少が大きな原因だと考えられるので、現環境の維持ではなく将来性を考えた労働フォーカスした政策を期待しています。  | 藤原地域  | 20～29歳 |
| せっかく自然豊かな土地なのに無農薬やオーガニックを売りにしたスーパーが無い。せめてあぜみちのようなスーパーが1つほしい。   | 今市地区  | 30～39歳 |
| 観光地としては素晴らしいけど、住むと一般的なお店が少なすぎるから子供服、おもちゃなど宇都宮まで行かないと全部揃わない。ママ友とお茶やランチが出来る手軽な店もない。夜やってる飲食店が今市まで行かないと無いのでチェーン店でいいから作ってほしい。                             | 日光地域  | 30～39歳 |
| 今市市街に行かなくても大沢地区で全部の買い物が出来るようになれば生活が楽になると思います。  | 大沢地区  | 30～39歳 |
| 若者、子供向け人気キャラクターコンテンツの誘致  | 塩野室地区 | 30～39歳 |
| 若者が住みたいと思う町作りをした方がいい。宇都宮や県外に行ってしまうのはしかたない。日光市に魅力を感じない。もっとチェーン店やアウトレットなどの商業施設やフェスなど多くの人が集まるイベントをやった方がいい。  | 大沢地区  | 30～39歳 |
| 日光市（今市）でいいので手軽に食べれるうどん屋がほしい。はなまるや丸亀製麺など…。また自分が住んでいる方面は新たなバイパス道ができたのでそっち側にもスーパーを作って欲しい。中心部はスーパーや飲食店も多いが、市外の方はあまり無いのもう少しあっても助かる…。                      | 今市地区  | 30～39歳 |
| 日光市にはお風呂はあってもサウナと水風呂がない日帰り施設が多いので、スーパー銭湯的な物がひとつでもあったらいいのにな…と思います。  | 今市地区  | 30～39歳 |
| 日光市内にもっと魅力的な商業施設や飲食店が増えてほしいです。あまり良いお店が無いので宇都宮まで行ってしまいます。魅力的な店舗が近くに有る事も、住みやすさに繋がると思っています。スーパーや薬局ばかり増えても客の取り合いで、市民からしたらあまり意味が無いかなと。今市地区の活性化を望みます。      | 大沢地区  | 30～39歳 |

| 記述内容  | 地域   | 年齢     |
|---|------|--------|
| スケボーパークとショッピングモールを融合させた施設など作って頂き、若者に魅力となるような施策もぜひご検討お願い申し上げます。  | 大沢地区 | 40～49歳 |
| 活気のある賑やかな町にしてほしいので、若者が集まりやすい大型商業施設（アウトレットモールなど）手がける企業へ打診するなどして、そこを目指して市外、県外から人が集まるような場所を作ってほしいです。それにより雇用や転入者が増えて税収も増えると思います。  | 今市地区 | 40～49歳 |
| 企業誘致もお願いしたいところです。自分には子供が2人おりますが、こども医療費等子育て支援は手厚くありがたいものでした。また、日光市で受けた義務教育は他に誇れる素晴らしいもので、大変感謝しております。子供達は市外の高校を経て、県外の大学へ進学しましたが、日光市に戻ってくる可能性は低い、という状況です。自分も宇都宮へ通勤しておりますが、日光市にも観光業以外の仕事が増える事を切に願います。 | 豊岡地区 | 40～49歳 |
| 現在地周辺には、イオンを建設して以来、大きな商業施設や、飲食店がほぼ建設されていない状態です。群馬や茨城のほうが、とても発展しています。日光市としては、コストコの建設や、かつや、伝説のすた井屋、ドン・キホーテなどの飲食店やディスカウントストアの建設を検討していただき、県央、県南のような活気のある街づくりを期待します。                                   | 日光地域 | 40～49歳 |
| 今、流行している飲食店や服飾店の誘致などをして日光市民の動きを活発にしてほしい。カフェなど気軽に集える場所の提供も欲しい。   | 今市地区 | 40～49歳 |
| 大企業の一部署誘致。  | 栗山地域 | 40～49歳 |
| 獨協医大医療センターも移転してきたので、下野大沢駅周辺に飲食店や商業施設などを作ってほしい。  | 今市地区 | 40～49歳 |
| 妻の実家が今市本町の通称、相の道通りにある。ほとんどがシャッターが降りており閑散としている。なかには人が住んでいない空き家もある。近くのニコニコ本陣にはたくさんの方が訪れている。その観光客を回避させる仕組みをつくるために周辺のシャッター街のシャッターをもう一度開けさせたい。市には意欲ある人への支援を地主との仲介の労を期待したい。                             | 大沢地区 | 50～59歳 |
| 若い人が住み続ける為の、働く場所をもっと増やしてほしい。  | 大沢地区 | 50～59歳 |
| 大谷川公園か道の駅に温泉施設を作ってもらいたいです。小山市で行われている全国うまい物（ラーメン博）を企画してほしいです。  | 日光地域 | 50～59歳 |
| ・空き家を売出し（補助金制度付）て古民家カフェや農産物などの販売所を作ってもらいたい（道の駅の様な）<br>・食料品の調達は生きて行く上で一番重視していきたい。徒歩で行けるような範囲に小さな店でも良いのであったらいいと思う。高齢者も外に出る楽しみ、コミュニケーションを取る、歩くなど健康維持に繋がると思う。   | 藤原地域 | 60～69歳 |
| 企業と一緒に企業風土を作り上げていく。また地域リーダーを作っていく。  | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 県外からの移住者、起業者など等、神奈川でも日光市は人気なので全国に配信してほしいです。   | 今市地区 | 60～69歳 |

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| 若い人が安心して働ける職場がたくさんあると良い。   | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 大谷川公園に隣接する場所に、温泉施設や産直市場（近隣の漁港との提携して海産物を取り扱っていただけるとより多くの方が利用して頂けるかと思います）。またこの施設の裏側に団地や介護施設、住宅を建てる事で市内の過疎地域に住む方々に移って頂けることでアンケートにもありましたが、赤字路線の廃止なども進められるのではと。できるだけ損益なども考慮しながら市外及び県外の方々にお金を落として頂ける様な形を。市内に住む方々の雇用の場が少しでも多くなればと思います。また、この周辺には低山も多く、きれいに整備すればより多くのハイヤーの方々に訪れて頂けると思います。   | 今市地区 | 60～69歳 |
| JR 今市駅から東部下今市駅間の道路の整備はできつつあるが、駅前通りとしての機能は十分か？駅前に本来設置されるべき（と考えられる）施設、交番、観光案内所、銀行、商店街など電車を利用する学生やサラリーマン、旅行者などあると便利に利用する施設があまりなくて寂しい感じがします。この町に転入して5年が過ぎますが、商店街が活気なくなっているのが気になります。町の中に駐車場を設置すれば車を置いて安心して買い物ができるでしょう。家族で買い物を楽しむ事も可能です。郊外の大型スーパーは週に1度くらい買い物に行くことになるでしょう。駅の近くに住んでいれば車は必要なくなります…。バス交通機関利用提案<br>①町の中に駐車場設置 ②商店街の復活 | 今市地区 | 70～79歳 |
| スーパー、電器などいろいろな商店が増えてくる。人が集まるしもっと活気も出る。宇都宮も近い為もっと便利になる。   | 今市地区 | 70～79歳 |
| まちづくりの基本は、街に流れてしまう若者をどう止めるかが課題になるような気がします。若者が働ける魅力ある会社が少なく感じる。   | 藤原地域 | 70～79歳 |
| 市に物価対策をしてといっても無理なので、農産物の規格外品などを即売する私施設を作ってほしい。農家も潤い消費者も助かります。  | 大沢地区 | 70～79歳 |
| 大沢駅周辺の商業施設の充実が良くなれば、大沢地区・板橋地区が住みやすい地域になると思います。   | 落合地区 | 70～79歳 |
| 街なかではなく郊外でいいので、子供連れをターゲットにした、屋内外施設を充実させて欲しい。そこでイベントも開催できると尚良し。   | 大沢地区 | 30～39歳 |
| 個人的には夜ご飯を食べるところが少なくて困っています。他市と比べるととにかく無いものが多いと思います。飲食チェーン、ショッピングモールなどもうずっと同じ顔ぶれで新鮮味もありません。そもそも大規模な働き口がないことも人口が増えない原因ではないでしょうか。   | 大沢地区 | 30～39歳 |
| 旅館や様々な職種でお金を出し合うか補助を出して、スタッフ送迎便を共有した方がいいと思う。特に旅館業はほぼ同じサイクルで動いているように思うのでまとめられる。環境にもいいし、年配者や足がないひとの雇用拡大と、運転手を雇わなくてすむ。送迎ができない、もしくは冬は自力で来れないなどの理由で、働けない人、雇えない場合がある。  | 藤原地域 | 30～39歳 |

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| <p>日光市は観光業で盛りあげようとしています。なので観光業で働く人をもっと大切にすべきだと思います。夏と冬で忙しい場所が変わります。それぞれ忙しいときに働き手が欲しいので、季節雇用などの働き方がありますが、日光市はその様な働き方をする方をもっと手厚くフォローした方が良いと思います。正社員との賃金の格差をなくし、同一労働同一賃金を企業に働きかけるなど保障を手厚くしてほしいです。季節雇用でも十分に楽しく安定した生活ができるようにしてほしいです。観光業で働く人の福利厚生も充実させてほしいです。英語など外国語が無料で学べるなど観光業は平日が休みの場合が多いので、平日にイベントなどをして働いている方達が楽しめるようにしてほしいです。</p> | 今市地区 | 40～49歳 |
| <p>企業をよそから入れて活気を取り戻す。</p>  | 日光地域 | 50～59歳 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウエスタン村をなんとかしてほしい。</li> <li>・スタバの誘致</li> <li>・本屋も TSUTAYA だけになってしまった。</li> </ul>  | 日光地域 | 60～69歳 |

## (8) 観光 (25 件)

| 記述内容   | 地域   | 年齢      |
|--|------|---------|
| 空家よりも廃ホテル・廃旅館の処理について検討して   | 藤原地域 | 20～29 歳 |
| 郊外の住宅地のど真ん中にホテルは建てない(誘致しない)で欲しいです…。外国人や観光客が狭い生活道路に徒歩でぞろぞろ入ってくるのは少し怖いです。治安維持の観点でもご一考くださると有り難いです。  | 日光地域 | 20～29 歳 |
| 自然や歴史はかけがえのない価値を持っていると感じます。もっと外部にアピールしていても良いのではないかと思います。日光市の PR 動画はとてもしっかりと好きです。ロゴも可愛いので観ると嬉しくなります。  | 足尾地域 | 20～29 歳 |
| 日光に近いので、観光客も楽しめるような街にできたらいいと思います。  | 今市地区 | 20～29 歳 |
| 廃墟ホテルを早くなんとかしてほしい。   | 藤原地域 | 20～29 歳 |
| 観光地(日光東照宮)周辺に軽井沢のハルニレテラスのような大型の施設があれば東照宮へのオーバーツーリズムが分散されるのではないかと？<br>→鬼怒川周辺の閑散としている地帯に作れば交通系の渋滞も回避できるのではないかと。(ウエスタン跡地もどうかしてほしい)<br>・リッツカールトンがせっかくあるのにあまり周知されていない。高級ホテルや旅館も良いが、現実的に宿泊費を抑えたい人の方が多いと思うのでもっと気軽に泊まれる宿泊施設(全国展開しているアパ、スーパーホテル、リッチモンドなど)を作った方が良く思う。<br>・ファーストキャビンというカプセルホテルも 1 人利用にはとても便利です。鎌倉 鶴岡八幡宮近くに有る源ホテルというところも安かったけれど歴史上人物のコンセプトの部屋名だったり、和洋の部屋が選べたりとホスピタリティが良かった。空きビル改装してそうした簡易だけどオシャレな宿泊施設を増やせばより気軽に来られると思う。<br>・大樹推す割に下今市も鬼怒川温泉駅も何も無いから観光客は見るところなくて実際に来てがっかりしそうといつも思います。もっと推すなら真岡駅くらいのことでもいいんじゃないでしょうか。特別御朱印とかあれば地元の寺社仏閣好きも行ったたりすると思います。 | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| 自然を生かしたキャンプ場やヴィラ施設、温泉施設の拡充を求めます。   | 日光地域 | 30～39 歳 |
| 船村徹記念館をなんとかしてほしい→どれくらいの収益があるのか。無駄な建物にしか見えない。   | 今市地区 | 30～39 歳 |
| 日光は観光業として無限の可能性が有ります。都内から 1 時間 30 分、温泉、観光と全てあるのは日光だけかと…。   | 日光地域 | 30～39 歳 |
| 日光観光に訪れる客が一步手前で立ち寄り、お金を使ってくれるような地区になる事が希望です。   | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| 民間会社の調査ではありますが、日光市の魅力度ランキングは全国 1000 市町村で 2023 年は 16 位でした。ですが、中々魅力を市外ないし県外へアピールできているか疑問です。もっと観光アピールをして様々な店が潤うように分かりやすいマップを作ったり、交通手段を用意、十分な駐車場(特にニコニコ本陣周辺)を用   | 大沢地区 | 30～39 歳 |

| 記述内容  | 地域   | 年齢     |
|---|------|--------|
| 意するなどして欲しいです。   |      |        |
| 鬼怒川温泉の周辺の整備に力を入れてほしい。せっかく観光に来て、サビだらけの建物やガードレールなど道路・外観がきれいではないところが多くて残念に感じる。   | 今市地区 | 40～49歳 |
| 日光駅から東照宮までのエリアで遊びを体験できるようにすると観光客が呼び込めます。世代別に歩行ルートに分け、商業施設のターゲットを明確にすることで魅力向上できるでしょう。ルートごとに世代にあった移動のサポートを分けると良いです。有料ルートで江戸村のようなサービスが設置できれば面白いかもしれません。  | 日光地域 | 40～49歳 |
| 観光資源の活用を意識し、市外からの訪問者にもアンケートを取って、意見を参考にしても良いと思う。イベントがあっても、一か所に集中するがために、交通渋滞や駐車場不足のため、訪問者のリピート率の低下が心配。訪問者が一か所に集中しないように、同時開催イベントを行っても良さそう。   | 豊岡地区 | 50～59歳 |
| これだけの観光街なのに、道の駅が狭過ぎてバス、トラックが入れないような道の駅は検討の余地があるのではないのでしょうか。塩谷町の道の駅にすら劣ります。観光客が泣いています。   | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 神奈川からの移住です。(主人は横浜出身、私は日光市出身です)とても自然豊かなのが一番ですが、鬼怒川のホテルの廃屋が残念です。電車の中で旅行客が話をしているのも耳にします。せっかくの日光市、様々な事を若い方々の意見をたくさん取り入れて発展していってほしいです。もったいないです。  | 今市地区 | 60～69歳 |
| 全国に向けてのPR みんなに来てもらえる(日光に行きたい・住みたいと思ってもらえる)。   | 今市地区 | 60～69歳 |
| 観光と芸術の融合を目指す。小百小をアートギャラリーとして活用。すばらしい給食室をレストラン&カフェとする。すぐ近くの桜の公園の活用にもつながっていくのではないかと考える。   | 藤原地域 | 70～79歳 |
| 鬼怒川のホテル、旅館の空の手当が遅い。色々難しいことですが日光市・栃木県がやらないと良い場所にならない。頑張ってください。   | 藤原地域 | 70～79歳 |
| 世界遺産があるのに観光に力が入っておらず、残念な場所だと思います。他の県へ出向いて学んできてください。   | 今市地区 | 30～39歳 |
| 日光地区は観光客誘致に力が入っているように見えますが、鬼怒川地区は名ばかりであり魅力がないように思います。廃ホテルなどでせっかくの景観も台無しです。三依や栗山などの山間部はアウトドア施設やテーマパークの建設等なにか利用価値はないのでしょうか。   | 大沢地区 | 30～39歳 |
| 観光に頼りすぎない町作り。   | 日光地域 | 50～59歳 |
| 3ページ問9⑧について旧日光市メイン通りには歴史ある有名な老舗が並び、観光客の皆さんは思い思いに立ち寄って楽しんでいる様です。しかし、山内と駅との間を徒歩で行き交う人々の中にはしっかりと食事ではなく「ちょっと一息つける場所」「足を休ませながら軽く食事を摂れる場所」を必要とする方もいるようです。(実際にその様な声を聞きました)(フードコートの例)例えば、旧日光市役所前の広場やその他空地などを利用して和みの空間を提供する事はいかがでしょうか(食事のメニューは近隣の店舗と重複しないことが原則ですが)。ベンチやいすなどの設置だけでも | 日光地域 | 60～69歳 |

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| お願いしたいです。  |      |        |
| 山側の整備をして駐車場、ウォーキング、ハイキングが気軽にできるようにしてほしい。   | 日光地域 | 60～69歳 |
| 日光市は今市以外の地域は観光で生き残るしかない。その割には交通の便が悪かったり、渋滞がひどい。それと空家が目立ち、朽ちはじめているので廃墟マニアしか来ない。大谷川沿いの道も雑草が多く、バイパス（観光道路）としての景観が悪い。それと日光って東照宮意外に何か観光の核になる物があるのでしょうか。温泉地なんて群馬県にもあるしいつまでも東照宮に頼りきりな姿勢は見直す必要があると思います。 | 足尾地域 | 60～69歳 |

## (9) コミュニティ (8件)

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| 転入者が来た際に転入者も地域に馴染めるようなイベント等が行われると良いと思う。  | 日光地域 | 20～29歳 |
| 今、自分が住んでいる地区は組費は納めるものの、使い道に関してわかりづらく、自分の知人の別の地区に関して聞いてみると、役員のお金の流れや活動が解りやすいです。行政は、地区の活動のあり方などの指導はしていないのですか。役員になって活動するのはそれなりに重責もあり大変だと思いますが、ただ寄付の様な形で何の活動も感じられない。地区によってそれぞれなのでしょうが、もう少し日光地区、今市地区としての統一された運営にはなれないのでしょうか。いくらでもない組費かもしれませんが、何のお金の流れが解らないのでは、何か住んでいる事にも疑問を感じる事があります。 | 今市地区 | 40～49歳 |
| 少子・高齢化に伴い、地域自治会の縮小により、自治会運営の継続が難しくなるので、何らかの対応方針が欲しい。交流の場の提供と交流に対する意識づけがないと、新たなものは創出されないので、そのようなイベントも併せて検討のキッカケの提供が欲しい。   | 豊岡地区 | 50～59歳 |
| 自治会の加入率の低下や高齢化が進み、運営が難しくなっている自治会が増えています。日光市として自治会への支援を積極的に検討して欲しい。自治会はやりたい人が参加すれば良いボランティア的な組織との位置づけになっている。少子高齢化の実態に即した、自治会運営を両者（日光市と各自治会）で検討するWGを発足してはどうか。   | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 一度始まった祭り事（旧今市のこと）（そば祭り、流鏝長や行列盆踊り、その他諸々）が長続きせず数年で終わってしまう。人が集まらない事や、資金などが理由ならとっとと繋げる工夫を凝らすべきです。なんの特長も魅力もない日光（旧今市のこと）になりつつあります。一度始まったら繋いでいってほしいです。  | 今市地区 | 70～79歳 |
| 現在自治会は全く機能していません。  | 日光地域 | 70～79歳 |
| 行政と市民（自治会など）事業者、団体などと十分に意見交換など時間をとって進めてほしい。  | 足尾地域 | 70～79歳 |
| 町内会の解散   | 日光地域 | 30～39歳 |

## (10) 医療・福祉 (20件)

| 記述内容  | 地域   | 年齢     |
|---|------|--------|
| 18才までの医療費の助成は本当に有難かったです。  | 足尾地域 | 20～29歳 |
| 高齢者の単身世帯が孤立しないような地域の取り組みが必要だと思う。  | 日光地域 | 20～29歳 |
| 車イスの駐車地が少ないので多くしてほしい。   | 栗山地域 | 20～29歳 |
| 人工透析患者の通院・退院時、送迎バスなどが無いので家族の負担が大きい。   | 日光地域 | 20～29歳 |
| 大沢・落合地区に小児科病院が1件もありません。8年前に他の市から移住して来ましたが、ずっと不便に感じております。  | 大沢地区 | 30～39歳 |
| これから高齢者が増加していく為、車の運転が出来なくなった時の、日常的な生活をする為の利便性を考えて頂けると良いと思っています。高齢者になっても自立した生活を維持していけるようなまちづくりを目指してほしいです。  | 落合地区 | 50～59歳 |
| デイサービスが月、水、金しかないのも不安。   | 栗山地域 | 60～69歳 |
| 医療についてお願いします。<br>今まで近くに大きな病院があり、車が無くても通院が出来たので両親もお世話になる事ができましたが、現在移転してしまい藤原地域の高齢者はバスの運行回数や時間を見てもひとりで行くには厳しいと思われます。また一番は地域の中心的な総合病院が無くなってしまった不安もあります。早急に移転後の病院が再開できるよう、市からも要請して頂きますようお願いいたします。 | 藤原地域 | 60～69歳 |
| 高齢化が進んでおり、車を移動手段に出来ない場合の買い物・医療機関への移動手段の対策を考えてほしい。   | 今市地区 | 60～69歳 |
| 高齢者が行きやすいサロンなどを増やしてほしい。   | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 高齢者の負担を軽くする為、バスや電車の料金補助。  | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 子供ばかりに目を向けないで、高齢者にも同等の支援をお願いします。  | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 社員の親で宇都宮より転入で介護認定が日光市の方が厳しいのはなぜ？  | 豊岡地区 | 60～69歳 |
| 老後も安心して暮らせる街づくり。  | 今市地区 | 60～69歳 |
| 医療施設の充実が良くなれば、大沢地区・板橋地区が住みやすい地域になると思います。  | 落合地区 | 70～79歳 |
| 高齢者に対する財的支援策  | 今市地区 | 70～79歳 |
| 障害者の支援と働く所の模索・拡大。   | 大沢地区 | 70～79歳 |
| 県外から日光地域に移住して来ましたが、現在一番不便に感じていることが病院の選択肢が少ない事です。産婦人科や小児科が少ないことや、専門的な診療を受けたい時に限定的な時間帯や曜日しかやっていなかったり、近くに病院が無かったりとすぐに行けない事が大変不便です。そのためわざわざ市外にでて診療を受けに行くことがたびたびあります。もっと手軽に必要な診療が受けられる環境であると助かります。 | 日光地域 | 30～39歳 |
| 病院誘致（整形外科・産婦人科・耳鼻科など）   | 日光地域 | 30～39歳 |

---

| 記述内容  | 地域   | 年齢      |
|---|------|---------|
| 栗山では独居で車もなく病院に行くのも今市から息子さんが来て診療所まで行く…という方も多いです。地域の人たちで助け合っていますがなかなか突然の怪我や体調不良の際に気軽に助けを求められる場所が無い気がしています。社協ないし、行政で気軽に相談できるような窓口があると良いなと思います。(空き家問題にしても) 限られた予算で頑張ってください！ | 栗山地域 | 40～49 歳 |

## (11) 教育・文化 (11 件)

| 記述内容   | 地域   | 年齢      |
|--|------|---------|
| 諸問題は少子高齢化に伴う人口減少が大きな原因だと考えられるので、現環境の維持ではなく将来性を考えた教育へフォーカスした政策を期待しています。   | 藤原地域 | 20～29 歳 |
| 図書館などを明るく、行きたくなるような場所にして欲しい。その付近に子供と出かけられるような施設を併設してほしい。大田原の街が羨ましい。  | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| 図書館の本をもう少し充実させてほしい。  | 今市地区 | 30～39 歳 |
| 現在は文化会館の建て替えが課題と思われます。市民の文化や芸術の為に必要です。しかし建てることで市民の税金が増えるのは困ります。できるだけお金をかけず建てていただきたい。いくつかのパターンを市民に知らせていただきたい(例:今の土地を使うのか。新しい土地なのか?など)。未来の日光市民に重荷を背負わせないようにお願いします。都会に憧れて出て行く子供たちが戻って来たい!!と思える日光市にしてください。           | 今市地区 | 40～49 歳 |
| 本市のまちづくりのために、子どもたちの教育に力を入れてほしいと思います。次世代を担う子どもたちが、本市の魅力を実感し、本市で本市のためにと戻ってくるような教育を充実させること。また、子どもを本市で育てたいと思う人が増えるように子育て世代への支援を大切にしてほしいと思います。支援はお金だけではなく、コミュニティの充実もあると思います。  | 栗山地域 | 40～49 歳 |
| 少子化、人口減少の問題に、しっかり取り組んで欲しい。特に若者の流出が著しいと感じる。若者が育った地域に魅力を感じ、誇りを持つ市を創る事が重要だと思います。人口減少で、小、中、高校の統合などが進んでいますが、大学、学問、文化施設の誘致など、外からの若者の集約などをすすめられれば良いのではと思います。日光を変えようと頑張ってる、若い子ども達が、結局、地元で就職できず、県外に行かざる得ない現実を、間近で見してきました。 | 大沢地区 | 50～59 歳 |
| 市が管理する有料スポーツジムと 25 メートルプールなどの施設、現在小学校中学校にプールが無い学校が多いので市で建ててください。   | 今市地区 | 60～69 歳 |
| 室内プールやトレーニングルーム等のスポーツ施設を充実してほしい。   | 大沢地区 | 60～69 歳 |
| まちづくりは“人づくり”が基本です。<br>豊かな人づくりの“教育”が必要だと私は思います。   | 日光地域 | 70～79 歳 |
| 日光市内(特に今市の商店街)の空店舗を活用し、芸術や文化の育成活用の為、若き人材を育てる事ができるようにする。  | 藤原地域 | 70～79 歳 |
| ・次世代の子供を育てやすい、産みやすい環境、仕組み作り。また仕組みがある事を教育に取り入れたり周知する活動も重要で愚考します。<br>・職場が古い体質であるせいか、産休、育休が取りにくい空気があります。安心して育児に集中できるような支援が充実してくれると助かります。  | 今市地区 | 20～29 歳 |

## (12) 防犯 (7件)

| 記述内容  | 地域    | 年齢     |
|---|-------|--------|
| 人が住んでいる場所に街灯が欲しい。家の周りが暗すぎます。夜に散歩が安心して出来たら嬉しい。   | 大沢地区  | 20～29歳 |
| 本市では夜とかバイクの音とかがうるさかったりするので、迷惑が掛からない様にもっとパトロールするのが良いと思う。またコンビニとかも、たまり場になっていて一般のお客様に迷惑がかかる事もあるのでそれもパトロールをしっかりして行動すべきだと思います。一人一人気をつければもっと住みやすい環境になっていくのではないかなと思いました。   | 大沢地区  | 20～29歳 |
| 街灯を設置してほしい。中学生・高校生の帰宅する時間がとても暗く危険です。(大谷川公園沿い) 至急対策願います。   | 今市地区  | 30～39歳 |
| パトカーが日々巡回してくれているのは犯罪抑制になってとても良いと思います。   | 塩野室地区 | 40～49歳 |
| 歩道が暗い。夜間も歩ける街灯を増設してほしい。   | 藤原地域  | 40～49歳 |
| 交番は市民の安全・安心・治安を守るため、旅行者の案内日光市の観光都市を目指しているならこのような施設を揃えるのは不可欠であり、ベッドタウンとしても必要です。  | 今市地区  | 70～79歳 |
| 私は仕事柄、毎日深夜に国道を単身で15分ほど徒歩で帰宅しています(最終バス後の為)。懐中電灯で照らしながら移動していますが、街灯の暗さと歩道の凸凹で、何度も転倒した事がございますし、空き家も多く防犯カメラもあまり見かけないので不安です。先日も帰宅途中に、不審車両が私を見かけて急停止し、少し先で停車してまるで私を待っているようでした。あまりの恐怖から、道路を横断して反対側の歩道に移動して、明るい街灯の下でスマホから110番通報をしようとしていたら、運良くパトカーが通りかかり、そのせいか不審車両はいなくなり、事なきを得ました。いつも巡回してくださる安良沢交番の巡査に感謝すると共に、来春でこの交番が無くなると聞き、更に恐怖を募らせております。それ以来、なるべく女性と判別できないようなアウターで通勤するなど、できる限りの自衛対策をしておりますが、数年前から行方不明のフランス人女性がまだ未発見という事件が頭をよぎり、『事故ではなく事件だったら？まだ犯人が身近にいるとしたら？』などと最悪の事態も頭をよぎります。私の勤務の都合で、勤務時間の変更は不可能な為、私が今の職場で就業する限り今後もこの恐怖が続きます。職場にも先日の不審車両の件は報告済みで、上司からも『深夜でも構わないので、何かあったら警察と自分に通報するように』と言われております。誠にお手数ではございますが、市でも何らかの対策をお願いできましたら幸いです。何か起こったからでは遅すぎますので。長々と書いてしまいましたが、どうぞよろしくお願い致します。 | 日光地域  | 50～59歳 |

## (13) まちづくり全般 (35 件)

| 記述内容  | 地域   | 年齢      |
|---|------|---------|
| 空き家を活用して他地域からの居住者を増やし、税収を上げるべきだと思います。学校がどんどん統廃合され、過疎化が急速している状況を打破するための方策をしっかりと考えて頂きたい。  | 日光地域 | 20～29 歳 |
| お年寄りばかりに寄り添う動きが強い様に感じられ若い人や子どもは減っています (いるように感じます)。出産したくても手当が少なく、また生まれた後のサポートも薄く感じられます。先を見据えて子供を育てる事に適していると感じられる町作りを切に願います。  | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| これから若い世代が日光に住み、生活をずっとここでしていきたいと思える街にすることが、日光市の住みやすさ・日光市の未来に繋がると感じます。  | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| 子供を産み育てる女性に対する支援としてお母さん、これから母親になる女性への感謝をお金という形で毎月支援してほしいです。なぜなら、女性しか子供が産めません。女性を大切にする事が町作りの発展に繋がっていると思います。女性は家事・育児・仕事にたくさんのタスクをこなせる能力を持っています。1人では育児はできませんが、女性みんなの力を合わせたら、みんなで子育てができます。これからの時代、みんなで協力して取り組む事が必須になります。縦の繋がりはいつか崩れてしまいましたが、横のつながりはどんどん大きくなって団結していきます。女性を支える町作りを行い、男性はサポートに徹する。みんなで豊かになる。みんなで支え合うと地域が活気づくと思います。“世界の日光”であることをひとりひとりが意識して「日光ってあったかくて優しい安心できる居場所」になる事を願っています。もちろん高齢者の方々がいたからこそ、今も命が繋がれているわけで感謝の気持ちでいっぱいですが、子供と女性が楽しくイキイキした街づくりができれば未来は輝きに満ちている事でしょう。 | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| ハコよりヒト、と感じます。少子化は全国的な問題であるので仕方がないですが、生活をしていく以上利便性を求めます。将来に不安要素が多いと転入も躊躇します。今の日光市は「休日に行くのにはいいところだけど、住むのはちょっとね」かと。都会の生活環境に迎合する必要は無いと思いますが、普通の暮らしの不便を解消するような政策をお願いしたいです。   | 豊岡地区 | 40～49 歳 |
| 自治会など地域を活用したボトムアップのまちづくりであれば、関与するかもしれません。   | 日光地域 | 40～49 歳 |
| 自然も美しく、文化歴史もある日光市なので世界的にも有名であるので、観光客だけでなく移住者を増やして欲しい！と思います。   | 藤原地域 | 40～49 歳 |
| 日光市の財政がかなり厳しいと聞いています。子供達に「日光に住んでほしい」と思ってもらえる様なまちづくりを望みます。   | 今市地区 | 40～49 歳 |
| 移住したい町 TOP10 を参考に、日光市ならではの事をしていけば良いです。例えば、東京まで安く行けるようにとか、温泉無料水道(上下)他地域よりも安いなど、子どものいない所はもう住めそうにないです。学校が無くなるのはあり得ません。買い物も遠くて高いし困ります。良くなることを願います。  | 栗山地域 | 50～59 歳 |
| 期待していませんが少しでも若い人達が帰って来れるような街づくりをしてほしいです。  | 日光地域 | 50～59 歳 |

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| 市民の声が届きやすく、市民の参加を積極的に進めるまちづくりをして欲しい。   | 大沢地区 | 50～59歳 |
| 若い人達が他市に流出しないような魅力ある街、子育てしやすい町、働きやすい町を作っていくことが大切だと思います。本当に必要な施設、需要ある施設にお金をかけ充実させてほしいです。  | 今市地区 | 50～59歳 |
| 新しい物はいりません。今ある物を利用した方が良い。  | 大沢地区 | 50～59歳 |
| 足尾は日光市の中でも取り残されている印象があります。人口減少を止めるために、本気で取り組んでほしいです。   | 足尾地域 | 50～59歳 |
| ・明るく活気のある町にしていきたい。<br>・暮らしやすいまちづくりをしてほしい。  | 大沢地区 | 60～69歳 |
| JR 駅から東部下今市駅まで道路が広がり、使いやすくなることはいいことです。きれいになることはいいのですが、そこを通行する時にワクワク感がプラスされることを願います。何をすれば良いのかは行政に関わる方々が、色々視察などを通して考えて提案していただけると良いですね。   | 今市地区 | 60～69歳 |
| 観光面に関して大谷川河川敷に桜やもみじの木を植樹（市外や県外の方）苗木の購入費及びネームプレート代を合わせた額で購入して頂き、それを植える事でご自身が寄贈した木々を見るために最低でも年 2 回はこの地に訪れていただけたと思います。また大谷川公園周辺の公地の活用（公私の土地かもわからず勝手言っすみません）がなされていないことが、もったいなく思います。  | 今市地区 | 60～69歳 |
| 鬼怒川をもっと良い所にしないと？日光ばかり良くするな。お客様が鬼怒川に来なくなるよ。   | 藤原地域 | 60～69歳 |
| 子どもは未来の日光市にとって大切な存在です。また誰もが安心して安全に生活出来る。そして活気あふれる日光市のまちづくりを心より希望します。   | 今市地区 | 60～69歳 |
| 自分が子供の頃から比べると日光市（今市）は各段に公園や商業施設、インフラ（道路や交通）や住宅地の整備は良くなっています。しかし子供や若者が遊ぶ施設や場所がなく結局近隣の街へ出かけてしまっているかと思います。バスケットボールやバレーボール、サッカー等県内のプロチームの試合を観戦できるような会場や施設を造ったり、家族で楽しめる遊技場などがあると市内居住者が増える等町の活性化にもつながるのではと考えます。定住者が増え更なる日光市の発展に市役所のスタッフさんに頑張ってもらいたいです。 | 今市地区 | 60～69歳 |
| 町の中にモデル地区を形成し見守って、より良い質の方向を作り育ててほしい。   | 大沢地区 | 60～69歳 |
| 毎日の生活を考えていくまちづくり。  | 今市地区 | 60～69歳 |
| ・市の発展に必要な事項を全部やる必要はなし。財政との兼ね合いで取捨選択してやるべき（優先事項をしっかりと）。<br>・市の財政を考慮すれば日光市の人の減少を考慮してSDGsでコンパクトにやるべき。   | 今市地区 | 70～79歳 |
| まちづくり＝インフラに目が行きがちだが、市長の精神的な支え、モチベーションにも気遣いが必要かと思う（集まりやすい場所、文化的活動の援助など）。  | 足尾地域 | 70～79歳 |
| 街づくりに対し行政は補助金を減らさない！   | 日光地域 | 70～79歳 |
| 今市地区まちづくり働議会に参加をしています、あらゆる面で   | 今市地区 | 70～79歳 |

| 記述内容   | 地域   | 年齢      |
|--|------|---------|
| 日光市は問題を抱えております。改めて日光市全体を見てみます。   |      |         |
| 今自分が住んでいる地域には「かけがえのない自然と土地と人情」がある。無いのは「若い人の力と金」だ。年々高齢化が進み最後に残るのは誰だ？そんな話ばかり。中途半端なやり方ではなんにもならない。応援隊だって結局はなんだったんだ。もっともっと魅力ある地域づくりはできないのかな。村から出て行った人たちが U ターンしてやってもいいと思うような村づくり、若い人が何かをやってみたくて何かが出来ると思うような村づくり。そうしないとこの村は滅びるばかり。年寄だけじゃなにもできない。 | 栗山地域 | 70～79 歳 |
| 市緑ひろばとか船村徹記念館など無駄な建物が作られ長続きせず、とても税金の無駄使いだと思います。  | 今市地区 | 70～79 歳 |
| 若者の定住対策を行っていかないと、市の人口が減少するだけである。以前あった補助制度など検討し、住みやすい日光市の町作りをして頂き人口増加を図って頂きたいと思います。移住対策より若者定住対策を行う必要があると思います。   | 大沢地区 | 70～79 歳 |
| 意味のある部分にお金が使われるようになることを願っています。何に使われているか分からなかったり、まだきれいな道路の舗装工事がされていたり、もっとやる事があるのでは。税を納入したかいがあったと、少しでも思わせて頂きたいものです。  | 今市地区 | 30～39 歳 |
| 今市大沢猪倉あたりはもっと人が住みたくなるようなまちづくりをすべきだと思います。日光市外の友人には住みたいと思わないと口を揃えて言われてしまいます。具体的な解決策は思いつきませんが、生まれ育った場所なので良い方向に変わってほしいと思うし、できることがあれば協力したいと思います。きっとそういう住民はたくさんいると思うので、日光市の方でリーダーシップをとって改革してほしいです。   | 大沢地区 | 30～39 歳 |
| 今ある物を利用して無駄の無い活性化出来たらいいと思う。  | 日光地域 | 60～69 歳 |
| 県内でも高齢化が高いとの事で、子育て支援などの充実など若い人に魅力ある市になってほしい。   | 今市地区 | 70～79 歳 |
| インバウンドでは元々ブランドでそのままで観光客はくるので問題ないが基本的に人口流出を防ぎ U/I ターンを促進して住みやすい街作りを望みます。その為の制度設計が他市町村にくらべ劣っていると感じます。日光地区としては合併で今市市と一緒にした事はメリットとして感じられない。もう少し細かな取り組みを望みます。   | 日光地域 | 60～69 歳 |
| 駅前をキレイにしても、個人宅ばかりで全然町の発展ができないと思う。<br>まちづくりって、新しくすればいいのかとうんざりです。  | 無回答  | 無回答     |

## (14) その他（要望・感想）（27件）

| 記述内容  | 地域    | 年齢     |
|---|-------|--------|
| ・試着室に手すりをつけてほしいです。<br>・トイレを増やしてほしい。   | 栗山地域  | 20～29歳 |
| 宇都宮に日光から通勤していますが、これからも宇都宮に住むのではなく日光に住み続けたいと思っています。そのため、日光がこれからも住み続けられる土地になる様願っています。   | 日光地域  | 20～29歳 |
| 税金を取るだけで、市民の為の取り組みがないのか、あるいは目立たない。住みたいと思えない。鹿沼などは祝い金や税金など、市民も納得出来るやり方。  | 今市地区  | 20～29歳 |
| 地域住民の声が行政に届くように、アンケートを頻繁に行うなど仕組みを作った方が良いと感じる。   | 日光地域  | 20～29歳 |
| もっと見直すべき  | 落合地区  | 30～39歳 |
| 給食無償など隣の市には無い事をやって頂き、日光市いいなあと鹿沼市の友人達から羨ましがられています。日光市大好きです。粉川市長、役所の職員の皆さま応援しています！！   | 今市地区  | 30～39歳 |
| 市民に意見を聞くというのは良い試みだと思います。日光市の為に頑張ってください。   | 日光地域  | 30～39歳 |
| 日光市で育ち30年。この町が好きだ。  | 日光地域  | 30～39歳 |
| 本問とは少しずれるかもですが、子供が増えればどうにかなるのかなと思います。町作りの発展などは若い人材（子供も含む）が不可欠だからです。子供や若い方が増えれば今後の税収や町の未来が明るい。転入者などを増やし日光市の経済をグルグル回す事で全体が潤う。兵庫県明石市が子育てしやすい街づくりをされています。日光市でも取り入れられる要素があるかと思います。年輩の方のサポートも大切ですが、今後を担う若い世代へのサポートを手厚くするのも一案かと思っています。いつも市民への配慮ありがとうございます。 | 日光地域  | 30～39歳 |
| こちらの印刷代はもしかして私たちの税金ですか？無駄っぽいんです。正直いくらですか？総額？そしたらその金額を粉川昭一さんとかではなくてなんとか私たち日光市民に提示して、何に使うかを聞いてから使った方が良いのでは？これだと一方的でなんか勝手です。であればその金額をバックして頂いた方が1人1人潤うのでは？とてもこのアンケートが意味があるとは思えないので。   | 今市地区  | 40～49歳 |
| 昨今の政治家のごとき、己の私腹を肥やす事のみを力に傾注するのではなく、真の使命感を持って市政に臨むのが信頼の第一歩と心得る。わが市は歴史ゆかしい土地である。古き郷土の香りを残しつつ現在を生きる市民の利便性に応えていく…。一見矛盾するかなのようなこの両立を成し遂げてくれることを、名もなき日光の一市民として期待するものである。  | 日光地域  | 40～49歳 |
| 市役所はたまに伺いますが、田舎であることを良い意味で実感できる職員の方たちにとっても感謝しています。とても親切、親身でいろいろな住民がいて大変かもしれませんが、都会のように事務的になりすぎず、「おせっかい」くらいのコミュニケーションをこれからもよろしくお願いします。   | 塩野室地区 | 40～49歳 |
| 自治会費をUターン、Iターン者に。   | 栗山地域  | 40～49歳 |
| 大変な財政状況かと思いますが、歴史や文化を守りつつ、市民生活のブラッシュアップに期待しております。   | 豊岡地区  | 40～49歳 |

| 記述内容  | 地域   | 年齢     |
|---|------|--------|
| アンケートをとって何がわかるのでしょうか？街を歩けばわかると感じます。   | 日光地域 | 50～59歳 |
| 歯止めの掛からない少子高齢化に、正面からぶつかっても無駄に浪費すると思います。「過疎地域ならでは』の取組みは、全国でも成功例は数える程で、特殊な環境や特産物が有ってこそなのではないでしょうか。合併後の広域となった日光市には、利点に大きな格差が生まれた様に思います。今更、方向性を問うた所で、流れは変わらないと思います。犠牲を厭わない、徹底した政策を行う段階では無いでしょうか。中心地区に、梃入れすればする程、「皆が幸せ」なんて無理だと感じます。取り残された地域の人は、随分と昔に諦めていると思います。観覧車は好評ですか？道外れの駅は？渋滞対策の道路は機能してますか？理にかなった対策だったなら、もう良い結果が出ているのでしょうか。過疎地は、街灯すら切れていても気にしません。夜は行く場所も無いから、出歩きません。昔話に花を咲かせ、最後まで自己責任で、人生を歩んで行きます。私からは愚痴しか出てきませんが、将来の有る子供達の為に、最善を尽くして下さい。 | 日光地域 | 50～59歳 |
| 温泉の料金が¥13,860 高い。一人暮らしなので安くしてもらいたい。   | 栗山地域 | 60～69歳 |
| 何はともあれふるさと納税も含め歳入増加が重要。   | 今市地区 | 60～69歳 |
| 社員 100 名の会社員です。誰も（家族も含め）日光ナンバーのアンケート対象者いません。製造業の社員は誰も日光ナンバー希望者無しが現状です。  | 豊岡地区 | 60～69歳 |
| ・日光市少子化、とにかく町内に子供がいなし見かけない。組内さらに隣り組も独身者が沢山いる。市でどうにかしてほしい。たとえば例として市の援助金で合コン・出会いのレクリエーションの促進化を図る。市で少子化対策課、もしくはそれに伴う課を増設して訪問できる家庭はそれとなく談話会などを行うようにしてほしい。<br>・引きこもりの改善、小中高・若者・中年をどうするか。この方達の学ぶ所、働く所の新設。   | 大沢地区 | 70～79歳 |
| 私は豊岡地区の佐下部に住んでいます。東京から移住して 8 年になります。佐下部は現在 24 世帯位です。近くにオリーブの星という施設があり毎日クリスマスというデイサービスの施設もあります。私は毎日クリスマスで利用者様の朝・帰りの送迎の仕事しております。  | 豊岡地区 | 70～79歳 |
| 東京から 5 年前に引っ越してきましたので、不便は当たり前に来ましたので。   | 藤原地域 | 70～79歳 |
| 市民としてこれからの日光市の発展を祈っています。よろしくお願ひします。   | 今市地区 | 20～29歳 |
| 現在アパート暮らしで、子供も 3 歳となり、引越したいのですが、希望地域に空いていそうな土地がたくさんあるのに、売りに出ているなかったり、空き家のような物件もたくさんみかけます。どのように家探しをしたらよいか悩ましい毎日です。   | 今市地区 | 40～49歳 |
| 日々日光市の行政を担う皆さまご苦労さまです。感謝します。  | 日光地域 | 60～69歳 |
| 他県より税金を安くした方がこの先他県からの仕事に来る人のためにも、また住人のためでもある。   | 日光地域 | 70～79歳 |

---

| 記述内容   | 地域   | 年齢     |
|--|------|--------|
| 一部の片寄りで村八分的な行動が起こってしまう事があり、田舎の風習が強すぎる。一個人の都合による寄付が善行とは限らないと思う。 | 今市地区 | 30～39歳 |